

(案)

四日市市子どもの生活実態調査 結果報告書

(5/13 子ども・子育て会議資料)

令和6年5月

四日市市

目次

I	調査の概要	1
	(1) 調査の目的	1
	(2) 調査対象及び方法	1
	(3) 回収結果	1
	(4) 調査結果の見方	2
II	経済状況に基づく世帯区分について	3
	(1) 所得に基づく分類	3
	(2) 本調査結果における留意点	3
III	調査結果	4
	(1) 子ども対象調査	4
	(2) 保護者対象調査	44
IV	前回調査・全国調査との比較	84
	(1) 前回調査との比較	84
	(2) 全国調査との比較	86
V	子育て家庭の経済状況と生活実態に関する現状と課題	98
	(1) 子育て世帯の経済状況について	98
	(2) 子どもの生活習慣や家庭の状況について	98
	(3) 子どもの学習や進学について	99
	(4) 保護者の状況について	100
	(5) 支援のニーズについて	100

I 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、四日市市こども計画の策定にあたり、子どもと保護者の生活や意識と家庭の経済状況との関連を調査し、子育て世帯の実態や支援のニーズを把握することで、計画策定や今後の事業の検討の基礎資料とすることを目的として実施しました。

(2) 調査対象及び方法

本市の市立小学校に在籍する小学5年生、市立中学校に在籍する中学2年生の全員とその保護者を対象として、学校を通じてアンケート調査票を配付・回収して実施しました。調査期間は令和5年11月下旬から12月下旬でした。なお、主に日本語以外を用いる児童・生徒と保護者に対応するため、調査票は5言語（日本語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、タガログ語）で作成しました。

(3) 回収結果

回収結果は下表の通りです。

学年	配付数	回収数	回収率
小学5年生	2,590 件	2,436 件 (内 13 件子のみ、12 件親のみ)	94.1%
中学2年生	2,521 件	2,323 件 (内 13 件子のみ、8 件親のみ)	92.1%
合計	5,111 件	4,759 件	93.1%

(4) 調査結果の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問は簡略化している場合があります。

II 経済状況に基づく世帯区分について

本調査の主な目的は、家庭の経済状況が子どもや家族の生活にどのような影響を及ぼしているかを示し、効果的な支援を行う上での課題を明らかにすることです。そこで、報告書全体を通じ、回答者を世帯の経済状況に基づいて次のように区分し、それぞれの回答結果を示すことで、世帯の経済状況別に見た回答状況を把握することを基本とします。

(1) 所得に基づく分類

「等価世帯収入」に基づく所得段階区分について

国の「令和3年子供の生活状況調査の分析報告書」では、年間収入に関する回答の中央値（50～100万円⇒75万円、1,000万円以上⇒1,050万円）をその世帯の収入とし、同居家族の人数で調整した値を「等価世帯収入」と定義しています。本調査において、この定義に基づき、回答者全体の等価世帯収入の、中央値以上、中央値の2分の1以上で中央値未満、中央値の2分の1未満の3つに区分して、所得区分Ⅰ（中央値以上）／所得区分Ⅱ（中央値の2分の1以上で中央値未満）／所得区分Ⅲ（中央値の2分の1未満）で比較分析を行います。なお、本調査においては中央値が325万円、中央値の2分の1が162.5万円となりました。これは令和3年に実施した前回調査と同じ数値となっています。

この数値に基づいて所得段階を区分した結果は下表のようになります。

学年	件数 %	所得区分Ⅰ (中央値以上)	所得区分Ⅱ (中央値の2分の1以上で中央値未満)	所得区分Ⅲ (中央値の2分の1未満)	判定不能
小学5年生	件数	1,176	748	231	281
	%	48.3	30.7	9.5	11.5
中学2年生	件数	1,149	657	233	284
	%	49.5	28.3	10.0	12.2
全 体	件数	2,325	1,405	464	565
	%	48.9	29.5	9.7	11.9

※中央値は325万円、中央値の2分の1は162.5万円。

(2) 本調査結果における留意点

本報告書においては、「等価世帯収入」に基づく所得段階区分による分類を設定し、小学5年生と中学2年生の学年別に結果を示しています。その際、子どものみ、保護者のみの回収であった場合や、回答が不明・無回答であることにより区分ができなかった世帯については、所得段階区分の区分からは除外し、全体結果（「市全体」）のみに含めて結果を示しています。

Ⅲ 調査結果

(1) 子ども対象調査

問1 あなたはだれと一緒に住んでいますか。(すべてに○)

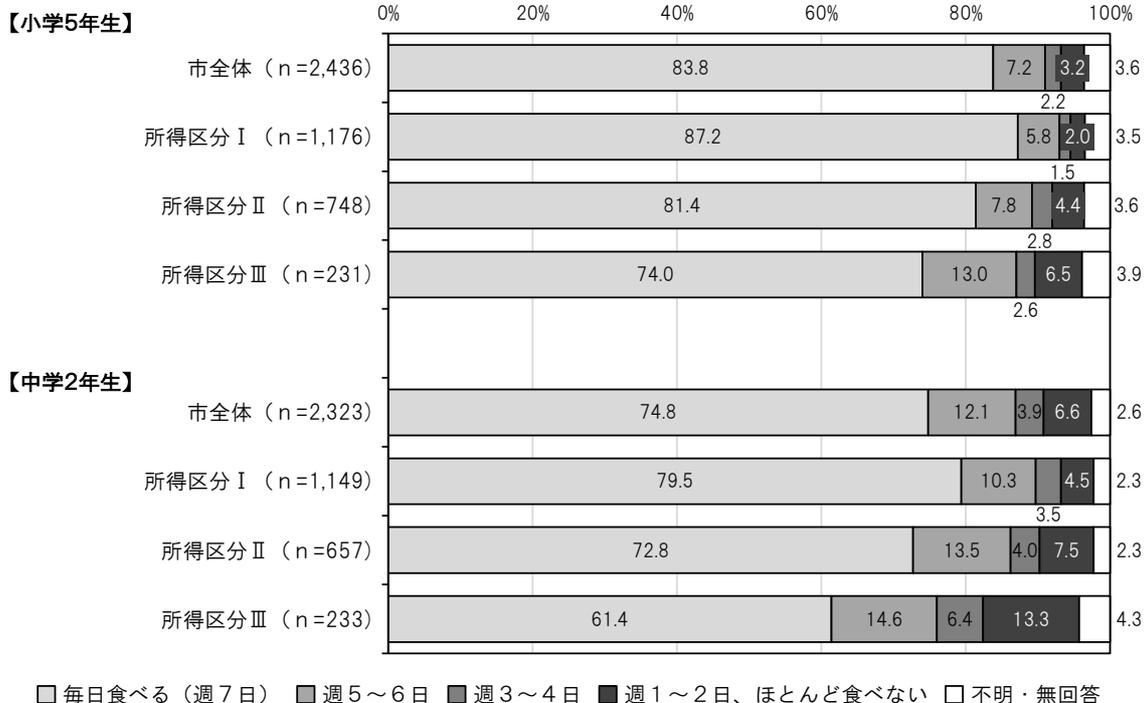
小・中学生ともに所得区分が低いほど「父親」が低く、「祖父母」が高くなっています。所得区分Ⅲでは、小・中学生ともに「父親」が5割を下回っています。

		母親	父親	きょうだい	祖父母	おじ・おば・いとこなどの親せき	その他	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	94.0	84.3	78.6	10.2	1.8	4.1	4.3
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	94.9	92.2	81.0	6.1	0.9	3.1	4.3
	所得区分Ⅱ (n=748)	93.9	84.9	79.3	14.2	2.0	4.7	4.0
	所得区分Ⅲ (n=231)	92.2	47.2	70.6	17.7	4.3	4.3	5.2
中学2年生	市全体 (n=2,323)	93.1	82.0	79.0	13.7	1.7	2.2	4.0
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	94.3	90.3	80.8	9.0	1.2	1.9	4.3
	所得区分Ⅱ (n=657)	92.7	83.9	79.1	17.5	1.4	2.4	2.7
	所得区分Ⅲ (n=233)	88.4	42.9	75.1	21.5	5.6	2.6	5.6

問2 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(1つに○)

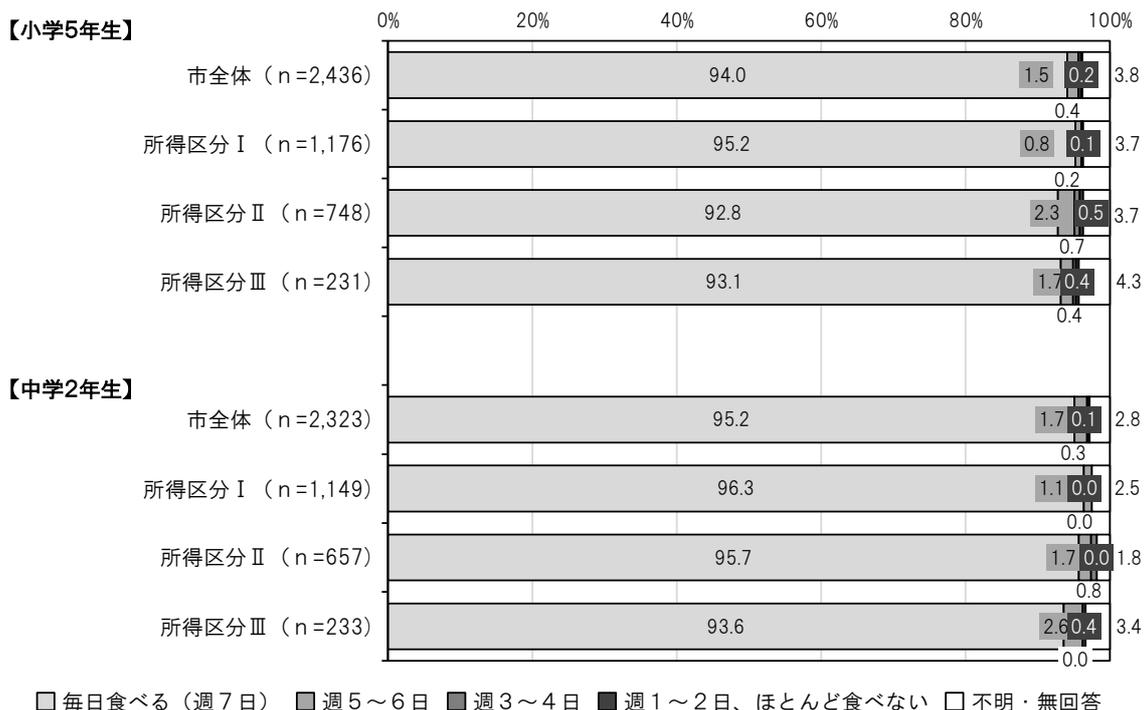
【朝食】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「毎日食べる」が低くなっており、特に所得区分Ⅲで低くなっています。また、中学生の所得区分Ⅲでは「週1～2日、ほとんど食べない」が1割を超えています。



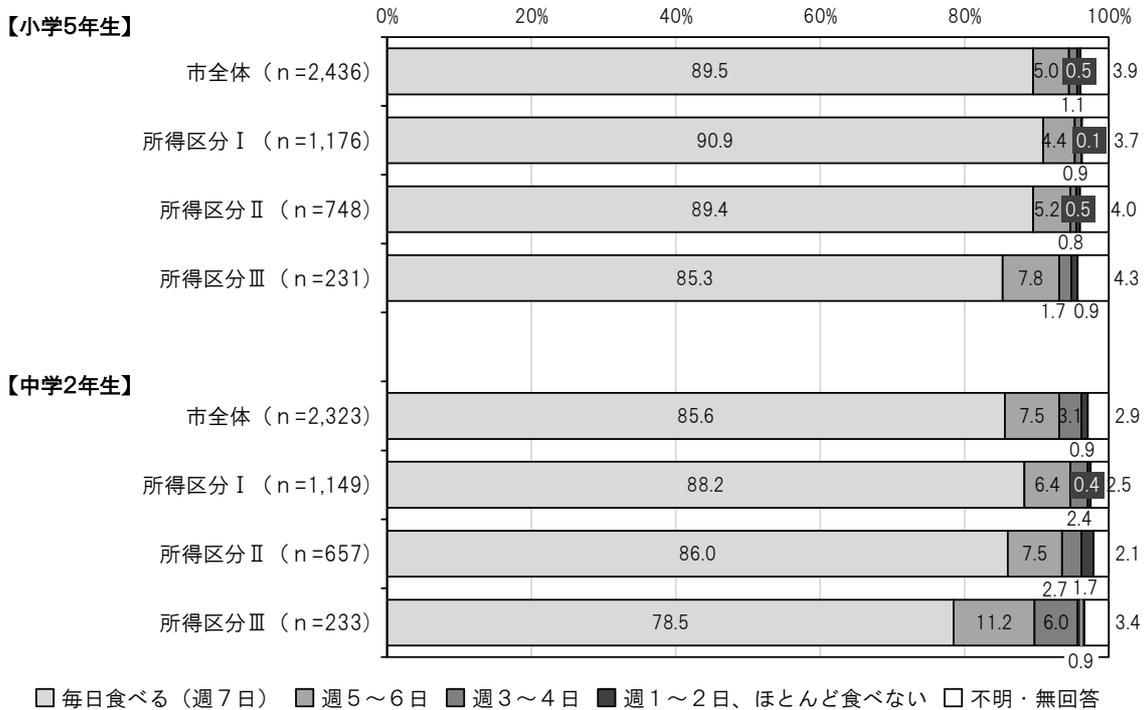
【夕食】

中学生では所得区分が低いほど「毎日食べる」が低くなっていますが、【朝食】に比べて顕著な差はみられません。



【夏休みや冬休みなどの期間の昼食】

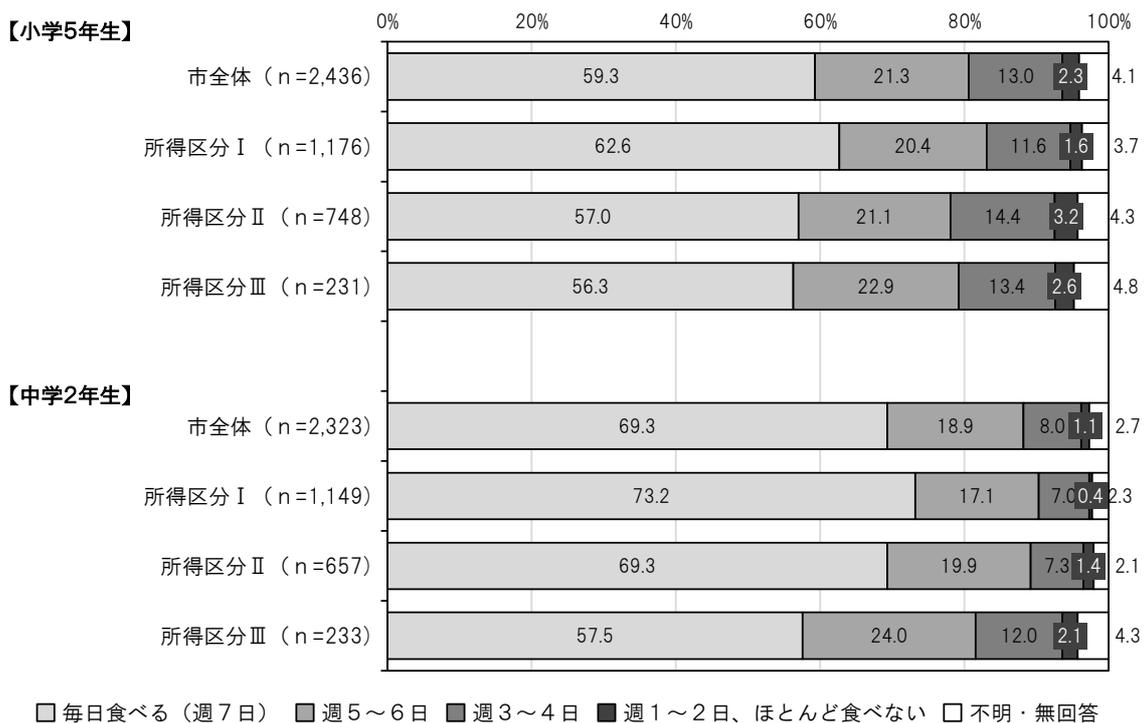
小・中学生ともに所得区分が低いほど「毎日食べる」が低くなっており、特に所得区分Ⅲで低くなっています。



問3 あなたは給食以外で、次のものをどれくらい食べていますか。(1つに○)

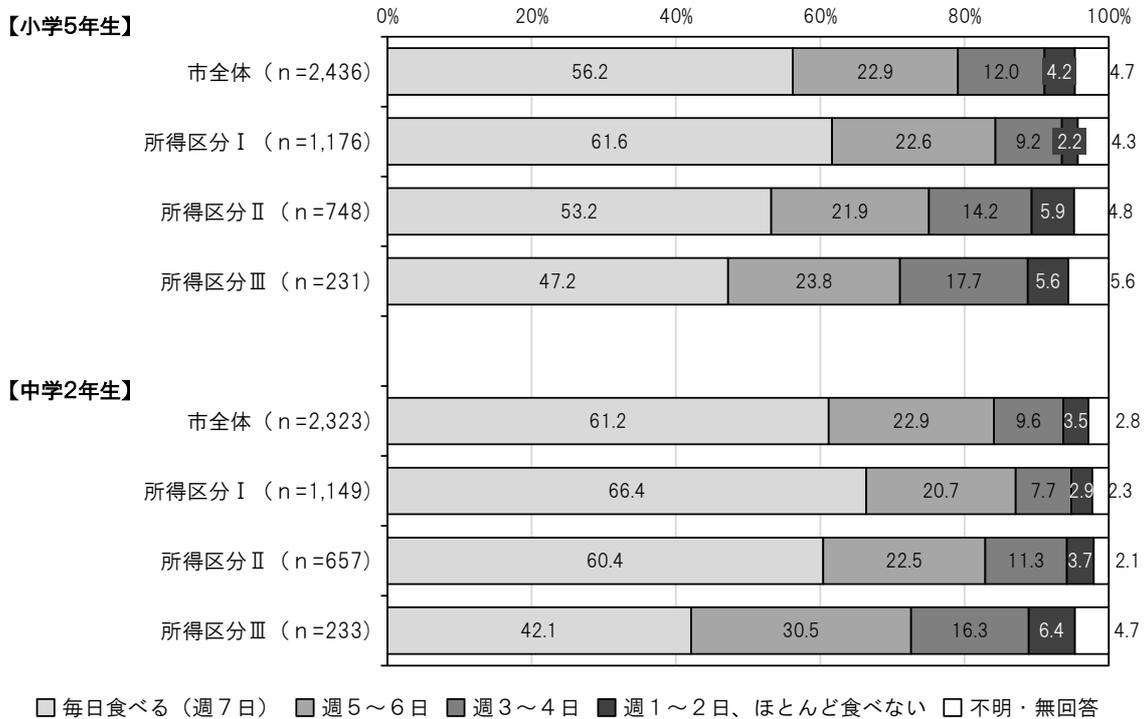
【肉や魚のおかず】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「毎日食べる」が低くなっており、特に中学生では所得区分による差が大きくなっています。



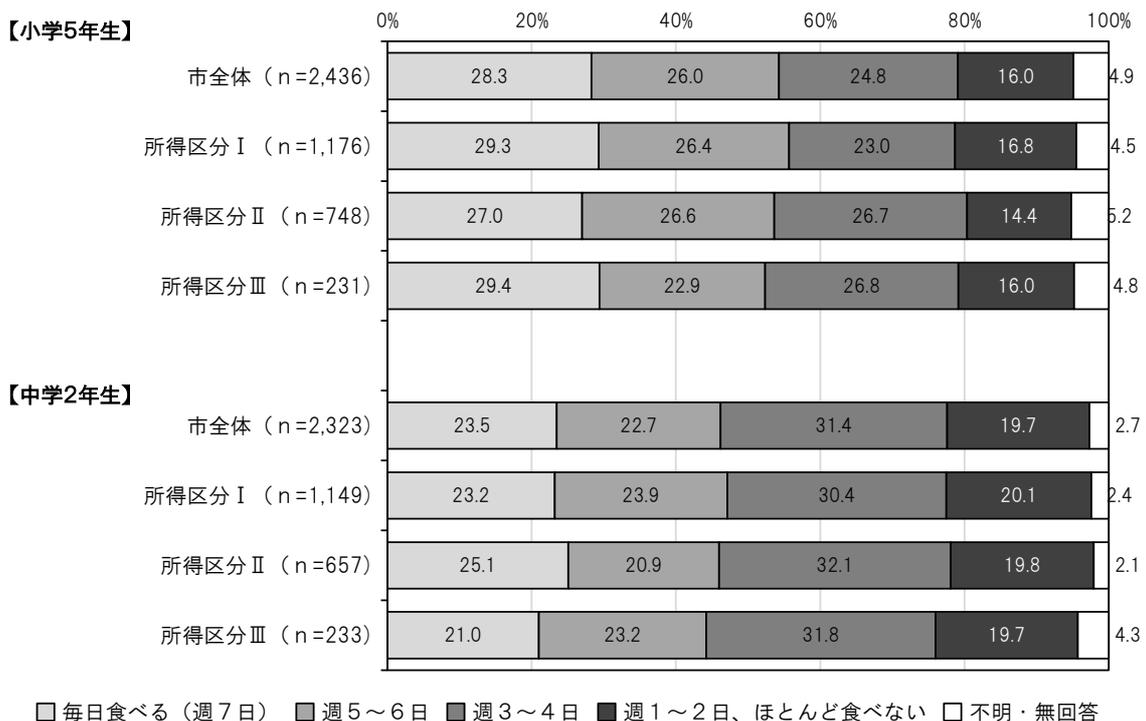
【野菜が多く入った汁物、煮物、サラダ】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「毎日食べる」が低くなっており、特に中学生では所得区分による差が大きくなっています。



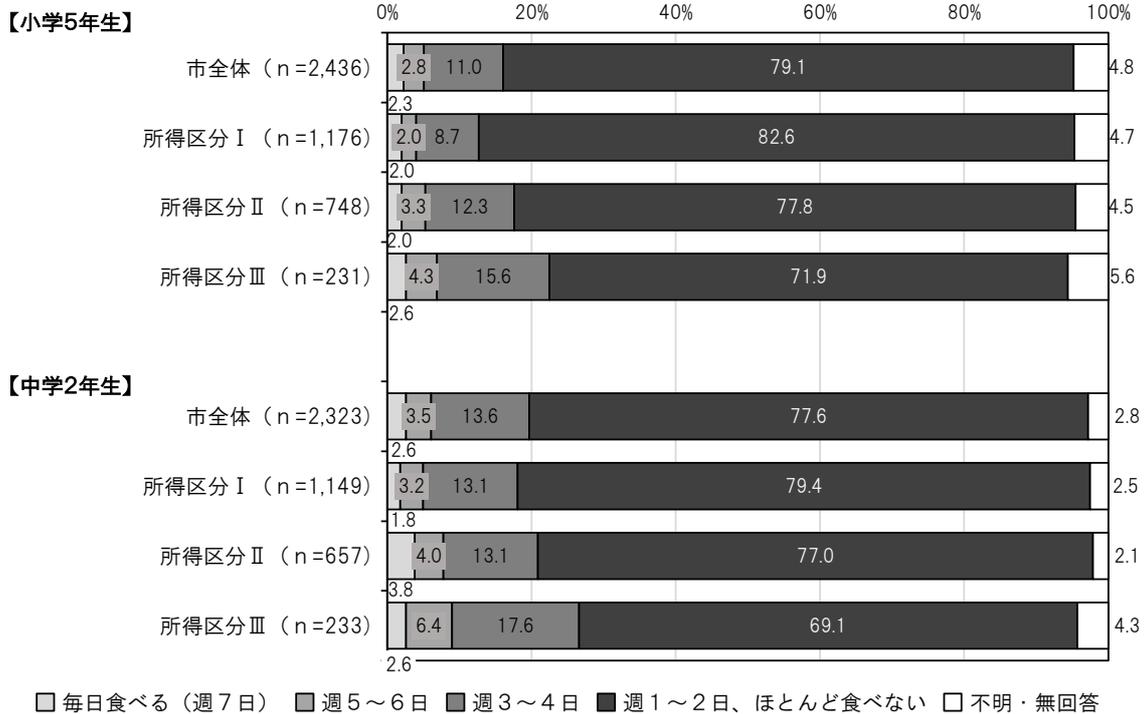
【菓子パンやスナック菓子】

所得区分による差はあまりみられません。



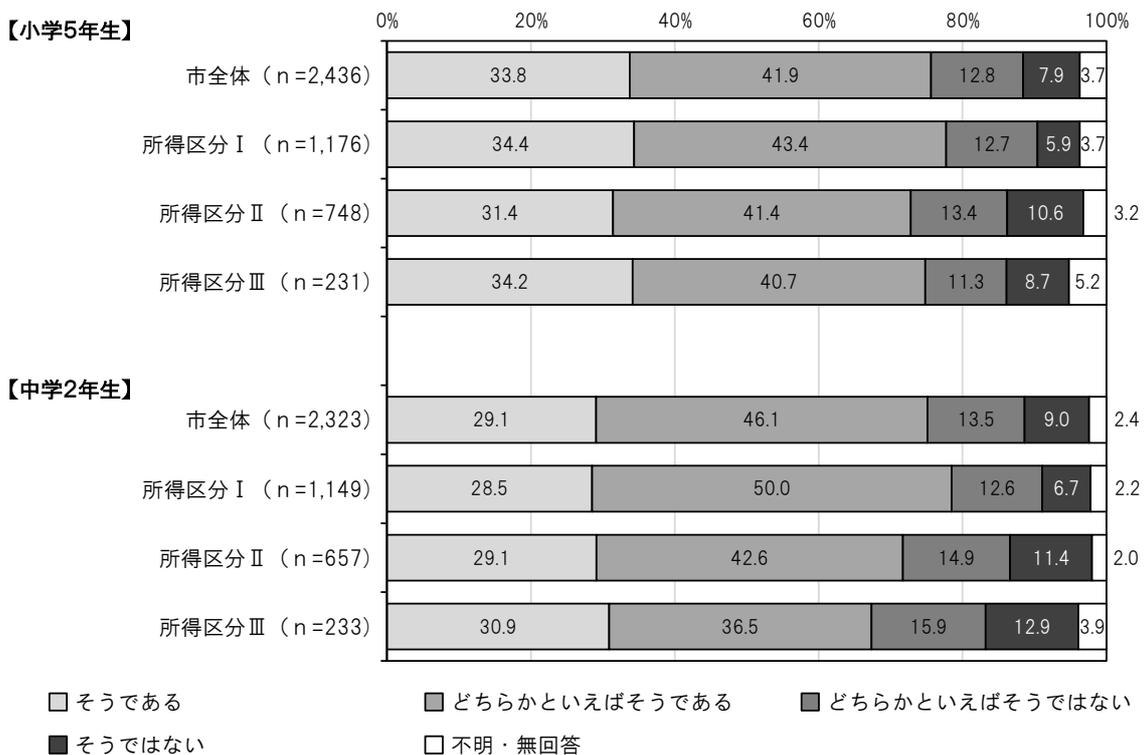
【カップめん、カップやきそばなどインスタント食品】

小・中学生ともに所得区分が低いほど食べる頻度が高い傾向となっています。



問4 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）ほぼ決まった時刻に寝ていますか。（1つに○）

「そうである」と「どちらかといえばそうである」の合計は、中学生では所得区分が低いほど低く、「どちらかといえばそうではない」と「そうではない」の合計が高くなっています。



問5 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）だいたい何時ごろに寝ていますか。（1つに○）

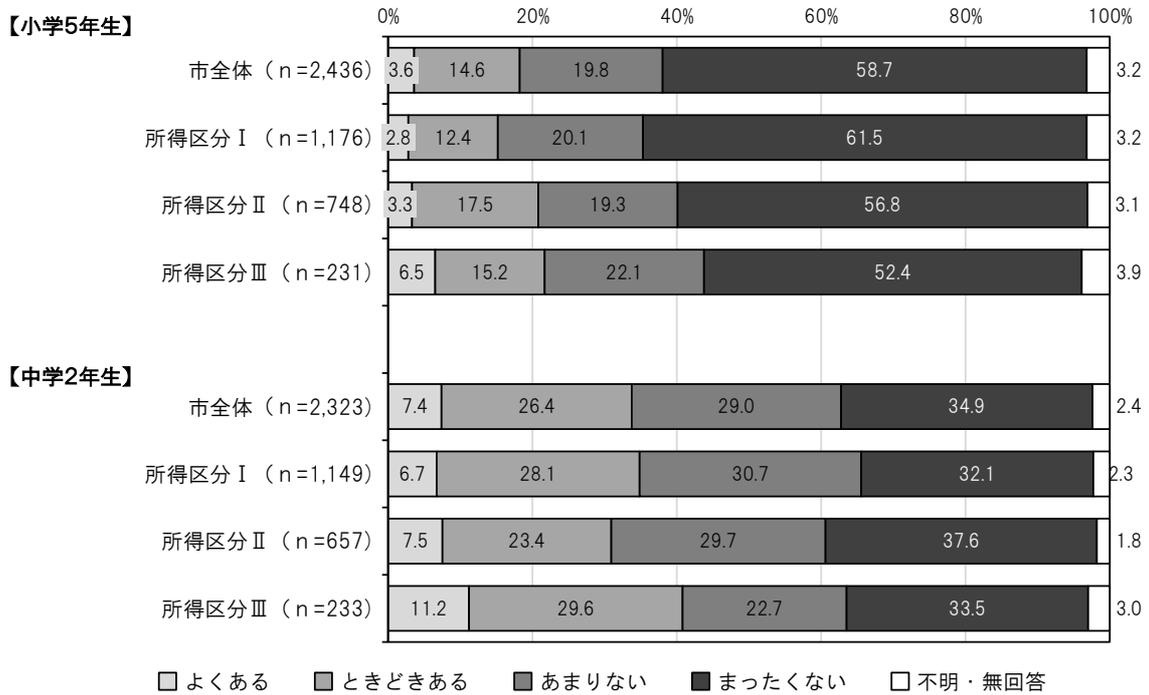
小学生では「午後9時30分～9時59分」、中学生では「午後11時00分～11時29分」が最も高くなっています。小・中学生ともに、所得区分Ⅲでは、それより遅い時刻の回答がやや高くなっています。

		午後9時 より前	午後9時 ～9時29 分	午後9時 30分～9 時59分	午後10時 ～10時29 分	午後10時 30分～10 時59分	午後11時 ～11時29 分
小学 5 年生	市全体（n=2,436）	7.6	16.7	26.1	20.0	14.9	5.6
	所得区分Ⅰ（n=1,176）	7.6	17.7	26.9	19.3	15.3	5.5
	所得区分Ⅱ（n=748）	6.7	15.0	27.3	22.5	13.2	6.0
	所得区分Ⅲ（n=231）	8.7	13.9	22.1	16.0	20.3	5.2
中学 2 年生	市全体（n=2,323）	1.1	2.1	5.4	13.0	17.2	20.6
	所得区分Ⅰ（n=1,149）	1.1	1.7	5.3	13.2	17.1	22.2
	所得区分Ⅱ（n=657）	0.8	2.3	5.9	12.3	18.3	18.9
	所得区分Ⅲ（n=233）	0.9	3.0	3.9	15.5	15.5	16.3

		午後11時 30分～11 時59分	午前0時 ～0時29 分	午前0時 30分～0 時59分	午前1時 以降	不明・無 回答
小学 5 年生	市全体（n=2,436）	2.8	1.0	0.4	0.9	3.9
	所得区分Ⅰ（n=1,176）	2.2	1.2	0.2	0.6	3.6
	所得区分Ⅱ（n=748）	3.3	0.5	0.5	1.1	3.9
	所得区分Ⅲ（n=231）	4.8	1.3	0.9	1.7	5.2
中学 2 年生	市全体（n=2,323）	14.8	11.8	6.2	5.4	2.5
	所得区分Ⅰ（n=1,149）	15.6	11.7	5.7	3.8	2.4
	所得区分Ⅱ（n=657）	15.2	11.6	5.8	6.8	2.1
	所得区分Ⅲ（n=233）	12.9	10.3	9.4	9.4	3.0

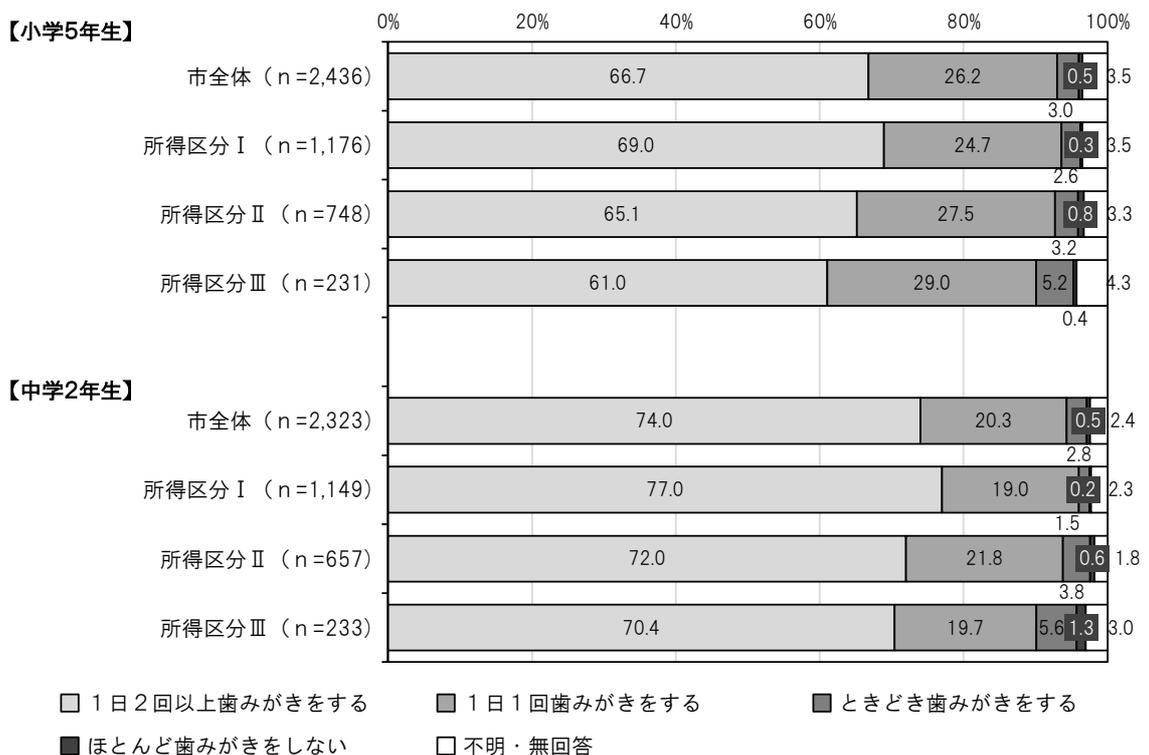
問6 あなたは、子どもだけで夕食を食べることがありますか。(1つに○)

小・中学生ともに、「よくある」は所得区分Ⅲで最も高くなっており、特に中学生では「ときどきある」も加えると4割を超えています。



問7 あなたは、歯みがきをどのくらいしますか。(1つに○)

小・中学生ともに所得区分が低いほど「1日2回以上歯みがきをする」が低くなっています。



問8 あなたは、おうちの人と下を書いてあるようなことをすること（したこと）がありますか。（すべてに○）

小・中学生ともに所得区分が低いほど、いずれの項目も回答が低い傾向です。小・中学生の「図書館に行く」「博物館・美術館に行く」、小学生の「地域の行事に参加する」「泊りがけで家族旅行に行く」、中学生の「パソコンを使ってしらべものをする」は所得区分ⅠとⅢの差が20ポイントを超えています。

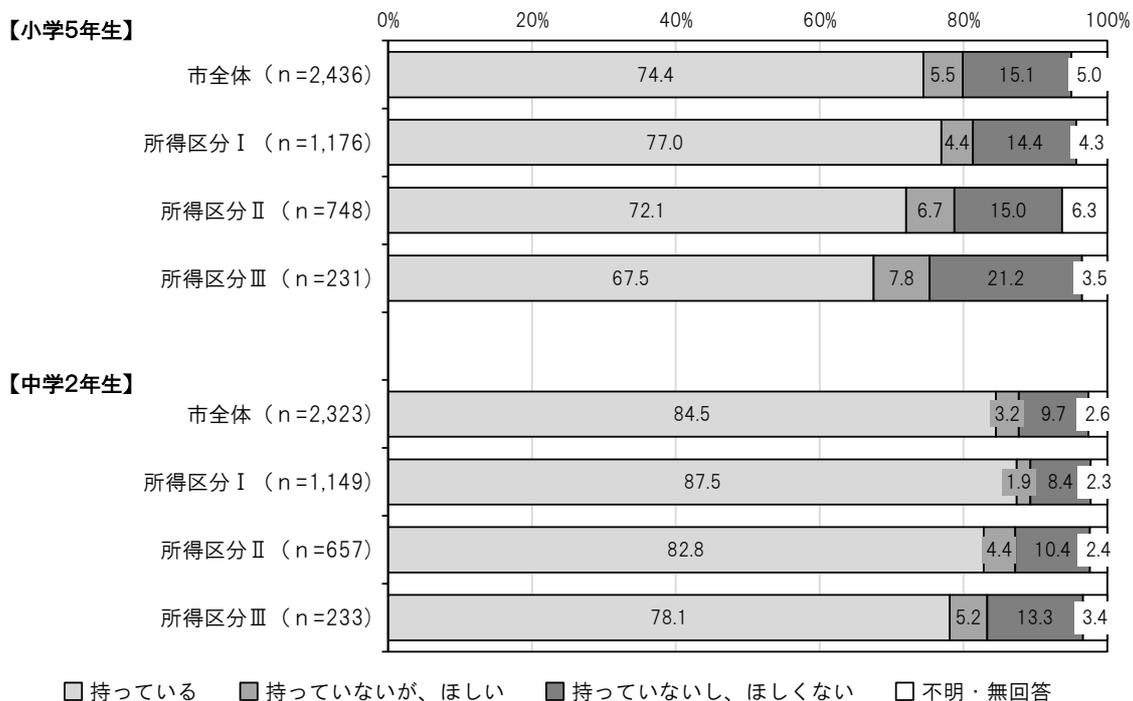
		小さいころに本や絵本を読んでもらった	手作りのおやつを作る	図書館に行く	動物園・水族館に行く	博物館・美術館に行く	コンサート・音楽会に行く
小学5年生	市全体 (n=2,436)	77.6	70.6	61.4	84.6	50.8	32.8
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	81.5	73.6	68.0	88.6	57.3	38.9
	所得区分Ⅱ (n=748)	75.3	68.6	59.1	83.4	49.1	28.5
	所得区分Ⅲ (n=231)	69.3	66.7	41.6	73.6	35.5	22.5
中学2年生	市全体 (n=2,323)	80.4	69.2	62.6	87.7	52.2	37.8
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	85.1	71.8	69.2	90.0	58.7	42.7
	所得区分Ⅱ (n=657)	77.5	68.8	56.8	87.7	47.3	34.7
	所得区分Ⅲ (n=233)	69.5	63.5	45.5	79.0	34.3	25.8

		新聞やニュースについて話をする	パソコンを使ってしらべものをする	地域の行事に参加する	泊りがけで家族旅行に行く	あてはまるものはない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	54.6	47.8	67.6	83.0	1.3	3.2
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	60.8	52.6	72.4	90.1	0.3	3.2
	所得区分Ⅱ (n=748)	50.7	46.3	68.9	80.3	1.7	3.1
	所得区分Ⅲ (n=231)	42.9	35.9	49.8	67.5	2.2	3.5
中学2年生	市全体 (n=2,323)	64.8	49.9	68.1	86.4	1.3	2.4
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	69.4	55.7	70.3	91.1	0.6	2.1
	所得区分Ⅱ (n=657)	61.5	44.4	67.9	83.6	1.5	2.3
	所得区分Ⅲ (n=233)	52.4	35.6	62.7	79.4	4.3	3.0

問9 あなたは以下のものを持っていますか。持っていなければ、ほしいと思いますか。(1つに○)

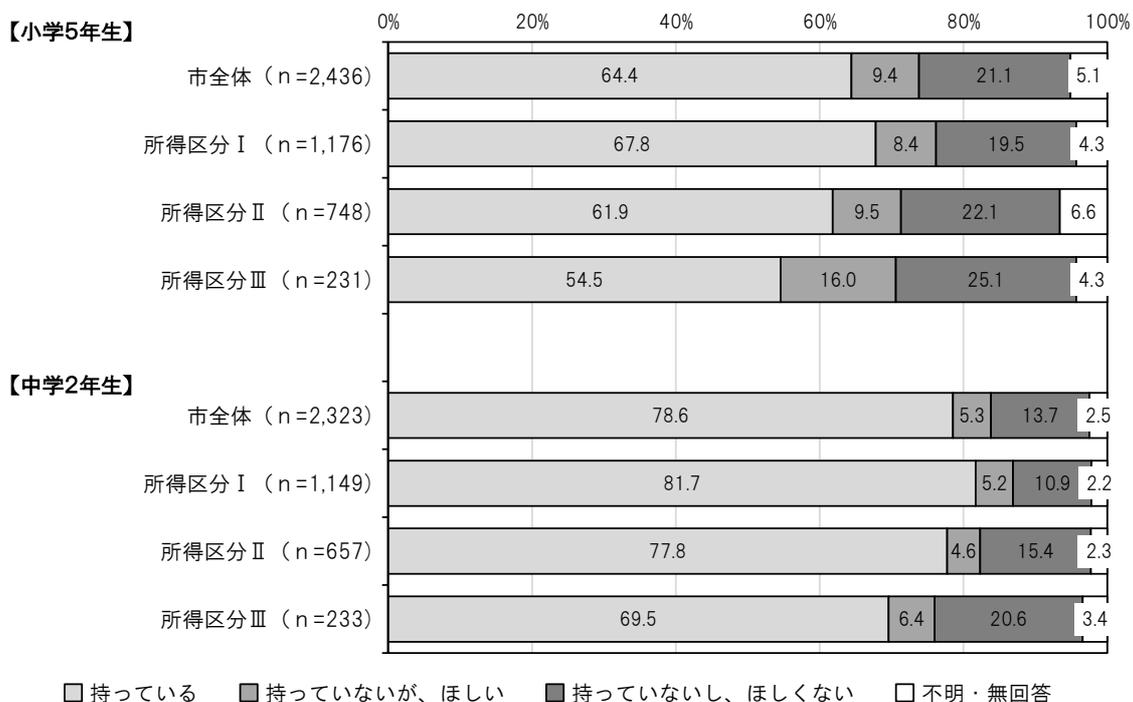
【自分だけの本(教科書・マンガ以外)】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「持っている」が低くなっています。



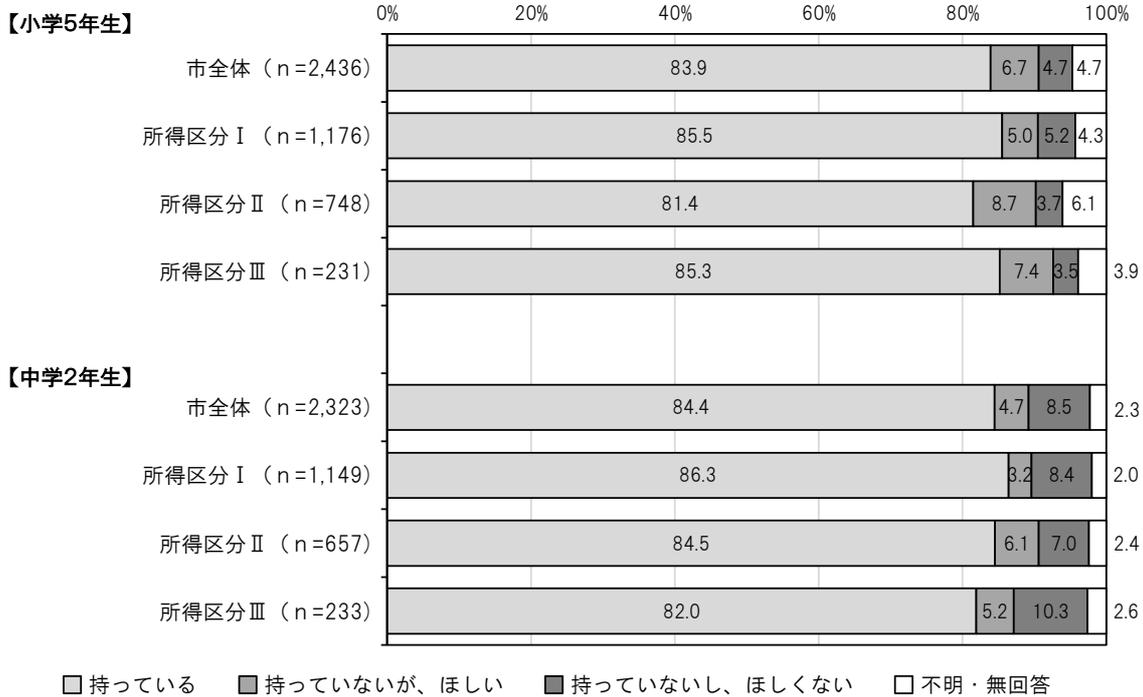
【自分だけのマンガや雑誌】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「持っている」が低くなっています。



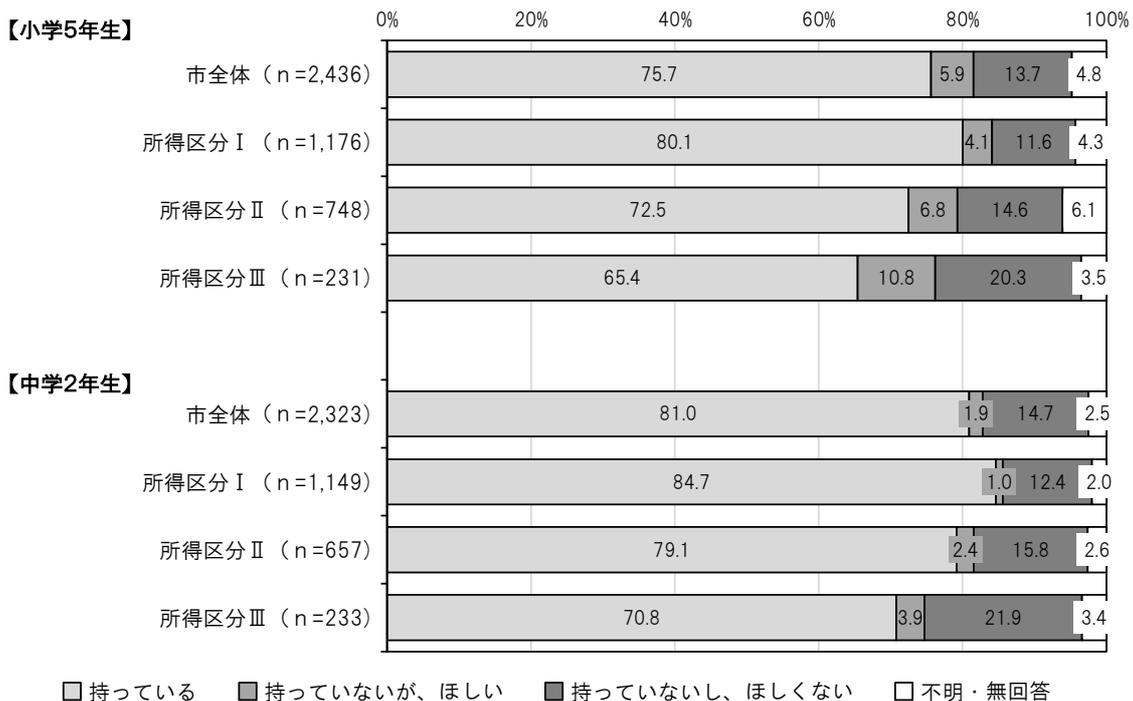
【ゲーム機】

小・中学生ともに「持っている」が8割台となっています。小学生では所得区分による差はみられませんが、中学生では所得区分が低いほど「持っている」が低くなっています。



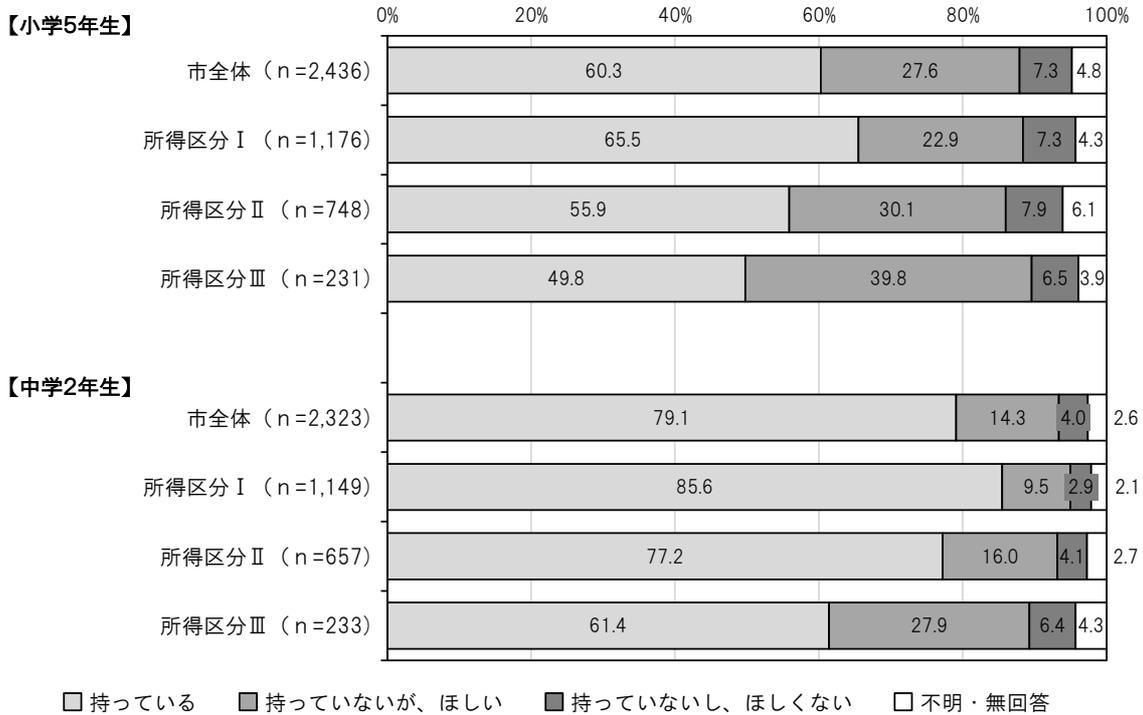
【スポーツ用品（ボール、スポーツ用シューズなど）】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「持っている」が低くなっています。また、小・中学生ともに「持っていないし、ほしくない」が所得区分Ⅲで2割を超えています。



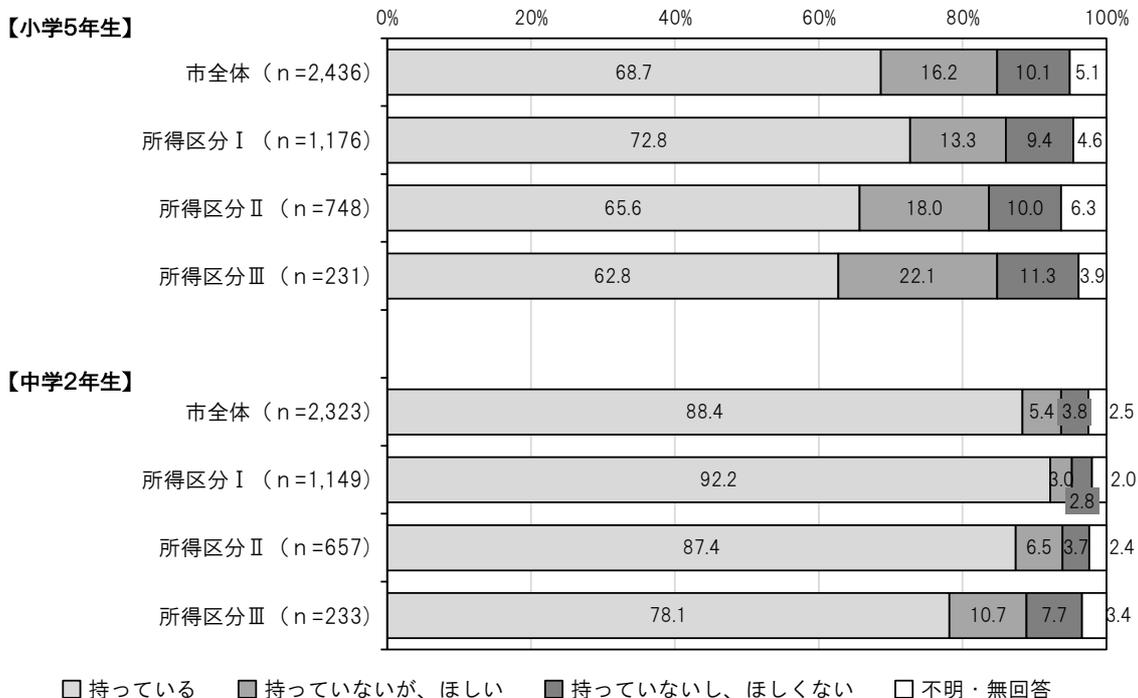
【自分専用の部屋】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「持っている」が低くなっており、特に所得区分Ⅲで低くなっています。また、「持っていないが、ほしい」が所得区分Ⅲで高くなっています。



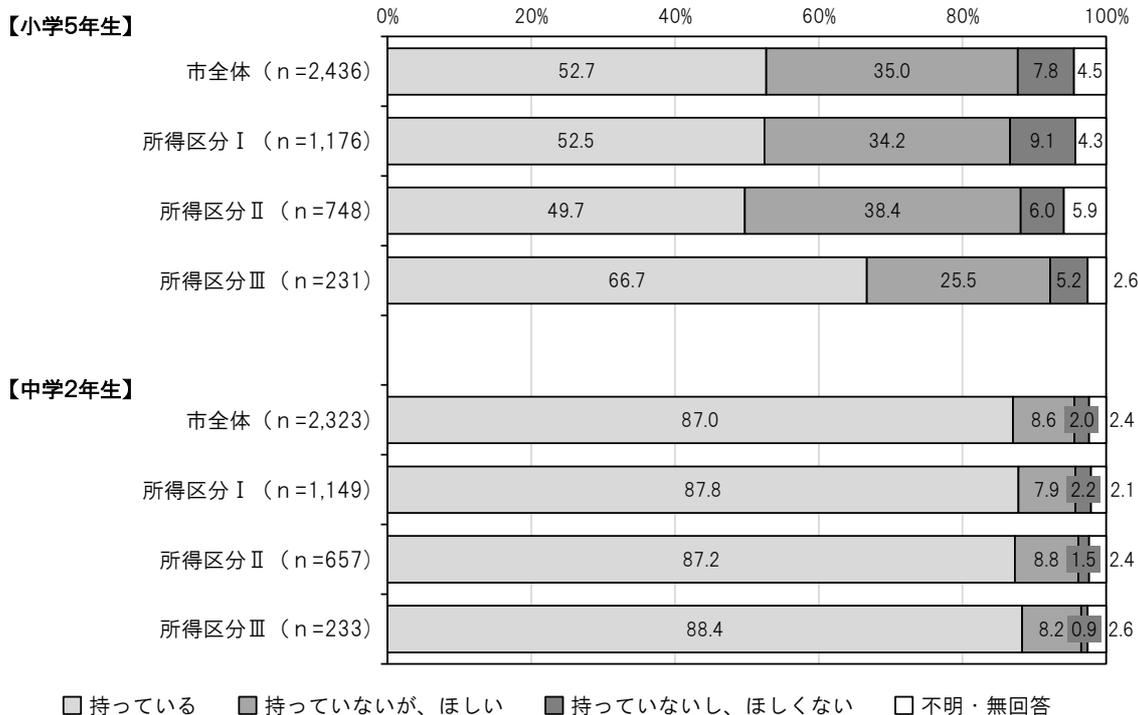
【自分専用の勉強机】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「持っている」が低くなっています。



【自分専用の携帯電話・スマートフォン】

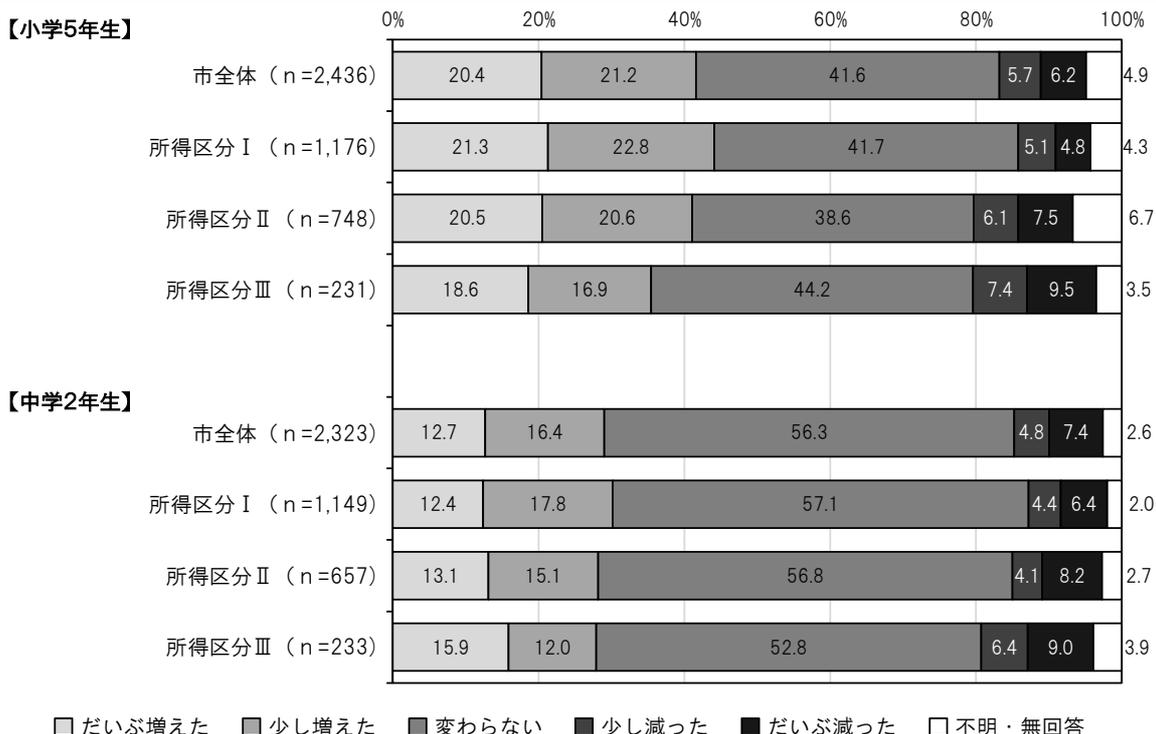
小学生では「持っている」が所得区分Ⅲで最も高くなっています。中学生では8割台後半が「持っている」の回答で、それぞれの区分において大きな差はみられません。



問10 今年の5月から、マスクをしなくてもよくなるなど、新型コロナウイルス感染症への対応が変わりましたが、そうってからと、そうなる前（一つ前の学年の時）と比べて、あなたの生活には変化がありましたか。（1つに○）

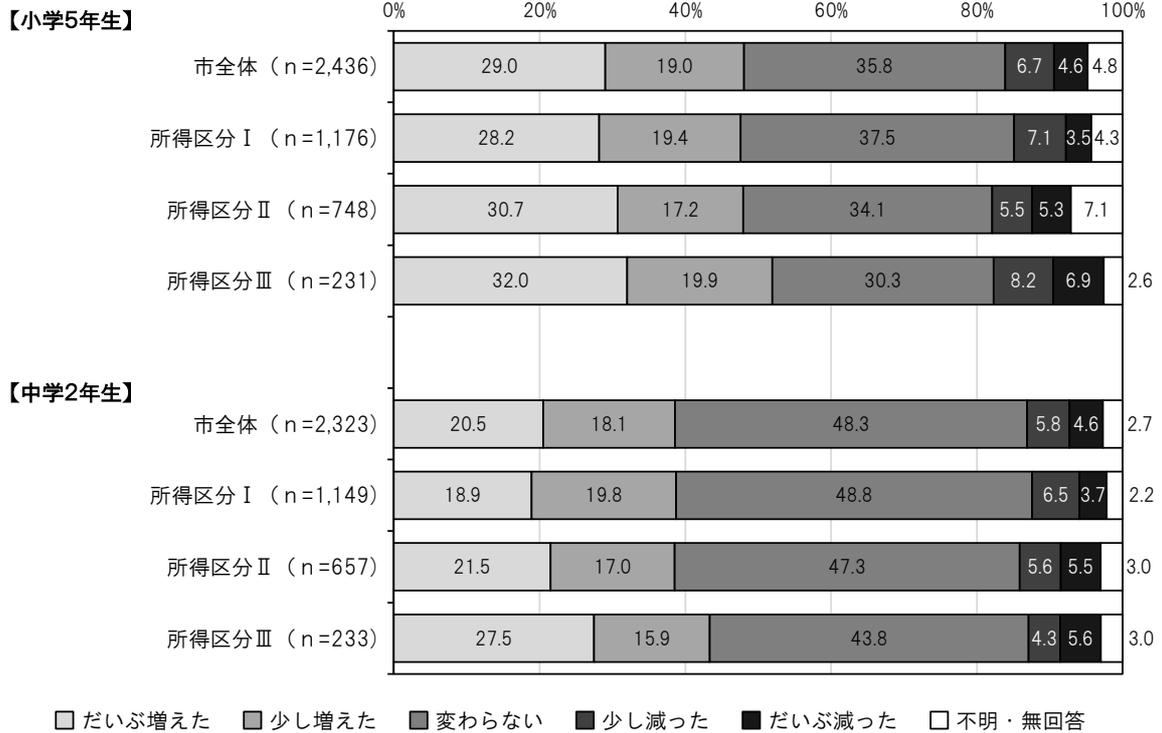
【家の中で友達と遊ぶこと】

小学生では所得区分が低いほど「だいぶ増えた」と「少し増えた」の合計が低くなっています。中学生では、所得区分Ⅲで「少し減った」と「だいぶ減った」の合計がやや高くなっています。



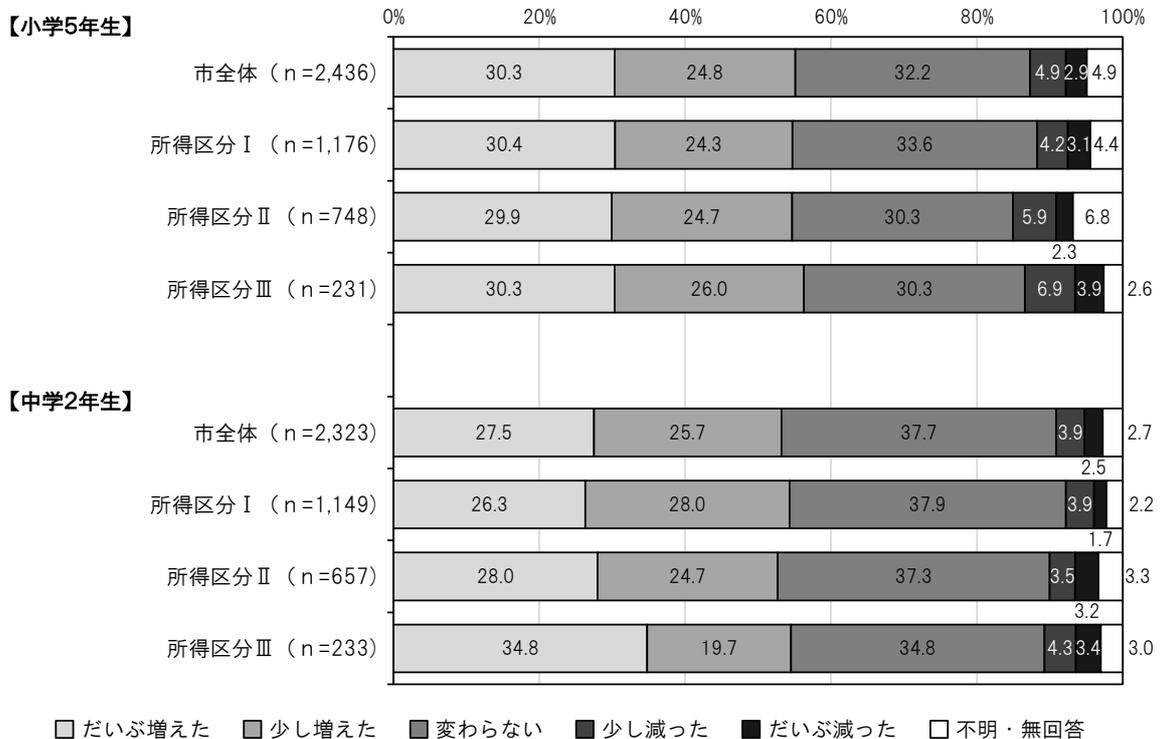
【公園や家の外で友達と遊ぶこと】

中学生では所得区分が低いほど「だいぶ増えた」が多くなっています。



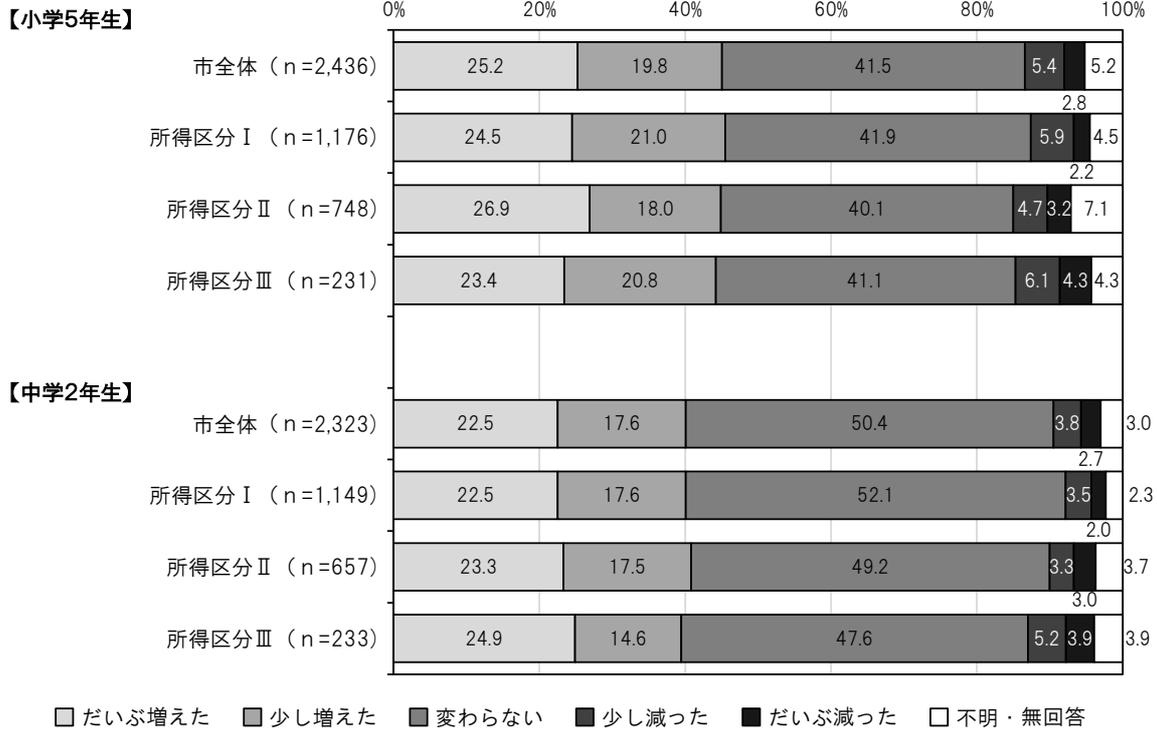
【休みの日に出かけたり遊んだりすること】

中学生では所得区分が低いほど「だいぶ増えた」が多くなっています。



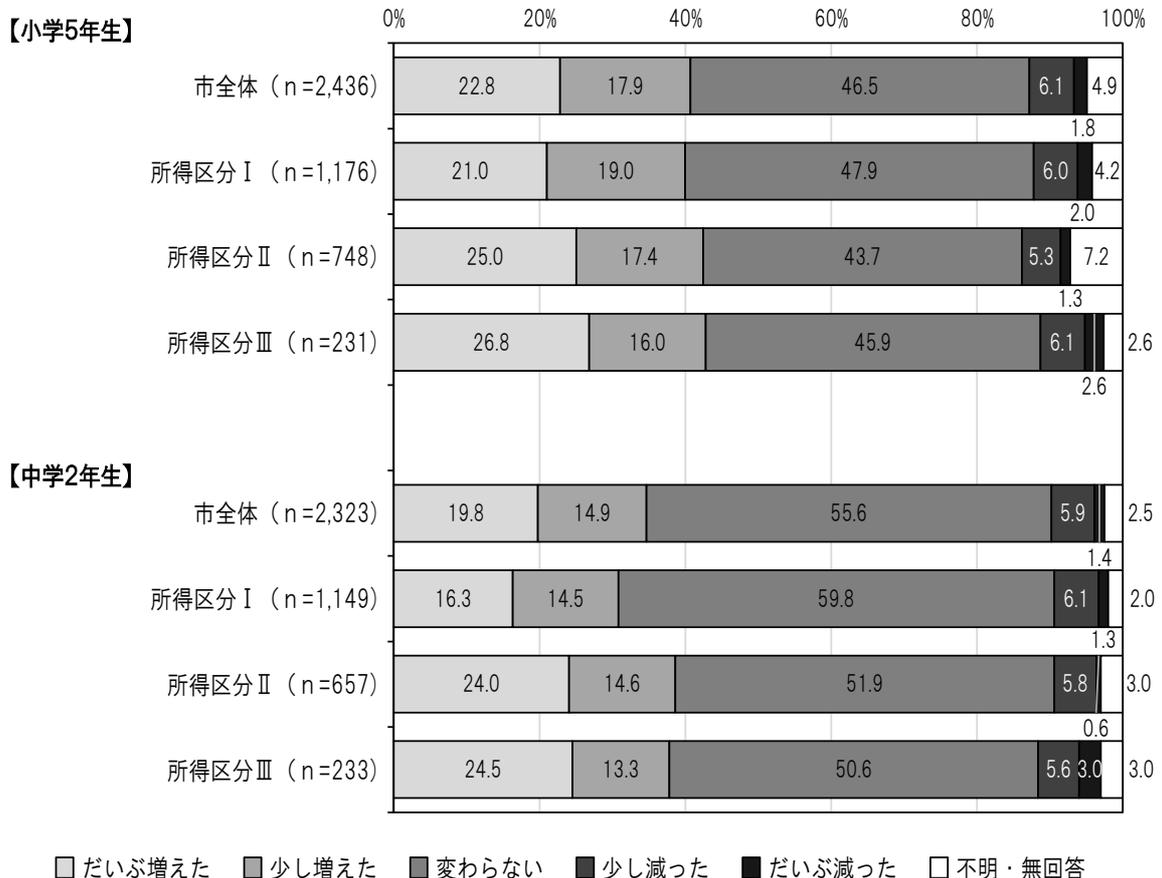
【運動やスポーツをすること】

小・中学生ともに所得区分による差はあまりみられません。



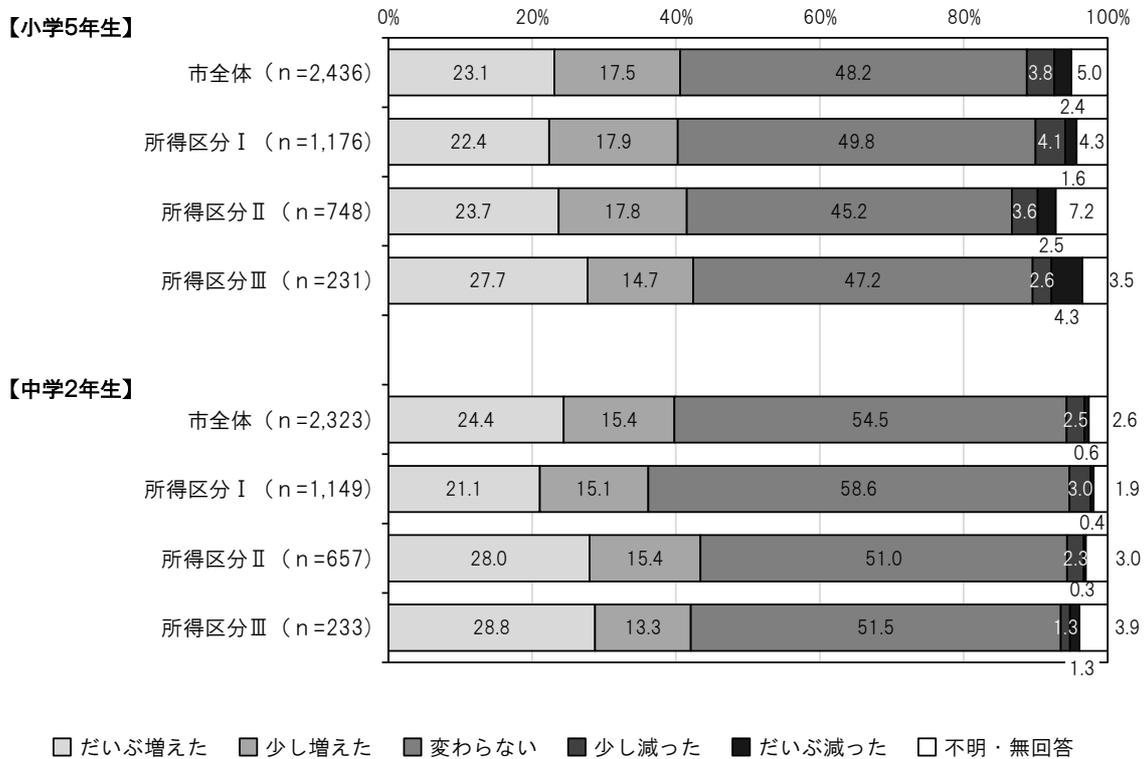
【テレビを見ることやゲームをすること】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「だいぶ増えた」が多くなっています。



【インターネットを使うこと】

小・中学生ともに、「変わらない」は所得区分Ⅰが最も高くなっています。また、小・中学生ともに「だいぶ増えた」が2割台となっています。



問 11 あなたには、放課後や休日を過ごす場所として、自分にとって居場所だと感じられる、落ち着いて居心地よくいられる場所がありますか。(すべてに○)

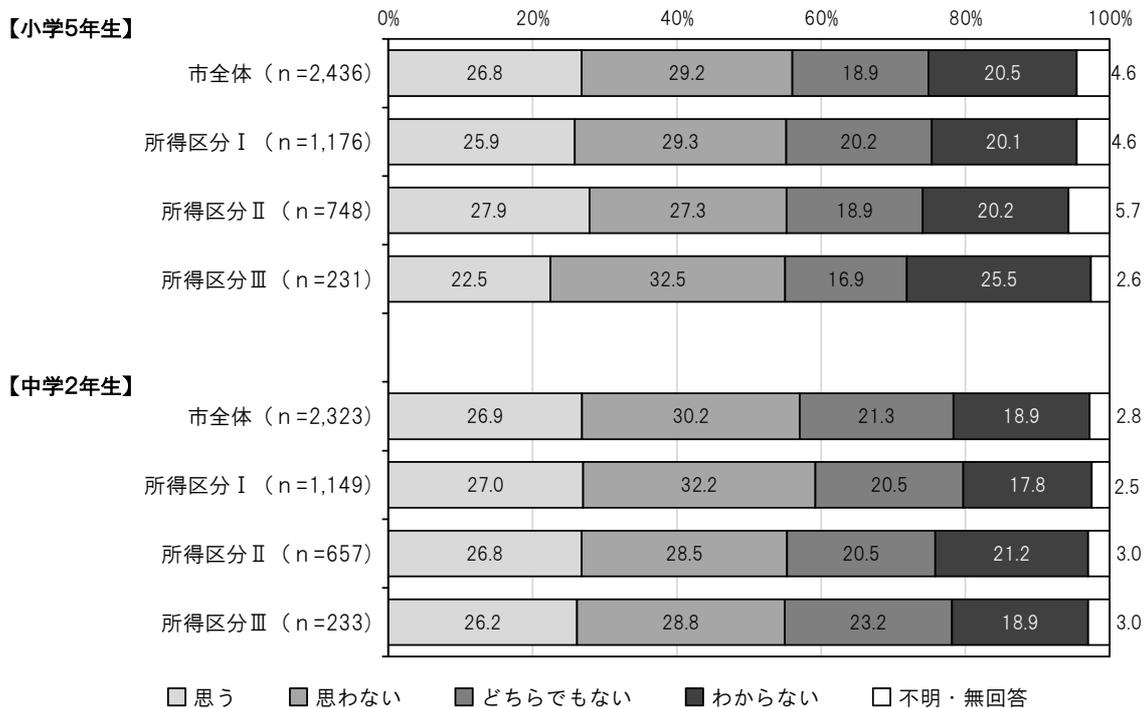
小・中学生ともに「自宅の自分の部屋以外」「祖父母や親戚の家」「塾や習い事」「地域のスポーツクラブやスポーツ少年団」は所得区分が低いほど低くなっており、中学生の「自宅の自分の部屋」「学校の部活動」も同様の傾向です。

		自宅の自分の部屋	自宅の自分の部屋以外	祖父母や親戚の家	友だちの家	学校の教室	学校の教室以外の場所(保健室・図書館など)	学童保育	塾や習い事	学校の部活動
小学5年生	市全体 (n=2,436)	59.4	64.7	40.1	25.6	22.4	17.2	4.6	20.3	6.5
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	59.3	68.7	44.2	25.4	23.5	16.8	5.7	24.5	6.0
	所得区分Ⅱ (n=748)	58.4	62.3	37.7	27.5	22.1	16.2	3.3	15.5	6.1
	所得区分Ⅲ (n=231)	64.5	55.4	32.0	23.4	17.7	19.0	3.5	15.2	6.5
中学2年生	市全体 (n=2,323)	80.1	59.9	36.3	26.9	20.1	8.2	0.7	15.1	32.8
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	83.6	62.6	39.5	27.3	19.8	7.9	0.8	17.8	34.8
	所得区分Ⅱ (n=657)	78.5	58.8	35.0	26.2	20.4	8.1	0.6	13.2	31.5
	所得区分Ⅲ (n=233)	70.0	51.5	27.0	24.9	17.2	7.7	0.9	10.3	28.3

		地域のスポーツクラブやスポーツ少年団	児童館・こども子育て交流プラザ	公園などの屋外	ショッピングセンターやファーストフードなどのお店	インターネットを通じたゲームや交流の場	その他	そういう場所は特にない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	13.5	3.0	22.5	18.7	18.9	4.5	2.5	4.1
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	15.1	2.6	22.9	17.5	18.5	4.6	2.4	3.9
	所得区分Ⅱ (n=748)	12.3	2.7	20.9	19.3	19.9	4.9	2.4	5.3
	所得区分Ⅲ (n=231)	7.4	5.2	21.2	19.9	19.5	3.9	3.0	2.2
中学2年生	市全体 (n=2,323)	9.5	0.9	18.2	21.4	18.7	1.8	2.2	2.5
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	11.2	0.5	18.5	21.8	17.3	1.5	1.0	2.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	7.9	1.4	16.1	19.8	21.0	2.3	3.2	2.7
	所得区分Ⅲ (n=233)	4.7	2.6	18.5	22.3	19.7	1.3	4.7	2.6

問 12 あなたは、家や学校以外で、居場所になるような場所がほしいと思いますか。(1つに○)

小学生では所得区分Ⅲで「思う」がやや低く、「思わない」がやや高くなっています。



問 13 あなたは、家や学校以外で、居場所になるような場所があるとすれば、どのような場所が
いいと思いますか。(すべてに○)

小学生では、「信頼できる人、味方になってくれる人がいる」「好きなこと、やりたいことができる」が高く、中学生では「好きなこと、やりたいことができる」「ありのまま、素のままでいられる」が高くなっています。

		信頼できる人、味方になってくれる人がいる	ありのまま、素のままでいられる	くつろげる環境が整っていて、一人で居ても気にならない	話を聴いてくれる	身近にある	行くきっかけがあり、自分の役割がある	いつでも行きたい時に行ける	いろんな人と出会う、気の合う人がいる
小学5年生	市全体 (n=2,436)	71.9	52.7	54.6	54.7	43.5	25.0	59.9	43.1
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	72.1	56.5	57.3	54.6	47.8	26.6	61.3	44.5
	所得区分Ⅱ (n=748)	72.3	49.3	51.9	56.4	42.4	23.7	60.2	44.0
	所得区分Ⅲ (n=231)	71.4	50.2	51.1	54.5	32.0	25.1	55.0	42.4
中学2年生	市全体 (n=2,323)	67.9	71.8	64.7	44.0	49.8	28.7	63.8	40.2
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	68.0	72.0	67.2	44.6	51.5	29.5	64.0	41.6
	所得区分Ⅱ (n=657)	68.0	74.1	63.6	43.1	47.9	28.9	65.0	39.1
	所得区分Ⅲ (n=233)	70.4	68.7	57.1	43.8	48.1	26.2	60.9	37.8

		好きなこと、やりたいことができる	自分の意見を言える、聴いてもらえる	新しいことを学ぶことができる	勉強や宿題ができる	食事をすることができる	その他	特になし	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	71.3	43.1	27.3	31.0	49.9	4.4	5.3	4.5
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	73.4	43.5	29.0	31.3	50.4	5.1	4.8	4.4
	所得区分Ⅱ (n=748)	71.3	44.1	25.3	30.3	51.6	4.4	5.2	5.6
	所得区分Ⅲ (n=231)	63.6	40.3	25.5	29.4	44.2	1.7	7.8	3.0
中学2年生	市全体 (n=2,323)	75.8	39.2	26.0	27.0	41.9	1.9	4.6	2.7
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	75.8	39.9	25.8	26.6	41.1	1.8	4.3	2.3
	所得区分Ⅱ (n=657)	77.9	38.2	25.0	26.0	44.6	1.5	4.7	2.9
	所得区分Ⅲ (n=233)	73.8	39.9	28.3	29.2	38.2	3.0	6.4	2.6

問 14 あなたは、次のような手伝いをしていますか。(すべてに○)

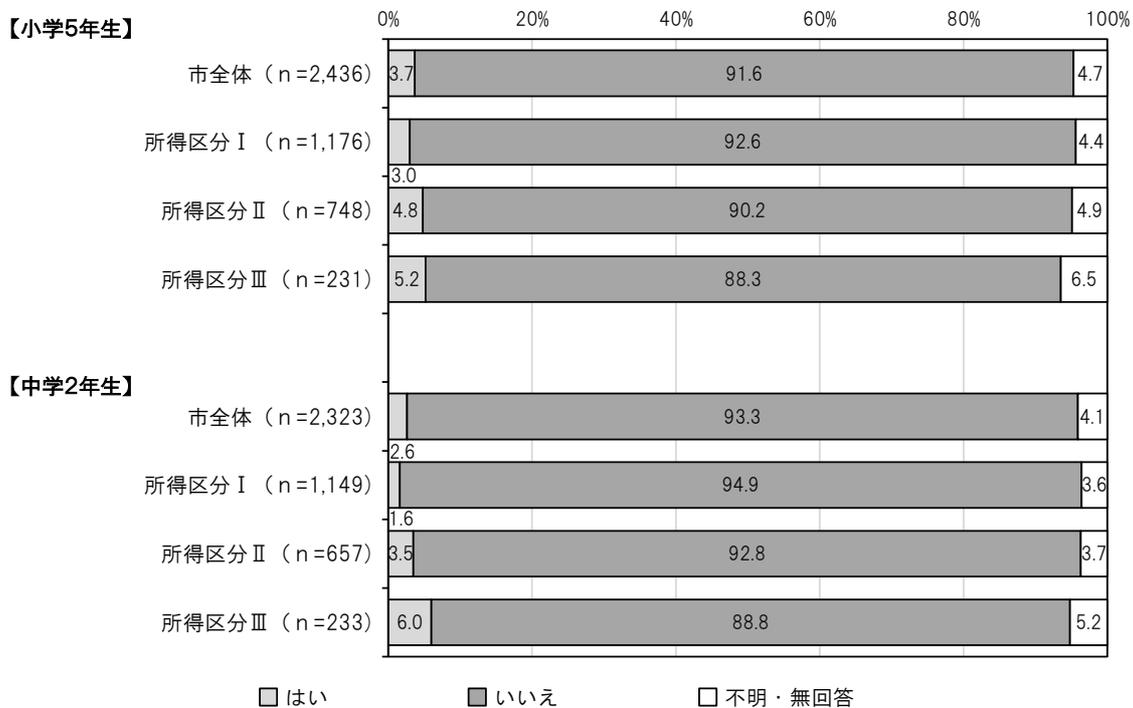
小学生の「お年寄りや障害のある家族・親戚のお世話」、中学生の「小さい妹、弟の面倒を見る」は所得区分が低いほど高くなっています。

		お年寄り や障害の ある家 族・親せ きのお世 話	小さい 妹、弟の 面倒を見 る	買い物、 食事の準 備と片付 け、掃 除、洗濯 などの家 事	日本語が 十分話せ ない家族 の通訳
小学 5 年 生	市全体 (n=2,436)	11.9	29.8	62.3	2.3
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	9.9	29.1	63.7	1.0
	所得区分Ⅱ (n=748)	13.9	32.1	62.0	2.8
	所得区分Ⅲ (n=231)	14.7	32.9	57.1	4.3
中学 2 年 生	市全体 (n=2,323)	10.2	25.7	64.7	2.1
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	9.7	23.8	65.1	1.2
	所得区分Ⅱ (n=657)	9.6	26.3	63.2	1.4
	所得区分Ⅲ (n=233)	11.2	33.0	67.4	6.4

		家族の仕事の手伝い	その他	特にして いない	不明・無 回答
小学 5 年 生	市全体 (n=2,436)	33.6	3.7	15.5	1.8
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	35.0	3.9	15.6	1.3
	所得区分Ⅱ (n=748)	33.6	3.5	14.6	2.8
	所得区分Ⅲ (n=231)	29.9	3.0	14.7	2.2
中学 2 年 生	市全体 (n=2,323)	22.0	1.8	20.1	1.7
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	21.1	2.0	20.2	1.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	21.5	1.5	21.8	2.3
	所得区分Ⅲ (n=233)	24.0	1.7	16.3	2.6

問 15 あなたは、家族や親せきに関わったり、仕事を手伝ったりすることで、学校に行けなかったり、十分に眠れなかったり、まわりの子より遊ぶ時間や勉強の時間などを減らさなければならないことがありますか。(1つに○)

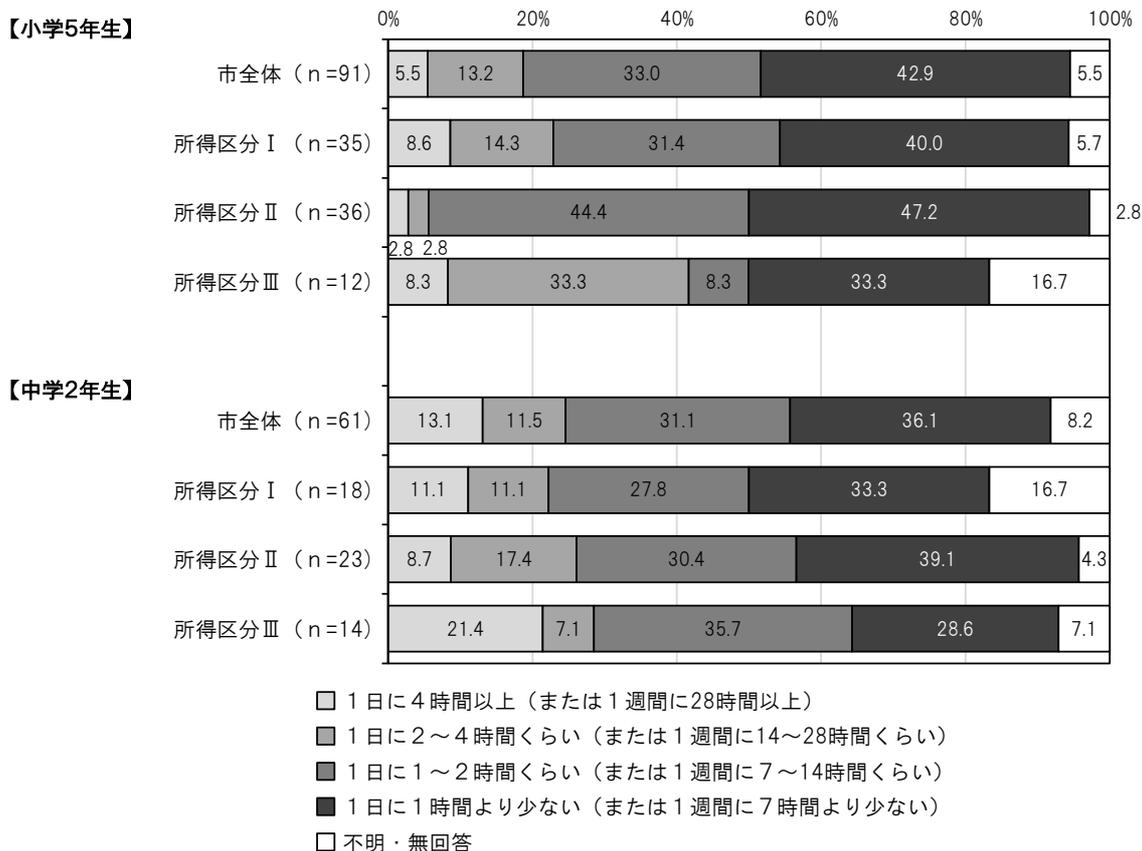
小・中学生ともに所得区分が低いほど「はい」が高くなっています。



問 15 で「はい」を選んだ方におうかがいします。

問 16 あなたは、が問 14 で答えたような手伝いを、合計で1日に、または1週間に、どれくらいの時間していますか。(1つに○)

全体では、小・中学生ともに「1日に1時間より少ない」が最も高くなっています。小学生の所得区分Ⅲでは「1日に4時間以上」と「1日に2～4時間くらい」の合計が4割を超え中学生の所得区分Ⅲでは「1日に4時間以上」が2割を超えています。



問 15 で「はい」を選んだ方におうかがいします。

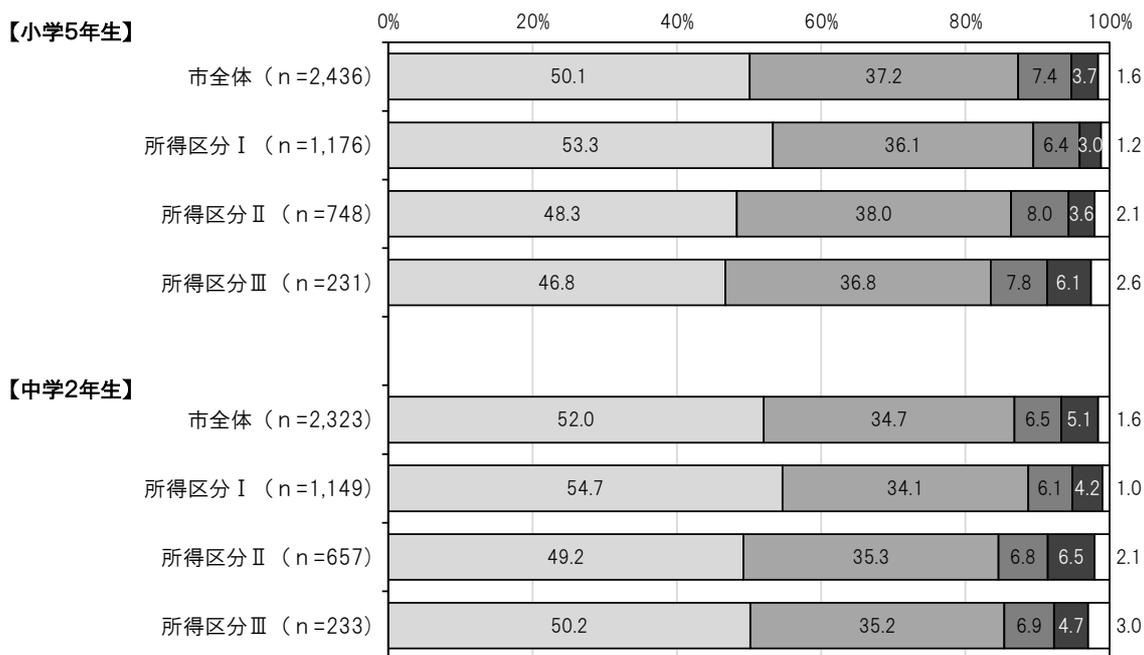
問 17 あなたが問 14 で答えた手伝いを他の人が代わってくれるとしたら、その時間でやりたいことはありますか。(すべてに○)

小学生では「友だちと遊ぶ」、中学生では「睡眠をとる」が最も高くなっています。小学生の所得区分Ⅰ、中学生の所得区分Ⅲでは、「部活や習い事をする」という回答が、他の区分より高くなっています。小学生の所得区分Ⅲで「宿題や勉強をする」という回答が、他の区分より高くなっています。

		学校に毎日行く	学校に遅刻・早退せずに行く	宿題や勉強をする	睡眠をとる	友だちと遊ぶ	部活や習い事をする	その他	特にない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=91)	25.3	13.2	40.7	44.0	59.3	22.0	13.2	8.8	7.7
	所得区分Ⅰ (n=35)	25.7	5.7	42.9	42.9	71.4	34.3	5.7	11.4	2.9
	所得区分Ⅱ (n=36)	25.0	16.7	36.1	47.2	55.6	16.7	19.4	5.6	11.1
	所得区分Ⅲ (n=12)	33.3	25.0	66.7	50.0	41.7	16.7	8.3	0.0	8.3
中学2年生	市全体 (n=61)	19.7	16.4	31.1	50.8	49.2	18.0	9.8	13.1	8.2
	所得区分Ⅰ (n=18)	22.2	16.7	38.9	38.9	55.6	16.7	11.1	22.2	16.7
	所得区分Ⅱ (n=23)	8.7	13.0	21.7	60.9	39.1	8.7	13.0	4.3	8.7
	所得区分Ⅲ (n=14)	28.6	28.6	28.6	42.9	50.0	35.7	0.0	21.4	0.0

問 18 あなたは、学校にいる時間が楽しいですか。(1つに○)

「楽しい」と「どちらかといえば楽しい」の合計は、小・中学生ともに8割を超えています。所得区分Ⅰ～Ⅲにおいても概ね8割台となっていますが、所得区分が低いほど低くなる傾向です。



□ 楽しい ■ どちらかといえば楽しい ■ どちらかといえば楽しくない ■ 楽しくない □ 不明・無回答

問 19 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。(すべてに○)

小・中学生ともに所得区分が低いほど「自分で勉強する」「塾で勉強する」が低くなっています。また小学生では「友だちと勉強する、中学生では「家の人に教えてもらう」も同様の傾向です。

		自分で勉強する	塾で勉強する	学校の補習を受ける	家庭教師に教えてもらう	学童保育で勉強する	地域の人などが行う無料の勉強会に参加する
小学5年生	市全体 (n=2,436)	73.7	27.8	2.3	1.3	5.9	1.1
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	76.4	33.2	1.4	1.3	7.3	0.9
	所得区分Ⅱ (n=748)	73.7	24.6	2.8	0.7	3.6	1.5
	所得区分Ⅲ (n=231)	61.0	14.3	3.5	0.9	6.9	1.3
中学2年生	市全体 (n=2,323)	74.5	50.9	3.3	2.2	0.3	1.4
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	77.2	62.7	2.5	2.6	0.2	1.2
	所得区分Ⅱ (n=657)	70.6	42.9	4.3	1.8	0.3	1.5
	所得区分Ⅲ (n=233)	67.0	29.6	3.0	1.7	0.4	2.1

		家の人に教えてもらう	友だちと勉強する	その他	学校の授業以外で勉強はしない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	57.3	28.7	5.8	4.5	1.4
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	58.2	30.0	6.4	2.6	1.1
	所得区分Ⅱ (n=748)	57.0	28.5	4.8	4.8	1.7
	所得区分Ⅲ (n=231)	55.8	24.2	5.6	10.0	1.7
中学2年生	市全体 (n=2,323)	33.4	28.2	2.1	6.0	1.4
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	36.3	27.5	1.9	3.5	0.6
	所得区分Ⅱ (n=657)	31.5	28.8	2.3	7.5	2.1
	所得区分Ⅲ (n=233)	25.8	28.3	2.6	12.0	3.0

問 20 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

(1つに○)

【学校がある日(月～金曜日)】

小・中学生ともに所得区分が低いほど勉強時間が少なくなっており、所得区分Ⅲでは「まったくしない」「30分より少ない」の合計が小学生で3割台、中学生で4割台となっています。

		まったく しない	30分よ り少ない	30分以 上、1時 間より少 ない	1時間以 上、2時 間より少 ない	2時間以 上、3時 間より少 ない	3時間以 上	不明・無 回答
小学 5 年生	市全体 (n=2,436)	5.1	18.6	39.1	25.1	6.5	3.4	2.1
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	3.1	16.5	40.1	27.4	7.3	3.7	2.0
	所得区分Ⅱ (n=748)	6.0	19.5	38.9	25.1	5.7	3.1	1.6
	所得区分Ⅲ (n=231)	10.4	25.1	33.3	19.5	5.2	3.9	2.6
中学 2 年生	市全体 (n=2,323)	13.0	21.3	26.1	24.9	10.2	3.0	1.6
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	9.8	19.1	26.7	28.4	12.4	2.5	1.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	14.5	24.2	25.7	22.4	8.5	2.9	1.8
	所得区分Ⅲ (n=233)	21.5	21.5	28.3	15.9	6.9	3.4	2.6

【学校がない日(土・日曜日・祝日)】

小・中学生ともに所得区分が低いほど勉強時間が少なくなっています。

		まったく しない	30分よ り少ない	30分以 上、1時 間より少 ない	1時間以 上、2時 間より少 ない	2時間以 上、3時 間より少 ない	3時間以 上	不明・無 回答
小学 5 年生	市全体 (n=2,436)	20.6	28.8	24.5	14.4	4.1	3.9	3.7
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	16.8	30.1	25.0	15.1	4.7	4.9	3.3
	所得区分Ⅱ (n=748)	23.8	27.3	25.9	13.2	4.0	2.0	3.7
	所得区分Ⅲ (n=231)	26.8	30.7	22.1	10.4	2.6	3.5	3.9
中学 2 年生	市全体 (n=2,323)	24.6	22.2	20.6	17.4	7.5	5.5	2.2
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	22.5	19.6	21.9	19.1	8.9	6.7	1.3
	所得区分Ⅱ (n=657)	26.8	25.1	19.5	16.3	5.9	4.0	2.4
	所得区分Ⅲ (n=233)	30.5	25.3	18.5	12.9	3.9	4.3	4.7

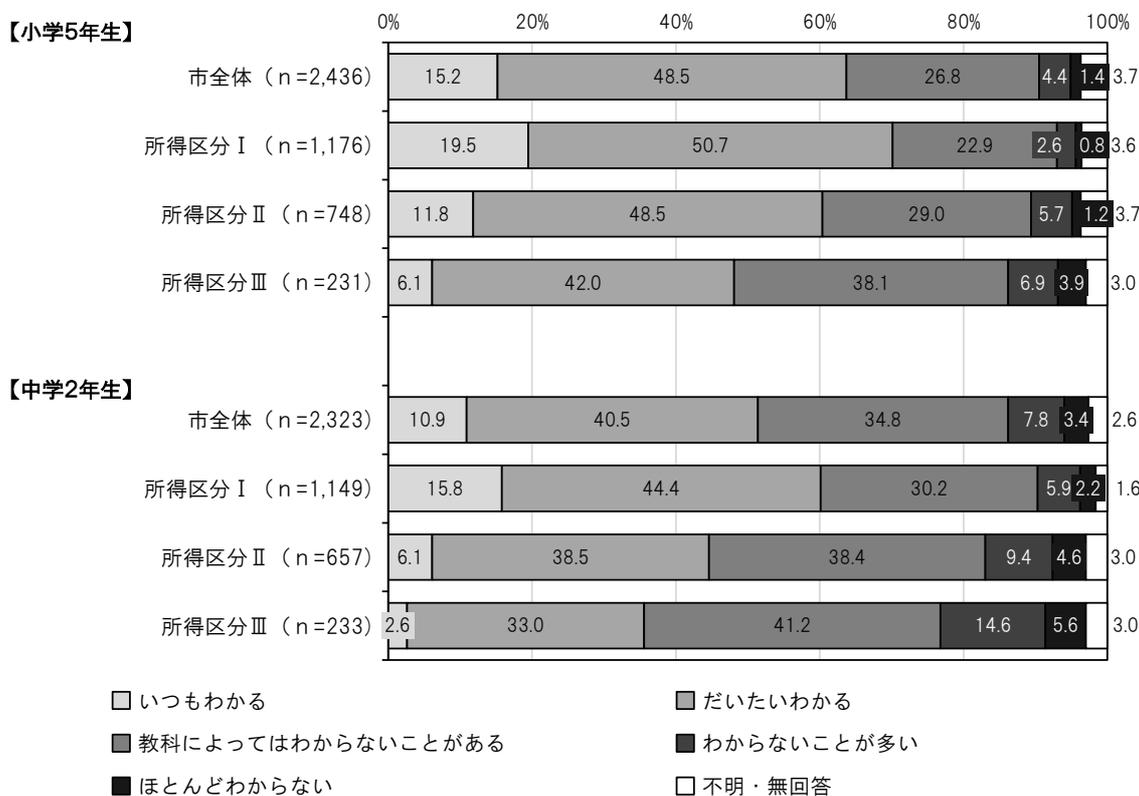
問 21 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(1つに○)

小・中学生ともに所得区分が低いほど「上のほう」「やや上のほう」が低く、「下の方」「やや下の方」が高くなっています。中学生の所得区分Ⅲでは「下のほう」が41.6%で最も高くなっています。

		上のほう	やや上のほう	まん中あたり	やや下のほう	下の方	わからない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	8.6	15.4	33.3	10.6	12.4	16.7	3.0
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	10.4	18.7	32.7	10.2	9.7	15.9	2.4
	所得区分Ⅱ (n=748)	7.5	12.6	34.0	10.6	14.6	17.1	3.7
	所得区分Ⅲ (n=231)	2.6	10.8	32.0	14.3	18.2	17.3	4.8
中学2年生	市全体 (n=2,323)	8.6	17.2	28.3	13.2	24.1	6.7	1.8
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	11.6	22.0	29.3	13.3	17.2	5.6	1.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	5.6	11.9	30.9	12.6	29.5	7.3	2.1
	所得区分Ⅲ (n=233)	4.3	7.7	20.2	15.9	41.6	8.6	1.7

問 22 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(1つに○)

小・中学生ともに所得区分が低いほど「わからないことが多い」「ほとんどわからない」の合計が高くなっており、小学生より中学生の方がその差は大きくなっています。



問 22 で「教科によってはわからないことがある」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」を選んだ方におうかがいします。

問 22-1 授業がわからないと感じるようになったのはいつごろからですか。(1つに○)

小学生では「小学5年生になってから」が最も高く、次いで「小学3・4年生のころ」となっています。

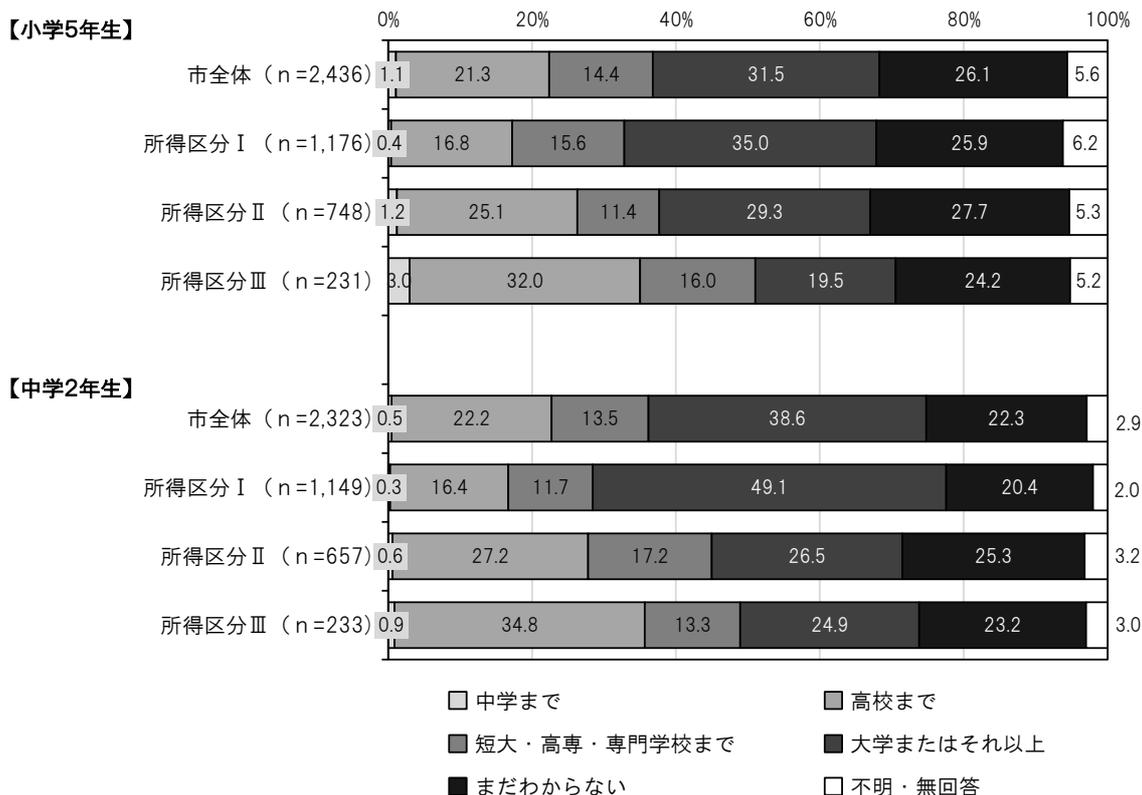
中学生では「中学1年生のころ」が最も高く、次いで「中学2年生になってから」となっています。

小・中学生ともに所得区分Ⅲでは今の学年になってからという回答が低く、より前の学年からという回答が高くなっています。

		小学1・2年生のころ	小学3・4年生のころ	小学5年生になってから	小学5・6年生のころ	中学1年生のころ	中学2年生になってから	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=794)	8.6	42.3	46.1				3.0
	所得区分Ⅰ (n=309)	7.1	46.6	45.0				1.3
	所得区分Ⅱ (n=269)	8.6	39.4	49.1				3.0
	所得区分Ⅲ (n=113)	11.5	46.0	37.2				5.3
中学2年生	市全体 (n=1,069)	5.6	6.1		12.3	46.5	25.6	3.9
	所得区分Ⅰ (n=440)	3.2	3.9		10.5	50.2	29.8	2.5
	所得区分Ⅱ (n=344)	7.3	8.1		12.2	44.5	22.7	5.2
	所得区分Ⅲ (n=143)	7.0	9.1		16.1	39.2	23.8	4.9

問 23 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(1つに○)

小・中学生ともに所得区分が低いほど「高校まで」が高く、「大学またはそれ以上」が低くなっています。



問 23 で「まだわからない」以外を選んだ方におうかがいします。

問 23-1 その理由を教えてください。(すべてに○)

小・中学生ともに「希望する学校や職業があるから」が最も高くなっていますが、小学生では所得区分が低くなるほどその割合は低くなっています。

		希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	親せきがそうしているから	まわりの先輩や友だちがそうしているから
小学5年生	市全体 (n=1,664)	50.3	18.9	14.4	6.5	1.8	2.0
	所得区分Ⅰ (n=798)	52.8	18.3	14.0	7.1	1.8	2.3
	所得区分Ⅱ (n=501)	49.9	20.0	14.0	5.6	1.8	2.0
	所得区分Ⅲ (n=163)	41.1	19.0	14.1	6.1	1.8	1.8
中学2年生	市全体 (n=1,738)	52.9	19.5	21.8	9.7	2.3	4.1
	所得区分Ⅰ (n=892)	54.8	18.8	21.9	9.8	2.1	3.7
	所得区分Ⅱ (n=470)	51.5	20.2	21.5	8.7	2.1	5.1
	所得区分Ⅲ (n=172)	51.2	17.4	17.4	10.5	1.2	2.3

		家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	特に理由はない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=1,664)	3.0	3.7	10.0	17.1	2.3
	所得区分Ⅰ (n=798)	1.5	3.5	11.9	14.8	2.1
	所得区分Ⅱ (n=501)	3.8	4.0	9.0	18.6	1.6
	所得区分Ⅲ (n=163)	6.1	6.1	5.5	22.1	4.3
中学2年生	市全体 (n=1,738)	2.9	3.7	6.4	16.0	1.5
	所得区分Ⅰ (n=892)	1.3	2.6	7.4	16.4	1.6
	所得区分Ⅱ (n=470)	3.6	4.9	6.6	15.7	1.1
	所得区分Ⅲ (n=172)	8.7	5.8	2.9	18.6	1.2

問 24 あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(1つに○)

小・中学生ともに「十分満足している」が最も高く、次いで「ある程度満足している」となっています。所得区分が低いほど「十分満足している」と「ある程度満足している」の合計が低くなる傾向です。

		十分満足している	ある程度満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	あまり満足していない	まったく満足していない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	48.2	28.7	13.5	3.6	2.1	0.9	3.0
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	51.6	28.7	11.9	3.1	1.2	0.3	3.1
	所得区分Ⅱ (n=748)	45.1	28.6	15.5	4.0	2.7	1.3	2.8
	所得区分Ⅲ (n=231)	42.9	29.0	16.0	3.0	3.0	1.3	4.8
中学2年生	市全体 (n=2,323)	41.8	33.4	13.9	4.9	2.9	1.2	1.9
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	44.5	33.6	12.7	5.0	2.2	0.8	1.2
	所得区分Ⅱ (n=657)	39.3	34.2	14.6	3.8	4.1	2.0	2.0
	所得区分Ⅲ (n=233)	42.9	27.5	16.7	7.3	3.0	0.4	2.1

問 25 あなたは、普段の生活の中で、自分が大切にされていないとか、意見が聞いてもらえないとか、心が傷つけられるといった、自分の権利が守られていないと感じることがありますか。あるとすれば、どのような場面でそう感じますか。(すべてに○)

小・中学生ともに「特にない」が最も高くなっています。感じる場面の回答については、小・中学生ともに「学校の同級生や友人と過ごしているとき」が最も高くなっており、多くの項目が所得区分Ⅲで他の区分より高くなっています。

		家族やきょうだいと過ごしているとき	学校の授業や先生と過ごしているとき	学校の同級生や友人と過ごしているとき	学校の部活動に参加しているとき	塾や習いごとに参加しているとき	お店で買い物をするとき	インターネットやSNSを使っているとき
小学5年生	市全体 (n=2,436)	8.3	3.1	10.8	0.7	1.4	0.8	1.4
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	7.5	2.9	9.4	0.5	1.2	0.7	0.8
	所得区分Ⅱ (n=748)	9.1	3.6	11.9	0.4	1.3	0.7	1.6
	所得区分Ⅲ (n=231)	10.0	3.0	13.4	1.3	1.7	1.7	3.0
中学2年生	市全体 (n=2,323)	7.2	3.2	8.7	5.9	1.6	1.1	2.0
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	6.6	3.0	8.6	6.0	2.1	1.0	2.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	8.1	2.9	7.5	4.4	1.1	1.1	1.5
	所得区分Ⅲ (n=233)	6.9	3.9	10.7	7.7	1.7	1.3	4.3

		テレビやゲームを使っているとき	図書館や公民館を使うとき	公園などで遊んでいるとき	その他	特にない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	2.3	0.3	1.5	0.8	75.3	4.8
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	1.9	0.2	1.2	0.8	78.1	5.1
	所得区分Ⅱ (n=748)	2.3	0.1	1.7	1.2	73.0	4.5
	所得区分Ⅲ (n=231)	3.9	0.9	2.2	0.4	68.4	5.6
中学2年生	市全体 (n=2,323)	1.8	0.3	1.0	0.8	76.3	5.9
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	1.7	0.4	1.0	0.5	78.1	5.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	1.2	0.2	0.8	1.1	76.0	6.2
	所得区分Ⅲ (n=233)	3.0	0.0	2.1	0.9	73.0	5.6

問 26 問 25 で、自分が大切にされていないとか、意見が聞いてもらえないとか、心が傷つけられるといった、自分の権利が守られていないと感じることがあるという人は、もしよければどんなことがあるかを、下にご記入ください。書きたくないことを無理に書く必要はありません。

記入された意見を内容別に分類したところ、367 人から 377 件の回答がありました。寄せられた意見の内容別の件数は以下の通りです。

No.	分野	主な内容	件数
1	からかい・陰口	・悪口・陰口を言われる ・からかわれる、いじられる ・馬鹿にされる、嫌なことを言われる 等	59
2	意見や思いを聞いてもらえない	・話を聞いてもらえない、まじめに受け止めてくれない ・自分の意見や思いを否定される ・一方的に決めつけられる 等	52
3	保護者との関わり	・強く怒られる、否定される、けんかをする ・親の考えを押し付けられる ・暴言、暴力、体罰 等	44
4	指導者の関わり	・学校の教員、部活動の指導者、習い事の指導者等から嫌われる、嫌なことを言われる ・理不尽に叱られる、えこひいきをされる 等	35
5	きょうだいとの関わり	・他のきょうだいを優先される、比べられる ・自分ばかりが責められる ・悪口、暴言、暴力 等	30
6	他の子どもとの関係	・仲間に入れない、友達がいらない ・自分に向ける態度が他の子と異なる ・自分の意見が通らない 等	30
7	無視・仲間外れ	・無視される、避けられる ・仲間外れにされる ・いじめられている、差別されている 等	29
8	暴言・暴力	・たたかれる、蹴られる、暴力を振るわれる ・暴言をはかれる、怒鳴られる 等	19
9	自分の内面に関すること	・大切にされている、信頼されているか不安になる ・自分の意見を言えない 等	11
10	アンケートについて	・自分を振り返ることができた ・困りごとを聞いてもらった 等	10
11	書けない、書きたくない	・あるけれど書きたくない ・書けない 等	9
12	SNS・ゲーム	・ゲーム中に嫌なことを言われる ・SNSに勝手に投稿される 等	8
13	楽しいと感じている	・毎日の生活が楽しい 等	8
14	その他		33

問 27 あなたが困っていることや悩んでいること、だれかに相談したいと思っていることがあれば、教えてください。(すべてに○)

小・中学生ともに「特にない」が最も高くなっています。中学生では、「進学・進路のこと」で2割を超える回答があります。

小学生では所得区分が低いほど「特にない」が低くなっています。

		家族のこと	家での生活のこと	学校の生活のこと	学校の勉強のこと	進学・進路のこと	塾や習い事のこと
小学5年生	市全体 (n=2,436)	5.0	3.2	9.3	6.0	5.7	4.1
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	3.7	2.8	7.6	4.6	5.8	3.9
	所得区分Ⅱ (n=748)	5.5	3.1	10.3	6.3	5.3	4.1
	所得区分Ⅲ (n=231)	9.1	5.2	12.6	13.0	4.8	3.0
中学2年生	市全体 (n=2,323)	5.4	3.3	7.7	13.2	20.2	2.7
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	4.8	3.0	6.8	13.2	21.2	3.5
	所得区分Ⅱ (n=657)	6.4	3.2	7.6	13.9	19.2	1.7
	所得区分Ⅲ (n=233)	6.0	4.3	10.7	13.7	17.6	1.7

		部活動のこと	友人関係のこと	その他のこと	特にない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	0.6	9.6	1.4	68.3	4.1
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	0.4	8.5	1.1	71.7	4.3
	所得区分Ⅱ (n=748)	0.7	10.2	1.9	67.6	3.6
	所得区分Ⅲ (n=231)	0.4	11.3	2.2	58.9	3.9
中学2年生	市全体 (n=2,323)	8.5	10.5	1.3	61.0	4.9
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	8.9	10.1	1.1	61.1	4.8
	所得区分Ⅱ (n=657)	8.1	9.4	1.2	61.0	5.6
	所得区分Ⅲ (n=233)	9.0	14.2	1.7	61.4	2.6

問 28 困っていることや悩んでいることがあるとき、あなたはだれに相談していますか、まただれに相談しようと思いますか。

(すべてに○)

小・中学生ともに「親」や「学校の友だち」が高くなっています。

		親	きょうだい	祖父母や親せき	学校の先生	学校の友だち(同級生・先輩・後輩)	学校外の友だち	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
小学5年生	市全体 (n=2,436)	74.5	22.4	15.9	30.7	56.4	14.3	6.0
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	74.1	22.3	16.2	30.0	58.0	15.6	6.3
	所得区分Ⅱ (n=748)	76.2	22.1	14.8	31.4	58.0	14.3	5.3
	所得区分Ⅲ (n=231)	73.6	21.6	16.5	28.6	50.6	10.4	4.3
中学2年生	市全体 (n=2,323)	64.6	21.6	11.8	30.0	63.5	19.8	4.4
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	66.5	21.6	12.0	28.3	66.0	19.7	4.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	61.0	20.5	11.9	32.4	62.7	20.9	5.6
	所得区分Ⅲ (n=233)	63.9	24.0	9.9	30.9	62.2	18.9	4.3

		その他の大人(塾・習い事の先生、学童保育の先生、地域の人など)	インターネットやSNSで知り合った人	公的な相談窓口	その他	だれにも相談できない、相談したくない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	4.6	2.3	2.2	1.4	7.6	1.1
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	5.4	1.8	2.3	1.8	7.0	0.9
	所得区分Ⅱ (n=748)	3.5	2.1	1.5	1.1	7.4	1.1
	所得区分Ⅲ (n=231)	4.3	3.9	3.5	0.4	8.7	1.3
中学2年生	市全体 (n=2,323)	5.3	5.0	1.4	1.4	9.5	1.9
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	5.5	4.2	1.4	1.1	8.6	1.3
	所得区分Ⅱ (n=657)	5.2	5.6	1.2	1.5	10.0	1.8
	所得区分Ⅲ (n=233)	3.9	7.3	1.7	0.9	10.3	2.1

問 29 あなたは、自分のまわりの大人の人に、どのようなことを望みますか。(すべてに○)

小・中学生ともに「良いことをしたときには、ほめてほしい」が最も高く、次いで「いじめられているときには助けてほしい」が高くなっています。

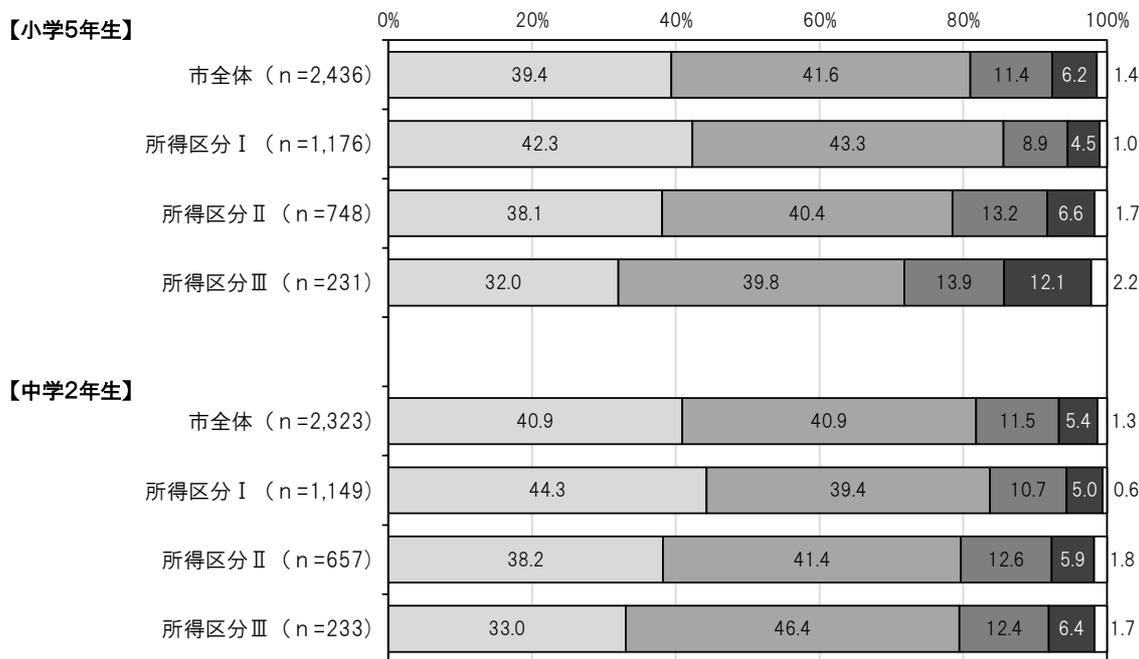
		良いことをしたときには、ほめてほしい	危険なことや悪いことをしたときには、注意してほしい	いじめられているときには助けてほしい	悩みごと、将来のことなどについて、話し相手や相談相手になってほしい	いっしょに遊んだり、スポーツや音楽などを教えたりしてほしい	経験や知識を伝えてほしい
小学5年生	市全体 (n=2,436)	65.2	44.5	52.4	37.0	45.2	31.2
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	69.0	46.2	53.8	37.2	47.0	34.9
	所得区分Ⅱ (n=748)	62.4	44.1	54.0	37.6	45.6	28.6
	所得区分Ⅲ (n=231)	60.2	39.4	43.3	33.8	39.8	23.8
中学2年生	市全体 (n=2,323)	59.6	40.1	43.4	40.0	32.0	33.3
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	63.6	40.4	44.1	41.3	32.7	36.6
	所得区分Ⅱ (n=657)	56.0	39.9	43.5	38.4	30.4	28.2
	所得区分Ⅲ (n=233)	58.4	40.8	42.1	37.8	34.8	31.3

		行事などに参加したり、企画・運営したりしてほしい	子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい	子ども扱わないで、私たちの意見もしっかり聞いてほしい	その他	特にない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	13.6	32.2	28.9	1.9	14.7	1.3
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	14.9	33.0	31.0	2.2	13.9	1.4
	所得区分Ⅱ (n=748)	14.2	33.7	27.4	1.7	15.5	1.1
	所得区分Ⅲ (n=231)	8.7	26.0	24.7	0.9	15.2	1.3
中学2年生	市全体 (n=2,323)	10.8	36.6	28.0	2.2	18.1	1.4
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	11.0	38.6	29.8	2.3	15.8	1.1
	所得区分Ⅱ (n=657)	9.3	36.1	25.0	1.8	19.9	1.7
	所得区分Ⅲ (n=233)	11.6	30.9	24.5	0.9	19.3	0.9

問 30 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものはどれですか。(1つに○)

【自分にはよいところがある】

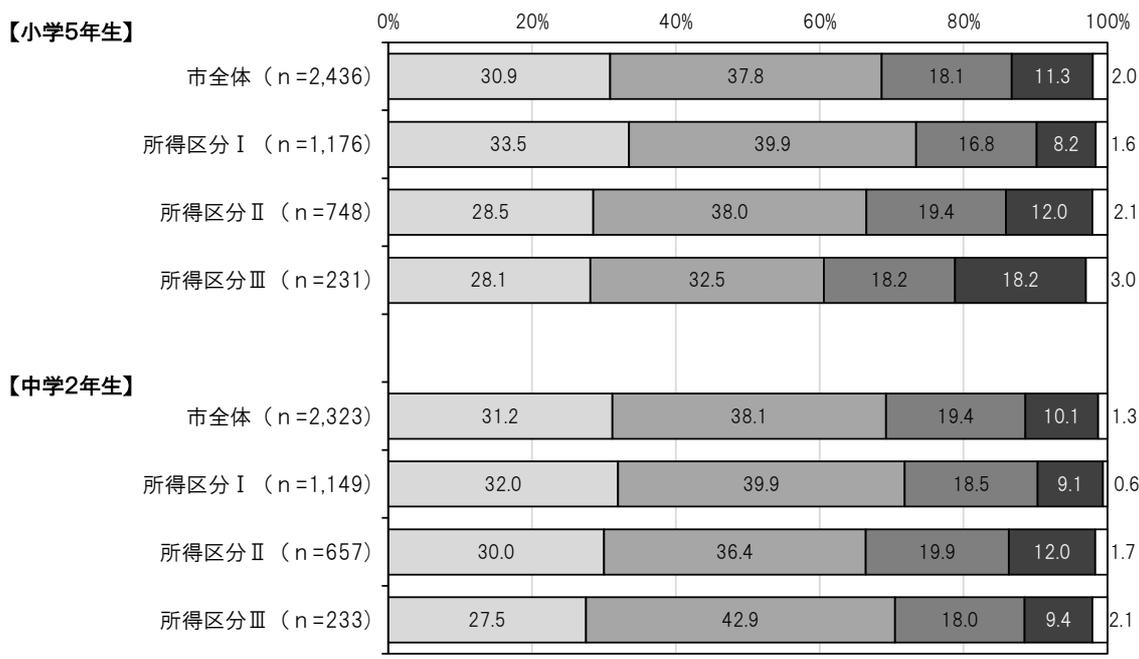
小・中学生ともに所得区分が低いほど「そう思う」は低くなっており、「そう思わない」が高くなっています。



□ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない □ 不明・無回答

【自分のことが好きだ】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「そう思う」は低くなっています。また小学生では、所得区分が低いほど「そう思わない」が高くなっています。

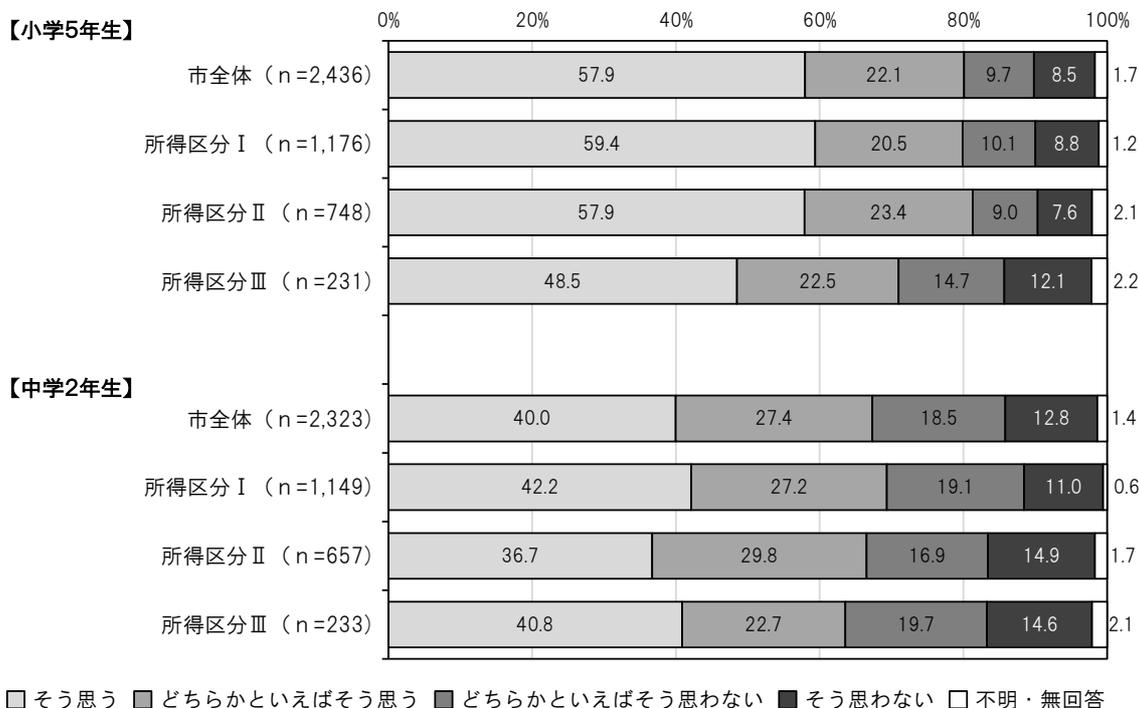


□ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない □ 不明・無回答

【自分には将来の夢や目標がある】

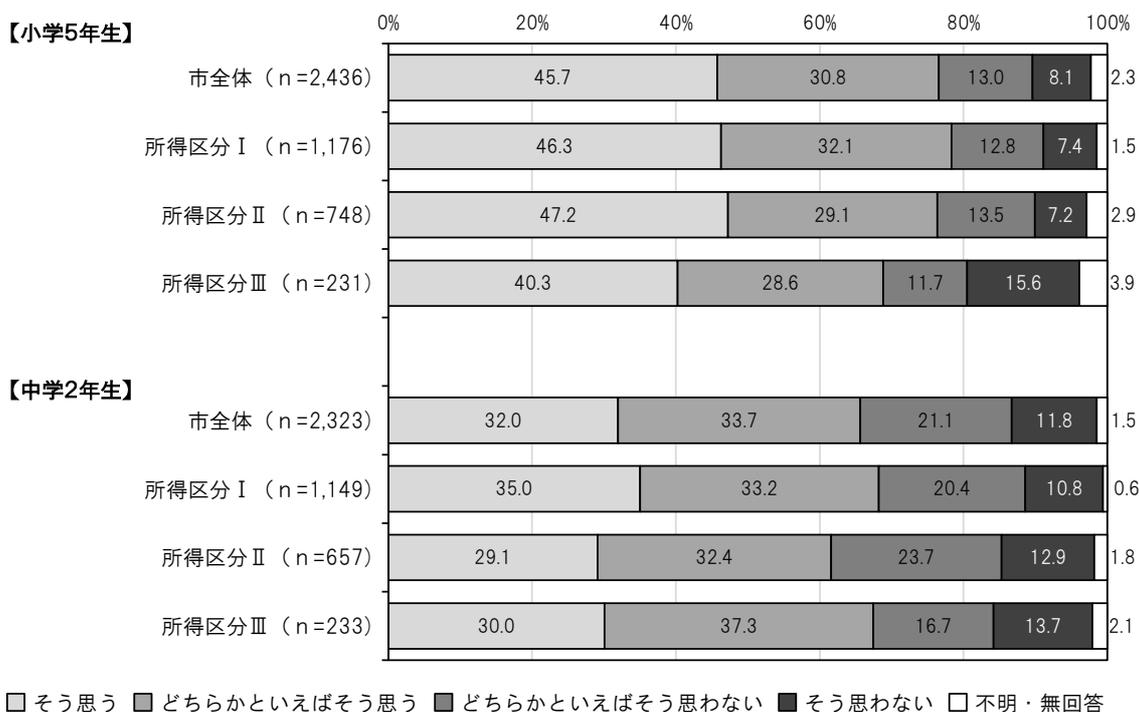
小学生では所得区分が低いほど「そう思う」が低くなっています。

中学生では所得区分が低いほど「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」の合計が高くなっています。



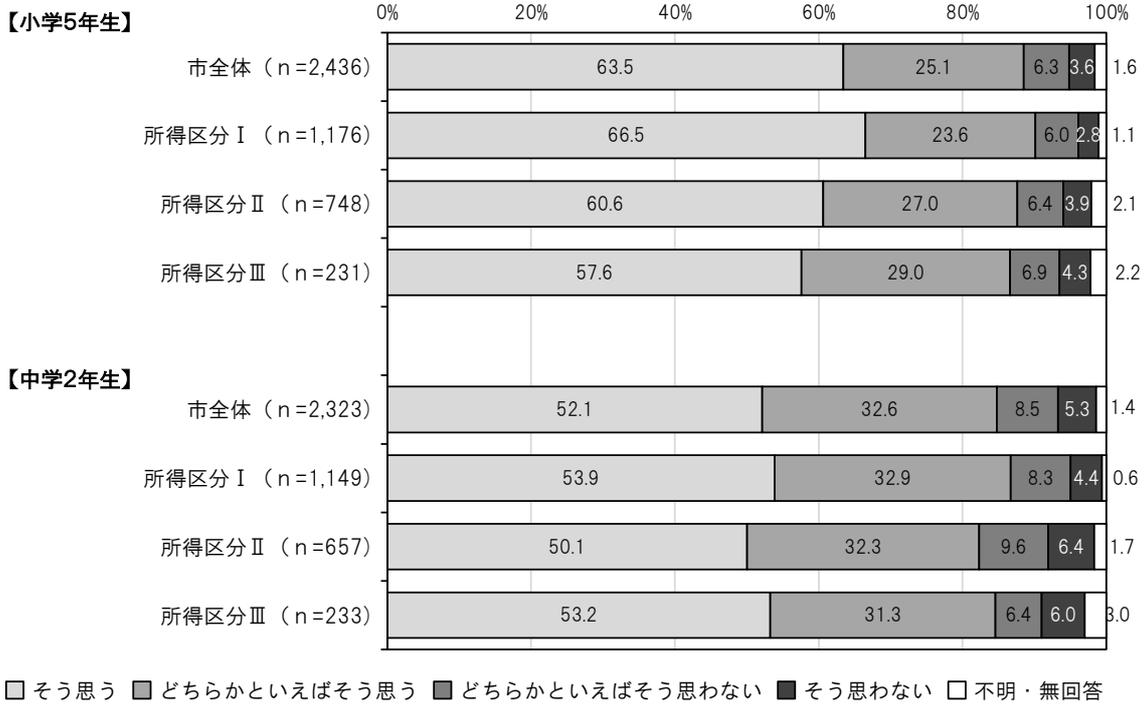
【自分の将来が楽しみだ】

小学生の所得区分Ⅲで「そう思う」が低くなっており、「そう思わない」が高くなっています。



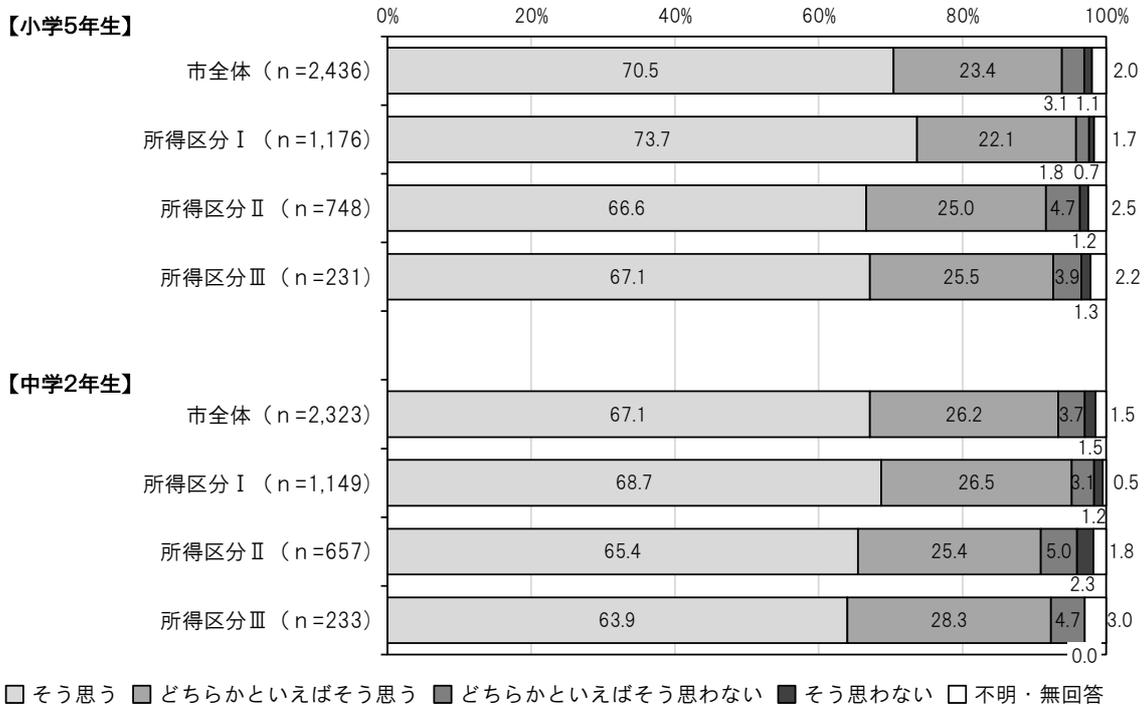
【がんばれば、よいことがある】

小学生では所得区分が低いほど「そう思う」が低くなっています。



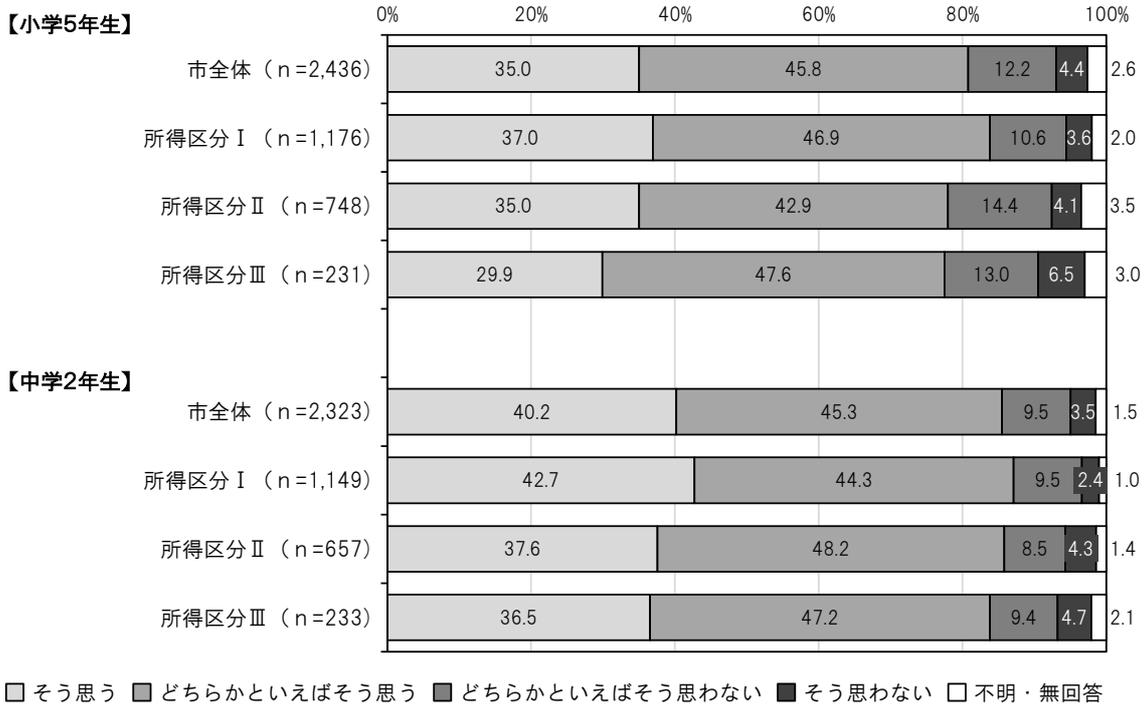
【自分は家族に大事にされている】

中学生では所得区分が低いほど「そう思う」が低くなっています。



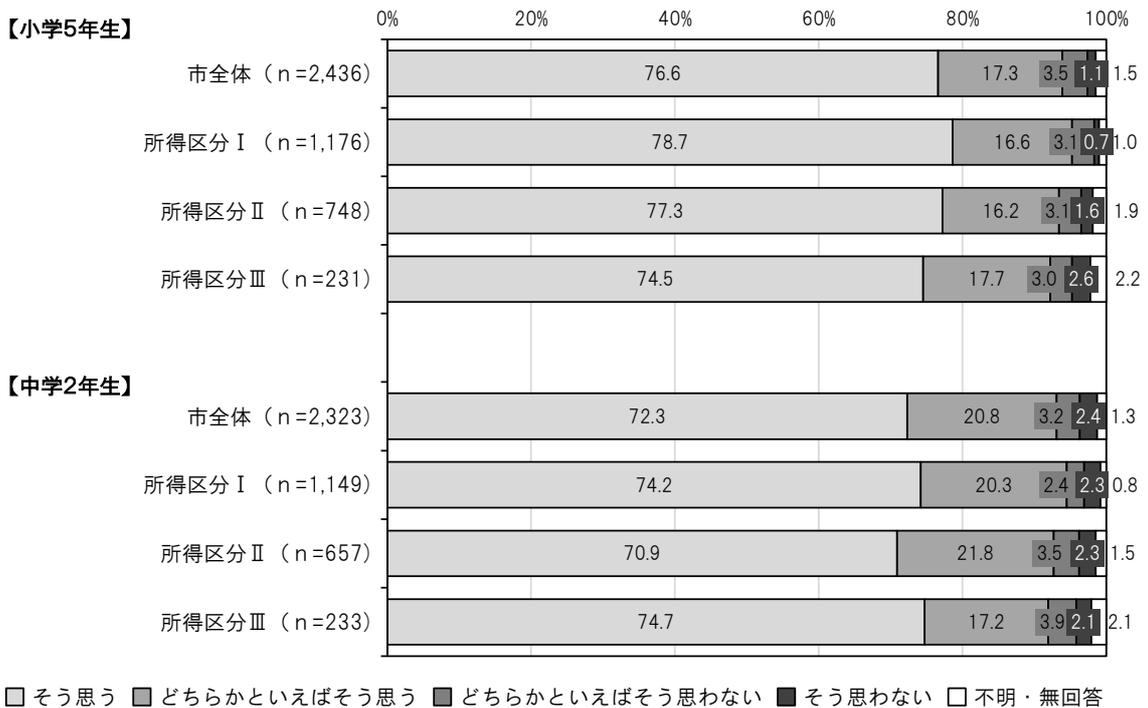
【自分は友だちから好かれている】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「そう思う」が低くなっています



【友だちと会うのは楽しい】

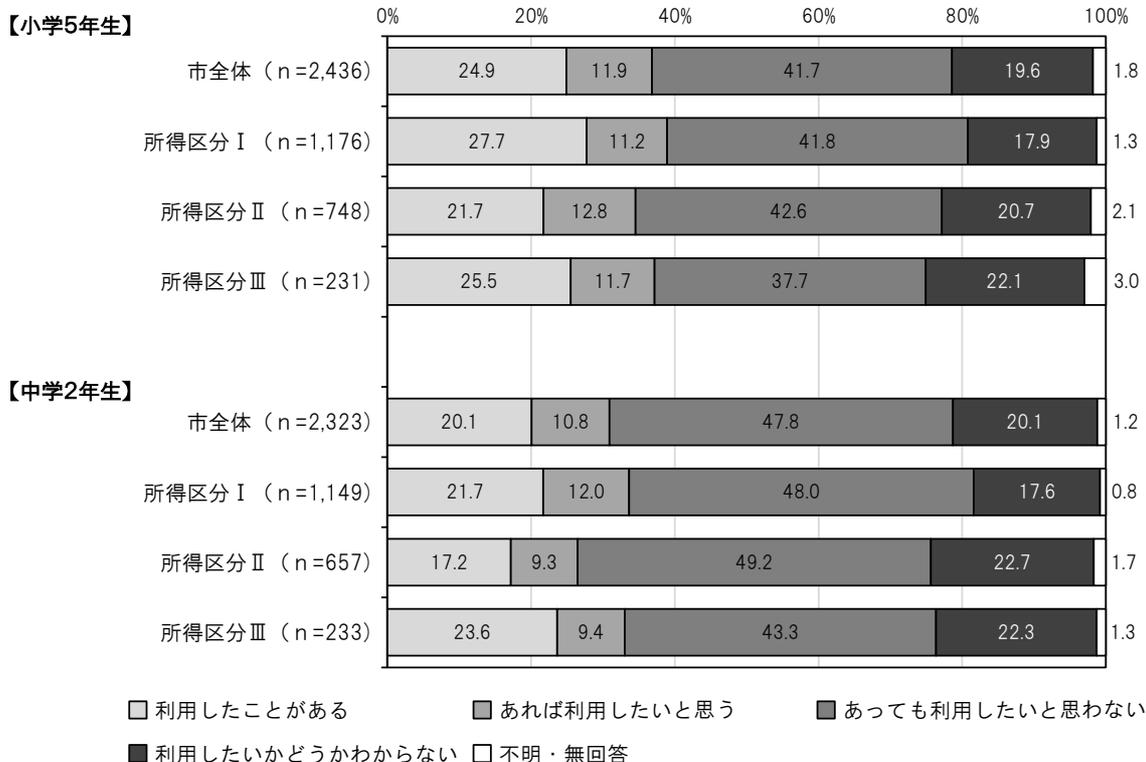
小・中学生ともに「そう思う」が7割台となっています。また、小学生では所得区分が低いほど「そう思う」がやや低くなっています。



問 31 あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。(1つに○)

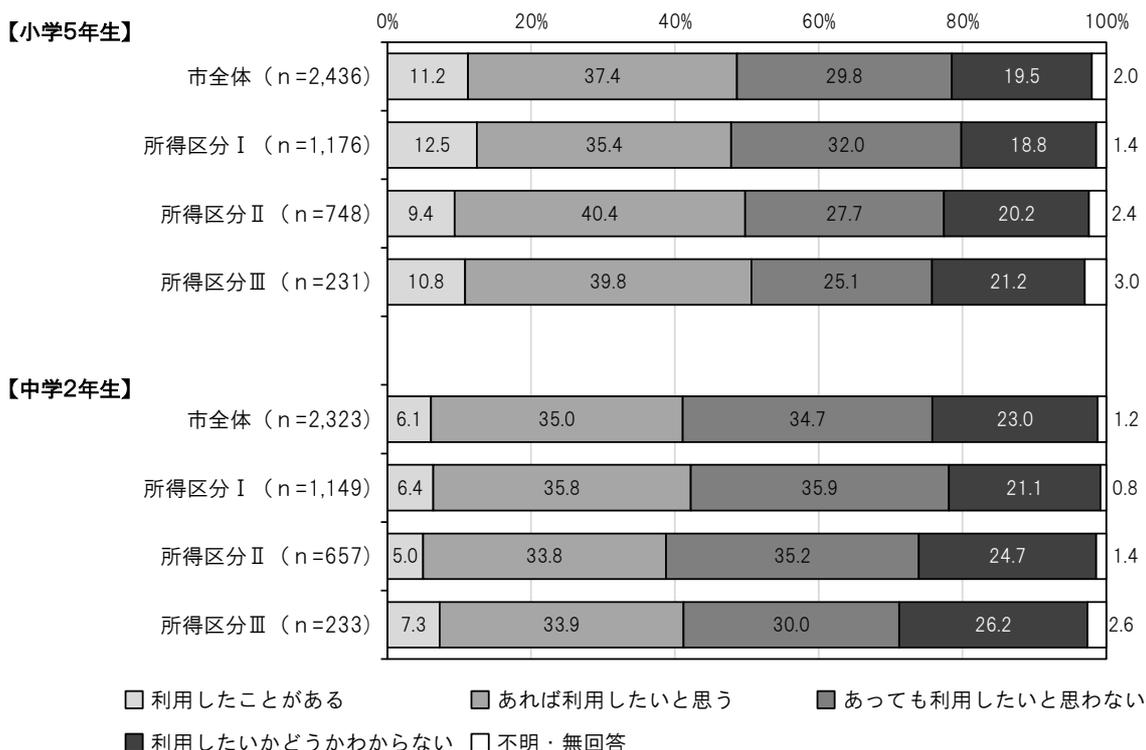
【(自分や友だちの家以外で) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所 (学童保育や児童館など)】

小・中学生ともに「利用したことがある」が所得区分Ⅰ・Ⅲでやや高くなっています。また小・中学生ともに所得区分Ⅲで「あっても利用したいと思わない」が他の区分に比べ低くなっています。



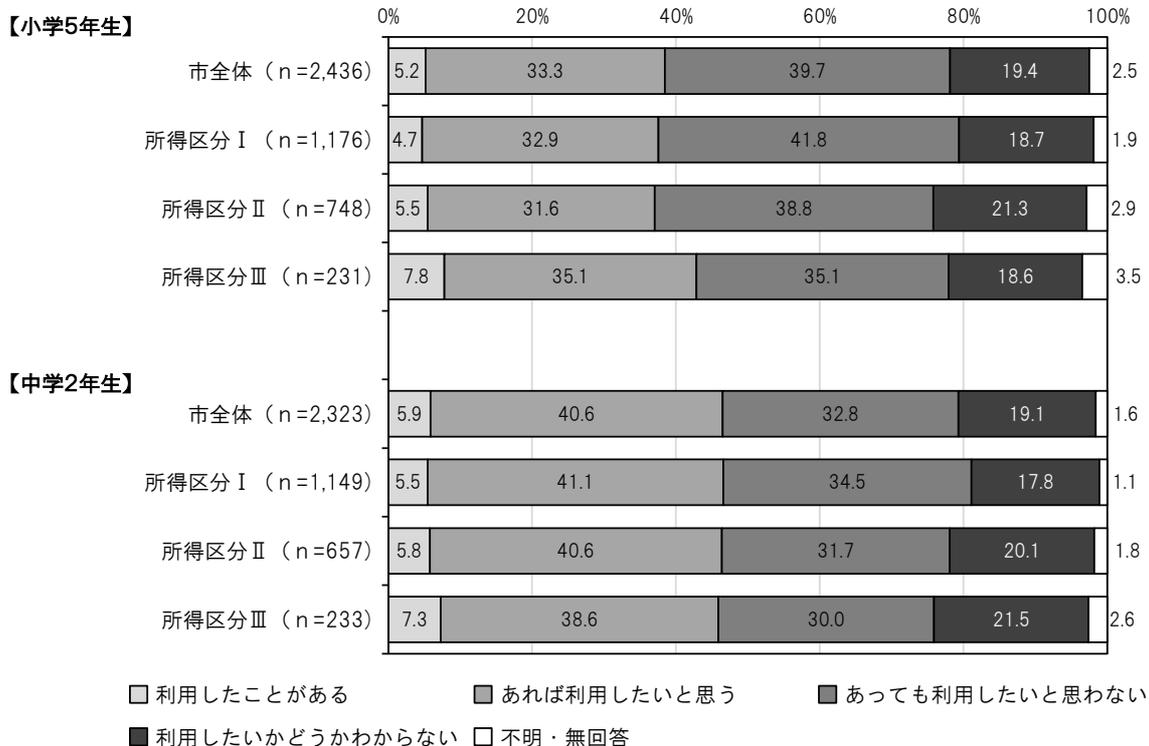
【(自分や友だちの家以外で) 夕食を無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など)】

小・中学生ともに所得区分が低いほど「あっても利用したいと思わない」が低くなっています。



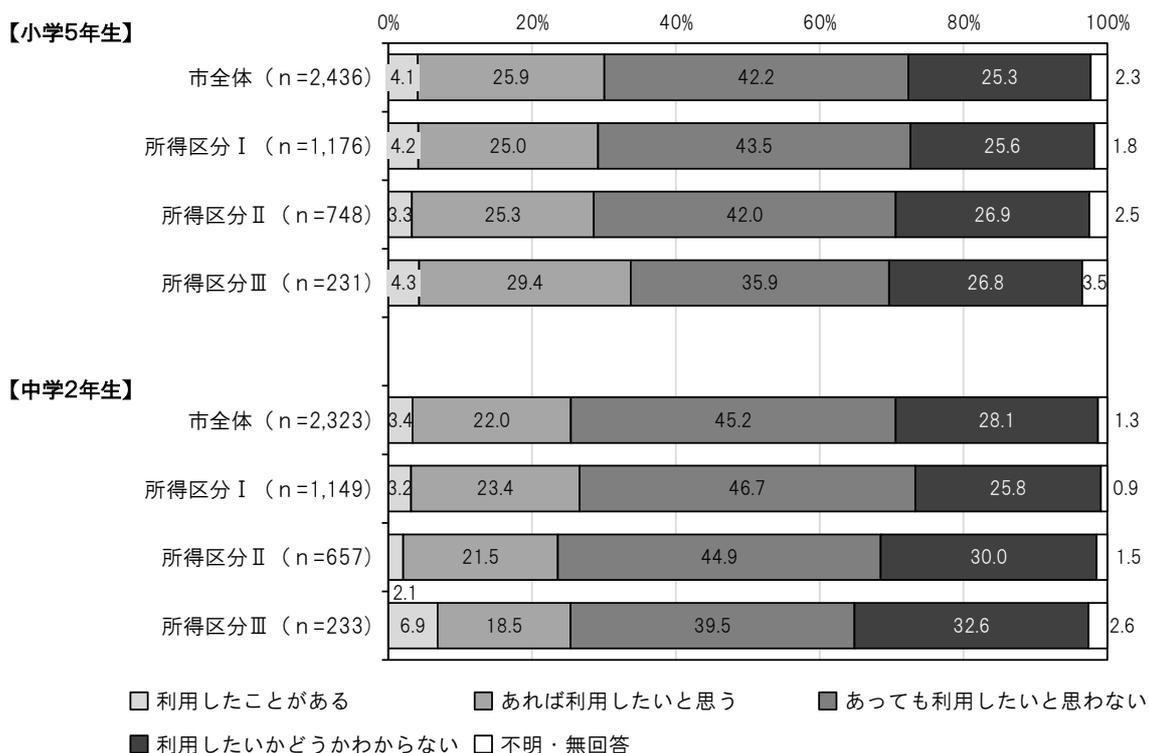
【勉強を無料でみてる場所】

小中学生ともに「利用したことがある」は所得区分Ⅲでやや高くなっています。また、小・中学生ともに「あれば利用したいと思う」が3割を超えています。



【(家や学校以外で) 何でも相談できる場所 (電話やインターネットの相談をふくむ)】

中学生の所得区分Ⅲで「利用したことがある」が高くなっています。「あれば利用したいと思う」は中学生の所得区分が低いほど低くなっています。



問 31 で1 つでも「利用したことがある」を選んだ方におうかがいします。

問 31-1 そこを利用したことで、どのような変化がありましたか。(すべてに○)

小学生の所得区分Ⅲの「勉強がわかるようになった」、中学生の所得区分Ⅲの「生活の中で楽しいなことが増えた」は、他の区分と比べて高くなっています。

		友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しいなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	その他	特に変化はない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=825)	45.5	29.1	33.5	31.2	12.2	19.3	16.6	3.4	24.4	6.9
	所得区分Ⅰ (n=427)	46.4	30.9	33.5	30.0	11.9	16.6	16.4	2.8	25.1	7.5
	所得区分Ⅱ (n=228)	46.5	27.2	30.7	29.4	11.8	18.4	14.5	3.9	24.6	5.3
	所得区分Ⅲ (n=82)	36.6	29.3	37.8	36.6	9.8	31.7	23.2	2.4	25.6	6.1
中学2年生	市全体 (n=612)	44.4	25.3	22.2	19.3	4.4	12.6	17.3	1.8	27.8	8.0
	所得区分Ⅰ (n=315)	41.9	26.3	19.4	19.4	3.5	12.4	15.9	1.9	30.5	6.3
	所得区分Ⅱ (n=152)	45.4	25.0	23.0	17.1	4.6	13.2	17.1	2.6	23.7	11.8
	所得区分Ⅲ (n=74)	47.3	23.0	29.7	20.3	8.1	13.5	18.9	0.0	28.4	6.8

(2) 保護者対象調査

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。(1つに○)

回答者について、「母親」が最も高く9割台となっています。

		母親	父親	祖父母	おじ、おば、いとこなどの親せき	兄・姉などのきょうだい	その他	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	90.4	7.6	0.4	0.1	0.2	0.2	1.1
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	91.9	7.4	0.2	0.1	0.2	0.0	0.3
	所得区分Ⅱ (n=748)	89.8	9.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3
	所得区分Ⅲ (n=231)	90.5	5.6	1.3	0.4	0.4	0.0	1.7
中学2年生	市全体 (n=2,323)	91.1	7.1	0.6	0.0	0.0	0.1	1.0
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	91.9	7.6	0.1	0.0	0.0	0.2	0.3
	所得区分Ⅱ (n=657)	91.5	7.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.3
	所得区分Ⅲ (n=233)	87.6	10.3	1.7	0.0	0.4	0.0	0.0

問2 現在一緒に生活している人は、あなたとお子さんを含めて何人ですか。

小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲでは「3人」、その他の区分では「4人」が最も高くなっています。

		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	0.1	2.5	16.1	47.0	22.9	6.9	2.2	0.7	1.6
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	0.1	0.8	14.0	58.1	21.7	4.4	0.8	0.2	0.0
	所得区分Ⅱ (n=748)	0.0	2.0	14.2	41.4	26.6	11.4	3.3	1.1	0.0
	所得区分Ⅲ (n=231)	0.4	13.0	31.6	22.5	16.5	8.2	6.1	1.7	0.0
中学2年生	市全体 (n=2,323)	0.1	3.6	17.3	44.8	22.1	8.0	2.1	0.7	1.4
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	0.1	2.3	15.2	55.0	21.0	5.3	0.9	0.2	0.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	0.2	3.5	18.3	35.6	26.6	12.9	2.3	0.6	0.0
	所得区分Ⅲ (n=233)	0.0	9.9	29.2	26.6	17.2	9.0	5.2	3.0	0.0

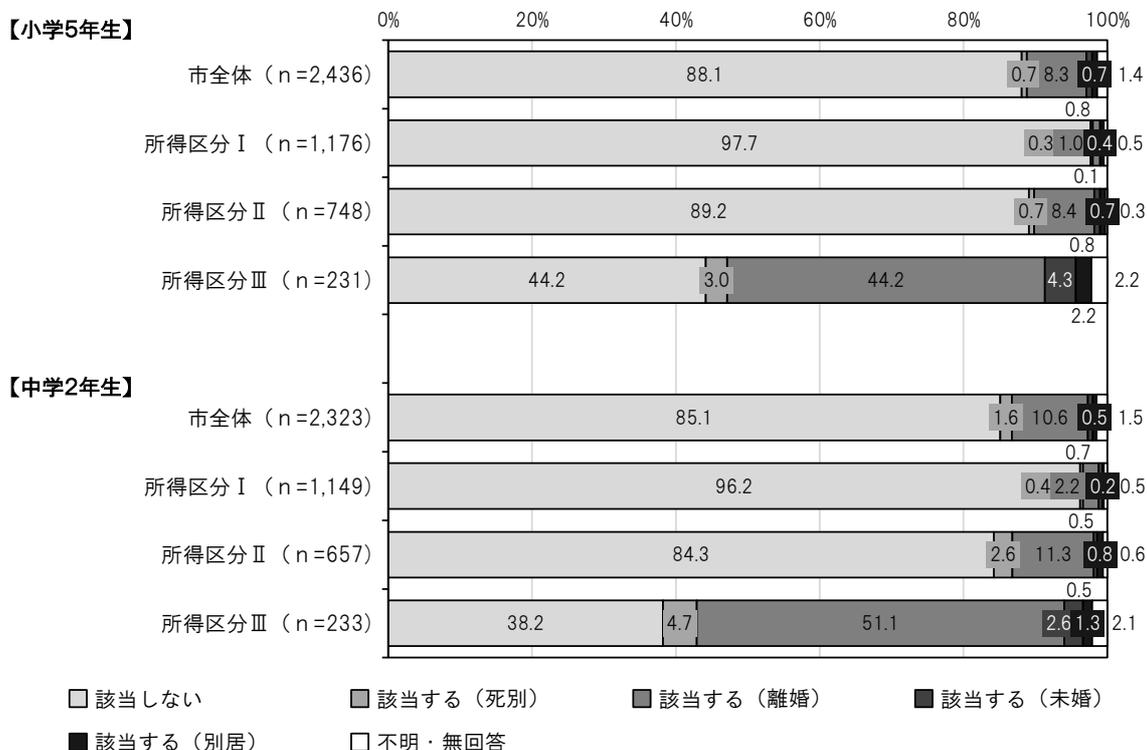
問3 あなたの世帯全員の、お子さんからみた続柄について教えてください。(すべてに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「父親」が低くなっています。所得区分Ⅲでは、「父親」が小・中学生保護者ともに3割台となっています。

		母親	父親	祖父母	おじ、おば、いとこなどの親せき	兄・姉などのきょうだい	その他	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	93.0	68.0	10.1	0.9	57.3	0.8	1.4
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	96.2	75.9	6.4	0.3	61.6	0.3	0.2
	所得区分Ⅱ (n=748)	92.9	71.0	14.8	1.1	58.3	0.8	0.3
	所得区分Ⅲ (n=231)	90.5	32.9	14.7	2.2	45.0	2.2	1.7
中学2年生	市全体 (n=2,323)	91.1	64.9	11.2	1.2	56.6	0.9	1.5
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	92.9	73.1	7.8	0.6	59.9	0.8	0.5
	所得区分Ⅱ (n=657)	92.1	63.5	13.2	1.4	54.5	1.1	1.1
	所得区分Ⅲ (n=233)	86.7	33.9	18.5	3.4	48.5	0.9	0.4

問4 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(1つに○)

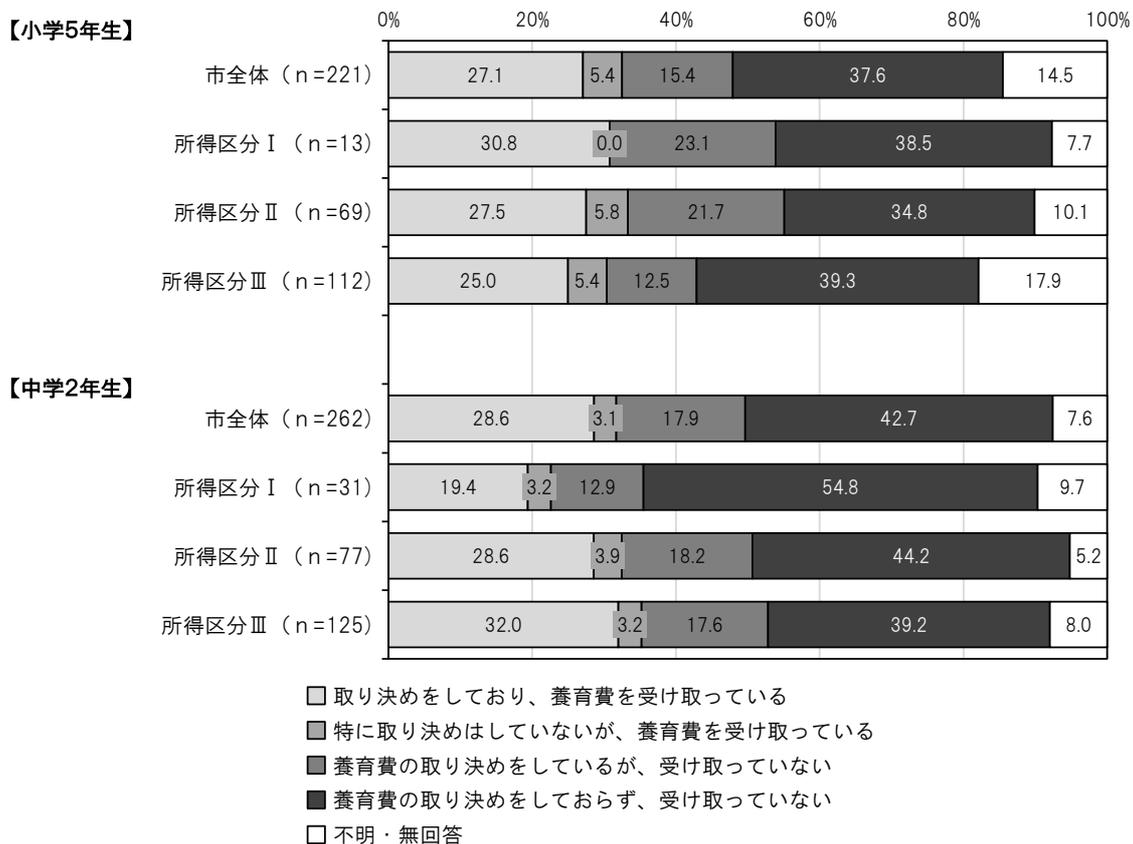
「該当する」は所得区分Ⅲで高くなっており、小・中学生保護者ともに5割台となっています。



問4で「該当する（離婚）」または「該当する（未婚）」を選んだ方におうかがいします。

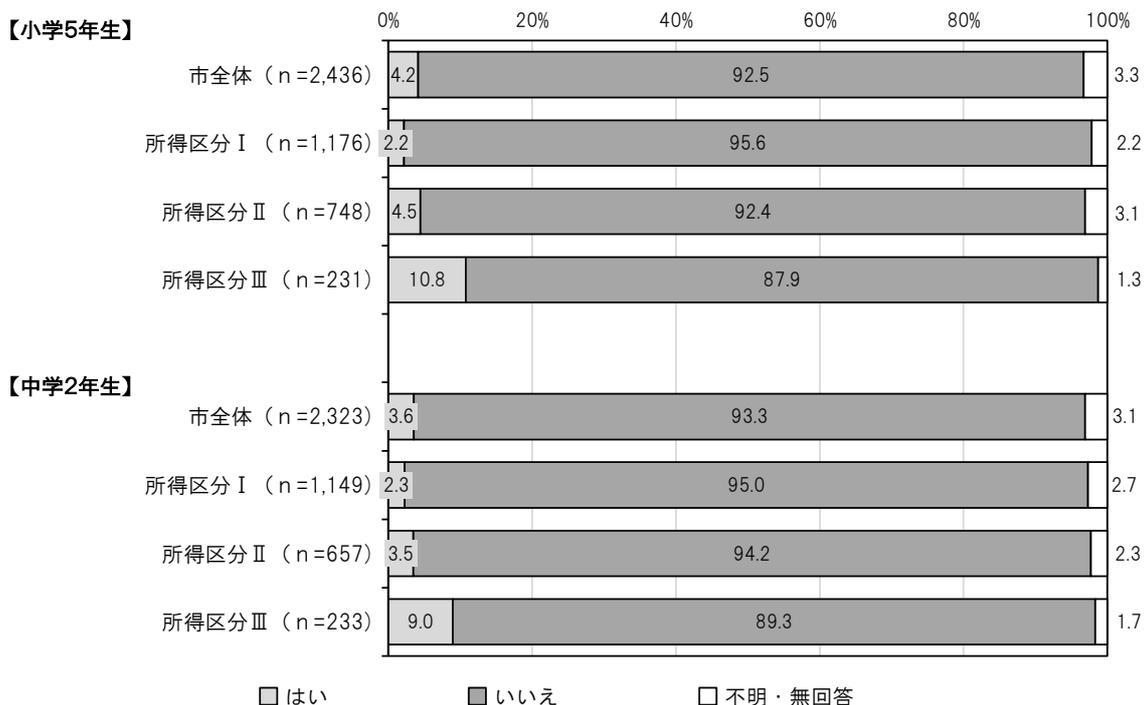
問4-1 相手方とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を現在受け取っていますか。（1つに○）

小・中学生保護者ともに「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が最も高く、次いで「取り決めをしており、養育費を受け取っている」となっています。中学生保護者では所得区分が低いほど養育費を受け取っている割合が高くなっています。



問5 ご家庭では、日本語以外の言語を使っていますか。(1つに○)

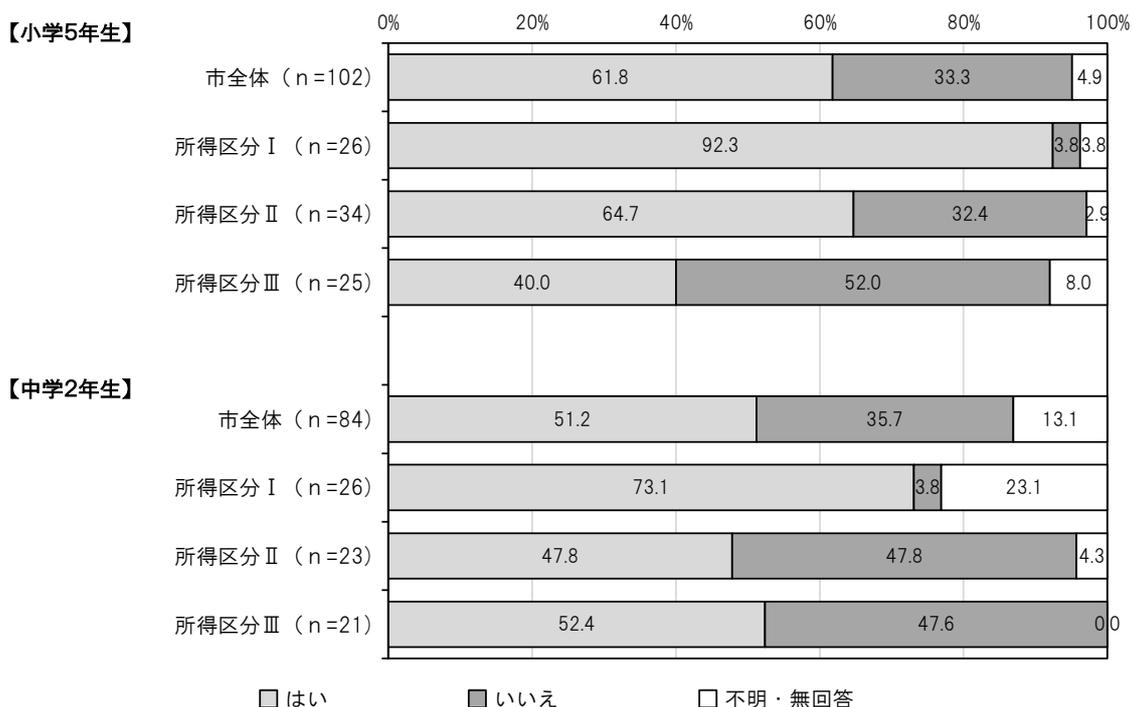
小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「はい」が高くなっています。



問5で「はい」を選んだ方におうかがいします。

問5-1 ご家庭では、日本語を使うことの方が多いですか。(1つに○)

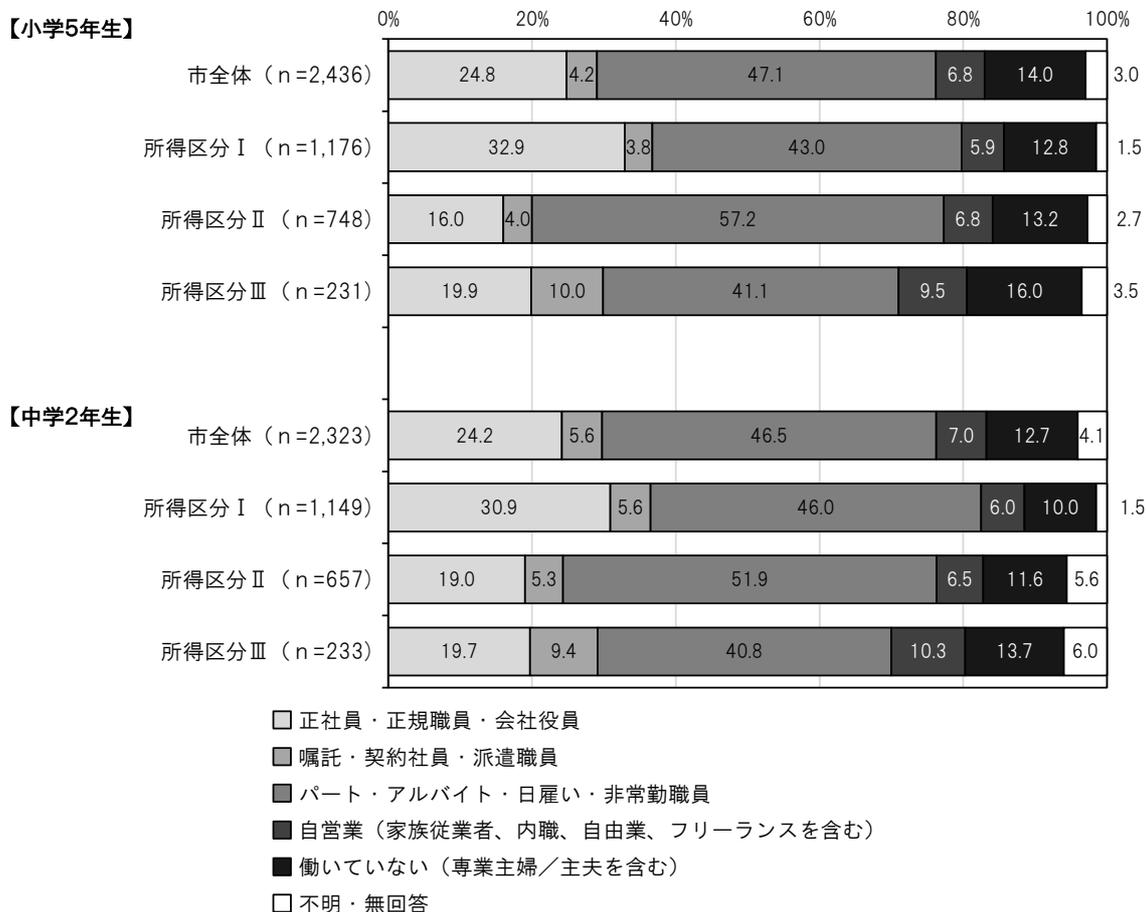
小学生保護者では「はい」が6割台、中学生保護者では「はい」が5割台となっています。所得区分Ⅰと比べると、所得区分Ⅱ・Ⅲでは「いいえ」が高くなっています。



問6 お子さんの保護者の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(1つに○)

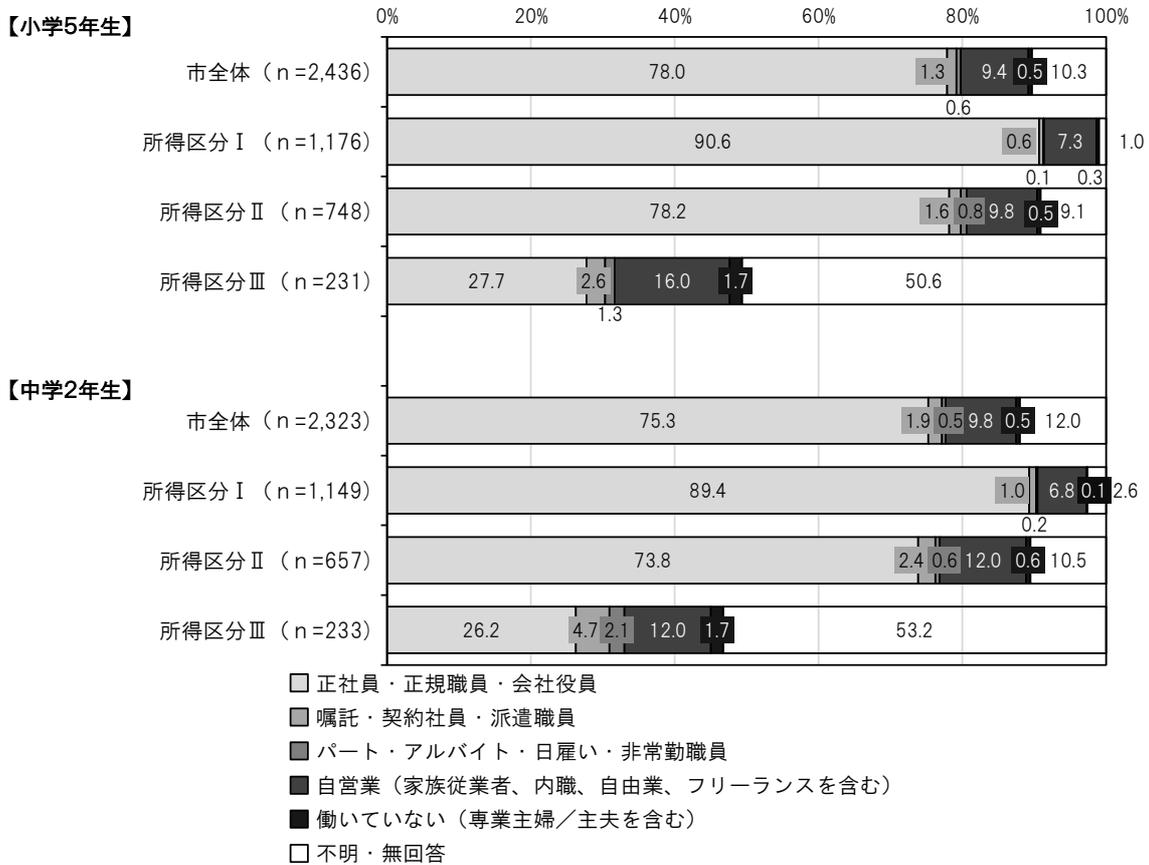
【母親】

小・中学生保護者ともに他の区分に比べて、所得区分Ⅰでは「正社員・正規職員・会社役員」、所得区分Ⅱでは「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」、所得区分Ⅲでは「嘱託・契約社員・派遣職員」、「自営業」が高くなっています。



【父親】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「正社員・正規職員・会社役員」が低くなっています。



問6で「働いていない（専業主婦／主夫を含む）」以外を選んだ方におうかがいします。

問6-1 残業も含めて、平日の日中以外の勤務が週に1回以上ありますか。また、土日・祝日の勤務が月に1回以上ありますか。（すべてに○）

【母親】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「平日の日中以外の勤務はない」が低くなっており、特に所得区分Ⅲで低くなっています。

		【週に1回以上】 早朝（5～8時）	【週に1回以上】 18～20時の勤務	【週に1回以上】 夜勤（20～22時）	【週に1回以上】 深夜勤務（22～5時）	【月に1回以上】 土曜出勤	【月に1回以上】 日曜・祝日出勤	平日の日中以外の勤務はない	不明・無回答
小学5年生	市全体（n=2,022）	6.8	15.2	5.8	4.6	37.4	25.9	47.1	3.9
	所得区分Ⅰ（n=1,007）	7.1	16.7	5.7	4.3	36.3	24.4	48.7	2.8
	所得区分Ⅱ（n=629）	5.6	13.7	5.6	3.8	37.5	27.0	48.2	4.8
	所得区分Ⅲ（n=186）	8.6	15.1	7.5	7.0	45.7	32.3	38.2	3.8
中学2年生	市全体（n=1,934）	7.9	18.7	8.1	5.7	40.6	30.9	42.3	3.4
	所得区分Ⅰ（n=1,017）	7.0	20.3	8.6	5.3	38.5	29.9	44.4	2.9
	所得区分Ⅱ（n=544）	8.8	16.5	6.4	5.3	42.3	32.4	40.8	3.7
	所得区分Ⅲ（n=187）	11.2	21.4	11.2	9.1	49.7	35.8	33.2	3.2

【父親】

小・中学生保護者ともに他の区分に比べて、所得区分Ⅰでは「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」が低くなっています。また、所得区分が高いほど「18～20時の勤務」「20～22時の勤務」が高くなっています。

		【週に1回以上】 早朝（5～8時）	【週に1回以上】 18～20時の勤務	【週に1回以上】 夜勤（20～22時）	【週に1回以上】 深夜勤務（22～5時）	【月に1回以上】 土曜出勤	【月に1回以上】 日曜・祝日出勤	平日の日中以外の勤務はない	不明・無回答
小学5年生	市全体（n=2,173）	24.2	48.0	28.8	18.8	53.1	40.8	18.3	4.6
	所得区分Ⅰ（n=1,160）	22.8	51.6	29.7	19.3	47.8	37.5	20.7	2.9
	所得区分Ⅱ（n=676）	26.6	43.8	28.8	20.0	62.3	47.6	14.6	4.9
	所得区分Ⅲ（n=110）	19.1	37.3	23.6	10.9	62.7	46.4	17.3	9.1
中学2年生	市全体（n=2,032）	24.6	44.7	28.8	18.2	54.5	40.2	18.4	5.1
	所得区分Ⅰ（n=1,118）	23.1	49.7	31.2	17.9	51.5	37.8	20.2	3.6
	所得区分Ⅱ（n=584）	26.5	41.1	28.1	19.0	59.8	44.5	16.1	5.1
	所得区分Ⅲ（n=105）	28.6	31.4	21.0	20.0	64.8	44.8	11.4	9.5

問6で「働いていない（専業主婦／主夫を含む）」を選んだ方におうかがいします。

問6-2 働いていない主な理由を教えてください。（1つに○）

【母親】

母親については、小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲでは「自分の病気や障害のため」が他の区分より高くなっています。小・中学生保護者の所得区分Ⅰでは「子育てを優先したいため」が高く、中学生保護者の所得区分Ⅲでは「子育てを優先したいため」が他の区分より特に低くなっています。

		現在求職中または希望する仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=341)	16.7	45.2	3.5	8.5	0.9	14.7	10.6
	所得区分Ⅰ (n=151)	13.2	58.3	0.7	4.0	0.7	15.9	7.3
	所得区分Ⅱ (n=99)	25.3	33.3	5.1	9.1	1.0	15.2	11.1
	所得区分Ⅲ (n=37)	10.8	37.8	10.8	21.6	2.7	8.1	8.1
中学2年生	市全体 (n=294)	15.0	41.5	4.8	11.2	0.3	18.4	8.8
	所得区分Ⅰ (n=115)	9.6	52.2	7.8	7.0	0.9	14.8	7.8
	所得区分Ⅱ (n=76)	22.4	46.1	2.6	9.2	0.0	14.5	5.3
	所得区分Ⅲ (n=32)	25.0	18.8	0.0	25.0	0.0	15.6	15.6

【父親】 ※件数が少ないため、参考値となります。

		現在求職中または希望する仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=13)	38.5	0.0	0.0	30.8	0.0	23.1	7.7
	所得区分Ⅰ (n=4)	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	所得区分Ⅱ (n=4)	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	所得区分Ⅲ (n=4)	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0
中学2年生	市全体 (n=12)	25.0	0.0	16.7	25.0	0.0	16.7	16.7
	所得区分Ⅰ (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	所得区分Ⅱ (n=4)	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0
	所得区分Ⅲ (n=4)	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0

問7 新型コロナウイルス感染症の拡大により、収入の減少や失業などを経験しましたか。また、現在はどうなっていますか。

(すべてに○)

【母親】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「収入が減少したが、現在はもとに戻っている」が高く、「上記のようなことは経験していない」が低くなっています。また、所得区分Ⅲでは「収入が減少し、現在も続いている」が2割を超えています。

		収入が減少し、現在も続いている	収入が減少したが、現在はもとに戻っている	現在はコロナ前よりも収入が増加している	失業し、現在も失業中である	失業したが、現在は再就職している	労働時間の減少や雇用形態の変更、ダブルワークなどの希望しない働き方の変化があり、現在も続いている	労働時間の減少や雇用形態の変更、ダブルワークなどの希望しない働き方の変化があったが、現在はもとに戻っている	上記のようなことは経験していない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	5.5	12.0	2.8	0.7	2.0	1.3	1.6	66.3	9.0
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	2.0	8.9	4.0	0.6	0.9	1.1	1.6	75.9	5.6
	所得区分Ⅱ (n=748)	5.9	14.4	2.3	0.7	2.9	1.5	1.1	63.8	8.8
	所得区分Ⅲ (n=231)	20.3	17.7	1.7	0.9	5.2	2.6	1.7	42.4	11.7
中学2年生	市全体 (n=2,323)	5.4	13.3	3.2	0.7	1.7	1.6	1.0	63.6	10.8
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	1.9	10.4	3.4	0.2	1.3	0.7	1.3	74.4	7.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	5.5	16.9	4.1	0.6	2.0	2.1	0.6	57.2	12.0
	所得区分Ⅲ (n=233)	20.2	20.6	1.7	1.3	4.3	4.7	1.3	38.2	12.9

【父親】

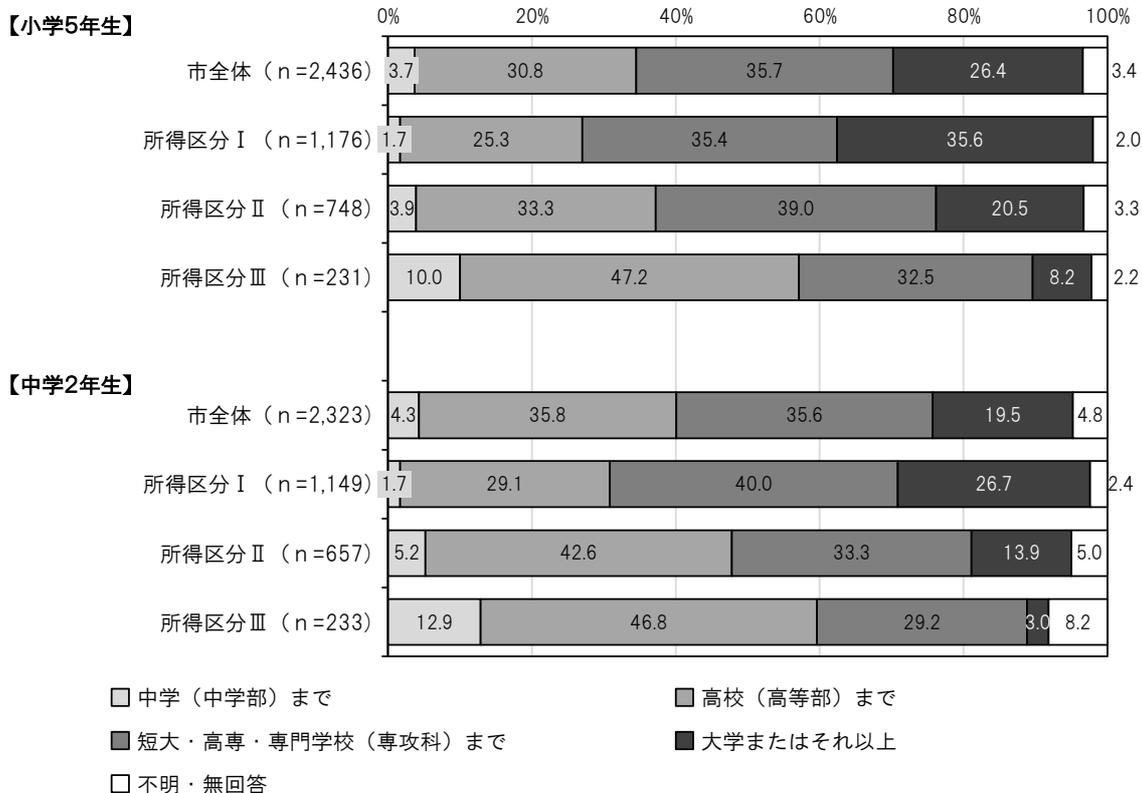
小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「収入が減少し、現在も続いている」が高く、「上記のようなことは経験していない」が低くなっています。

		収入が減少し、現在も続いている	収入が減少したが、現在はもとに戻っている	現在はコロナ前よりも収入が増加している	失業し、現在も失業中である	失業したが、現在は再就職している	労働時間の減少や雇用形態の変更、ダブルワークなどの希望しない働き方の変化があり、現在も続いている	労働時間の減少や雇用形態の変更、ダブルワークなどの希望しない働き方の変化があったが、現在はもとに戻っている	上記のようなことは経験していない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	8.5	11.1	2.9	0.1	0.7	1.1	1.0	62.4	13.5
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	5.1	9.4	4.2	0.0	0.3	0.8	0.9	77.3	2.8
	所得区分Ⅱ (n=748)	12.4	15.6	2.3	0.0	0.9	1.9	1.3	55.5	12.2
	所得区分Ⅲ (n=231)	14.7	7.8	1.3	0.9	1.3	0.4	0.0	18.6	55.4
中学2年生	市全体 (n=2,323)	9.3	11.2	2.3	0.2	0.9	1.0	0.6	60.7	14.9
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	5.2	9.7	3.4	0.1	0.5	0.5	0.9	75.7	4.4
	所得区分Ⅱ (n=657)	13.5	15.2	1.7	0.2	1.1	1.8	0.5	53.3	14.5
	所得区分Ⅲ (n=233)	14.6	8.2	0.4	0.9	1.3	0.4	0.0	18.5	56.7

問8 最後に通った学校をお答えください。(1つに○)

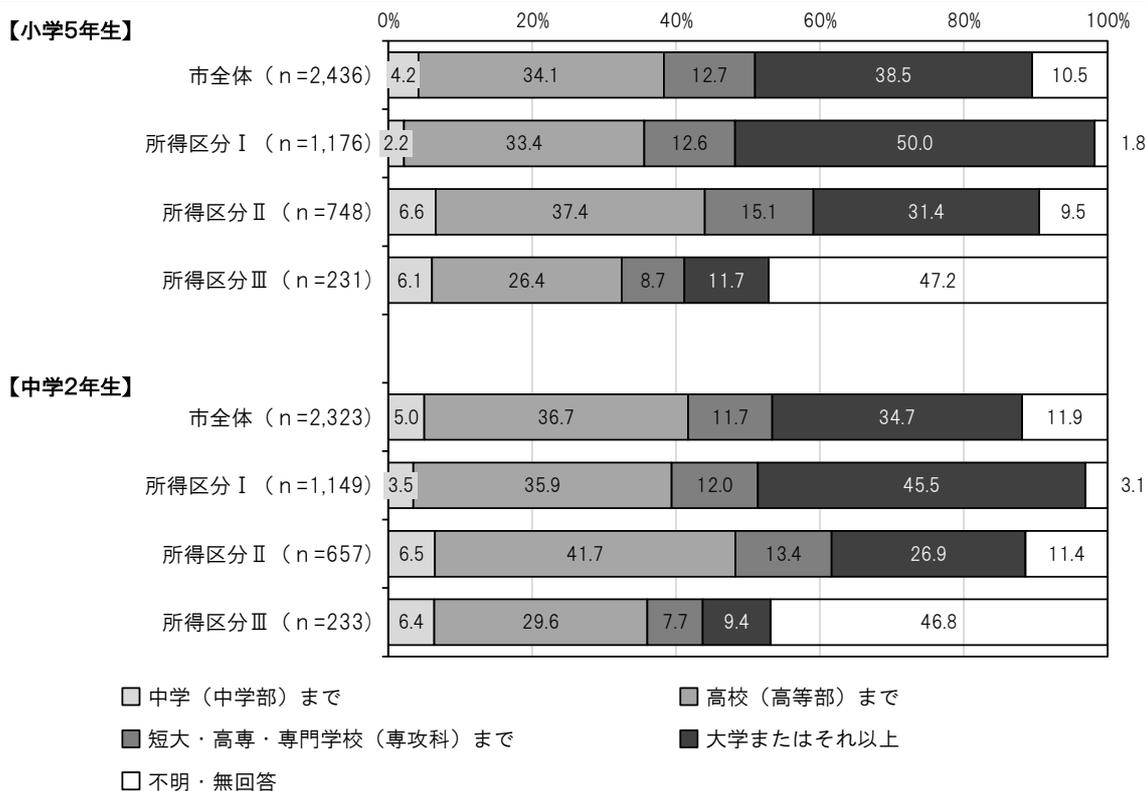
【母親】

小・中学生保護者ともに所得区分が高いほど「大学またはそれ以上」が高くなっており、特に所得区分Ⅰで高くなっています。



【父親】

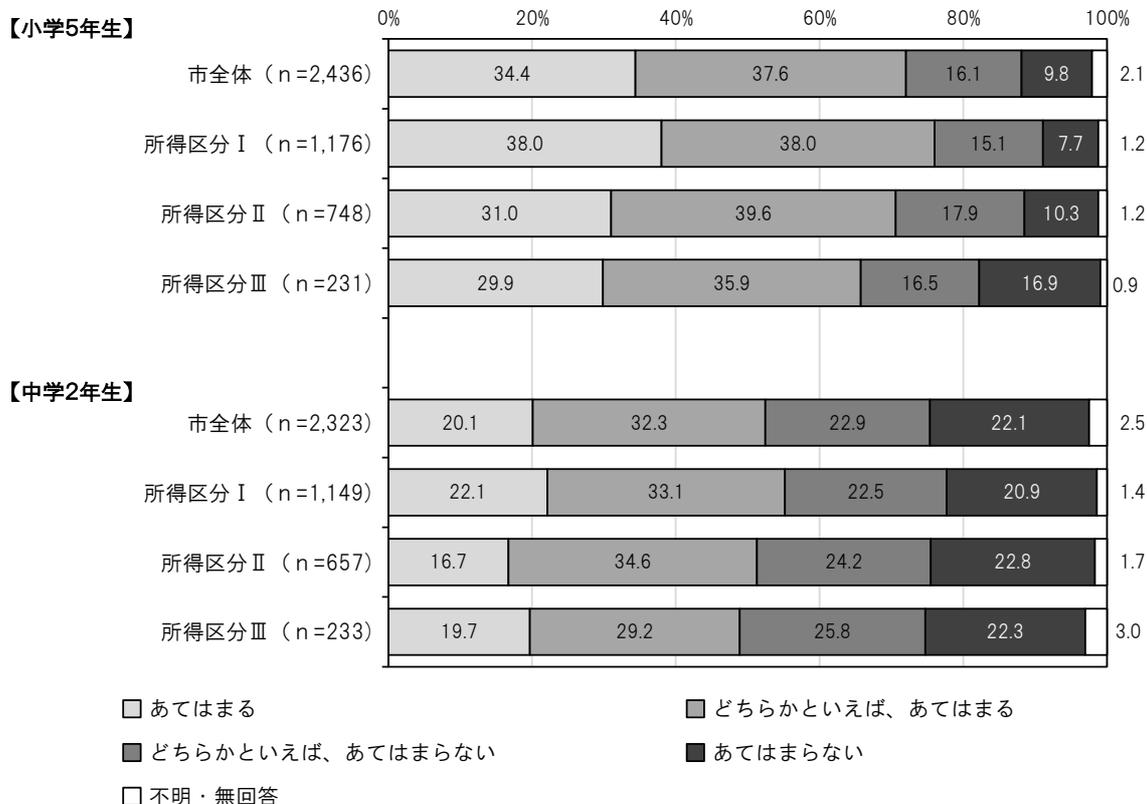
小・中学生保護者ともに所得区分が高いほど「大学またはそれ以上」が高くなっており、特に所得区分Ⅰで高くなっています。



問9 お子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。(1つに○)

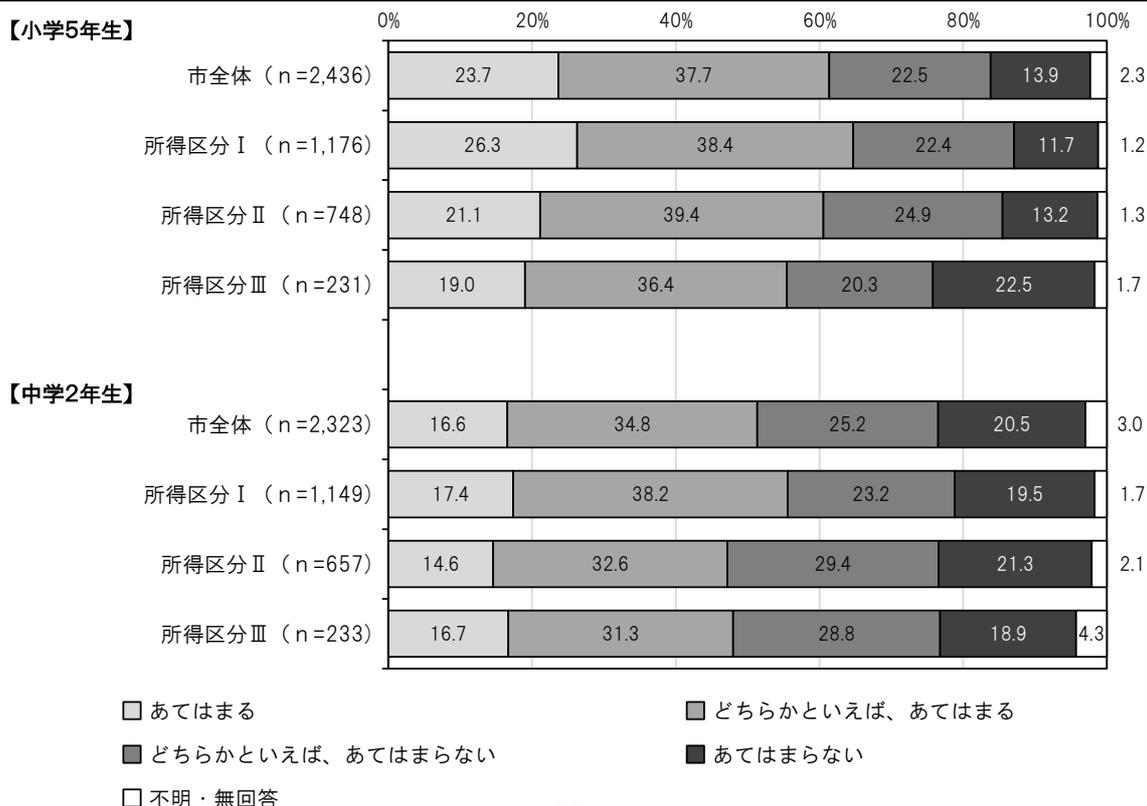
【テレビ・ゲーム・インターネットなどの視聴時間等のルールを決めている】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「どちらかといえば、あてはまらない」「あてはまらない」の合計が高くなっています。



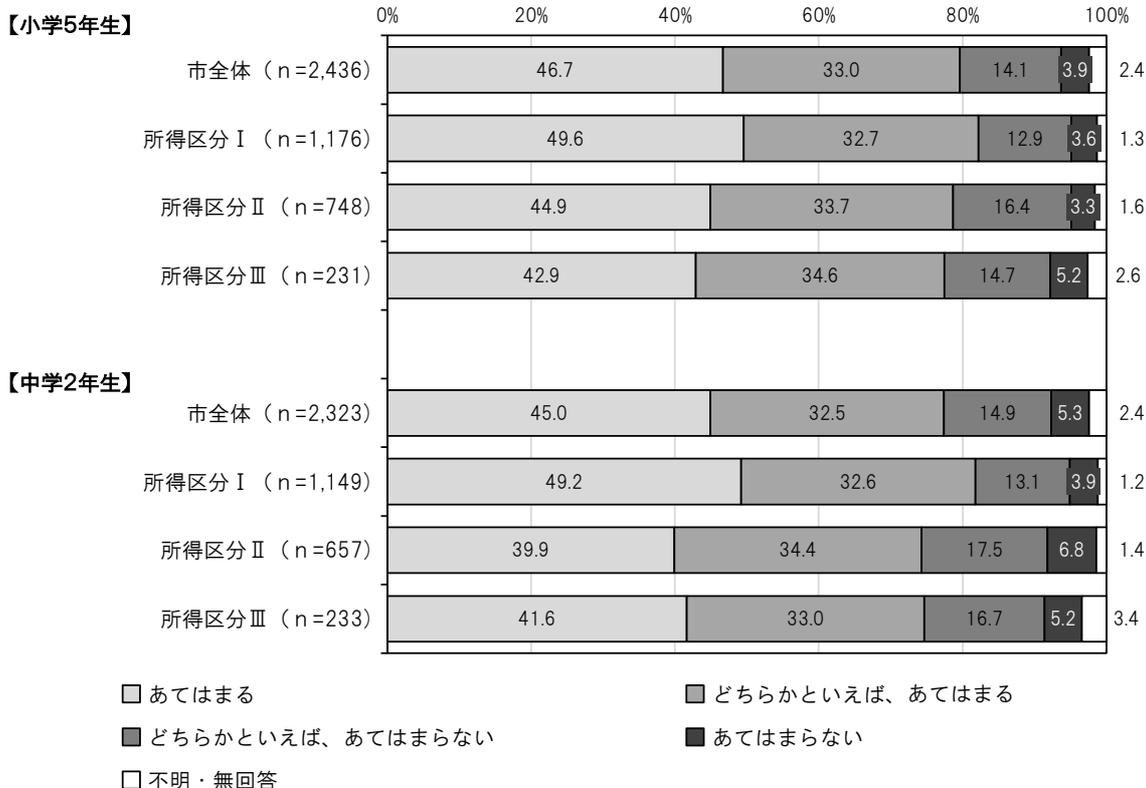
【お子さんに本や新聞を読むように勧めている】

小学生保護者では所得区分が低いほど「どちらかといえば、あてはまらない」「あてはまらない」の合計が高くなっており、特に所得区分Ⅲでは「あてはまらない」が高くなっています。



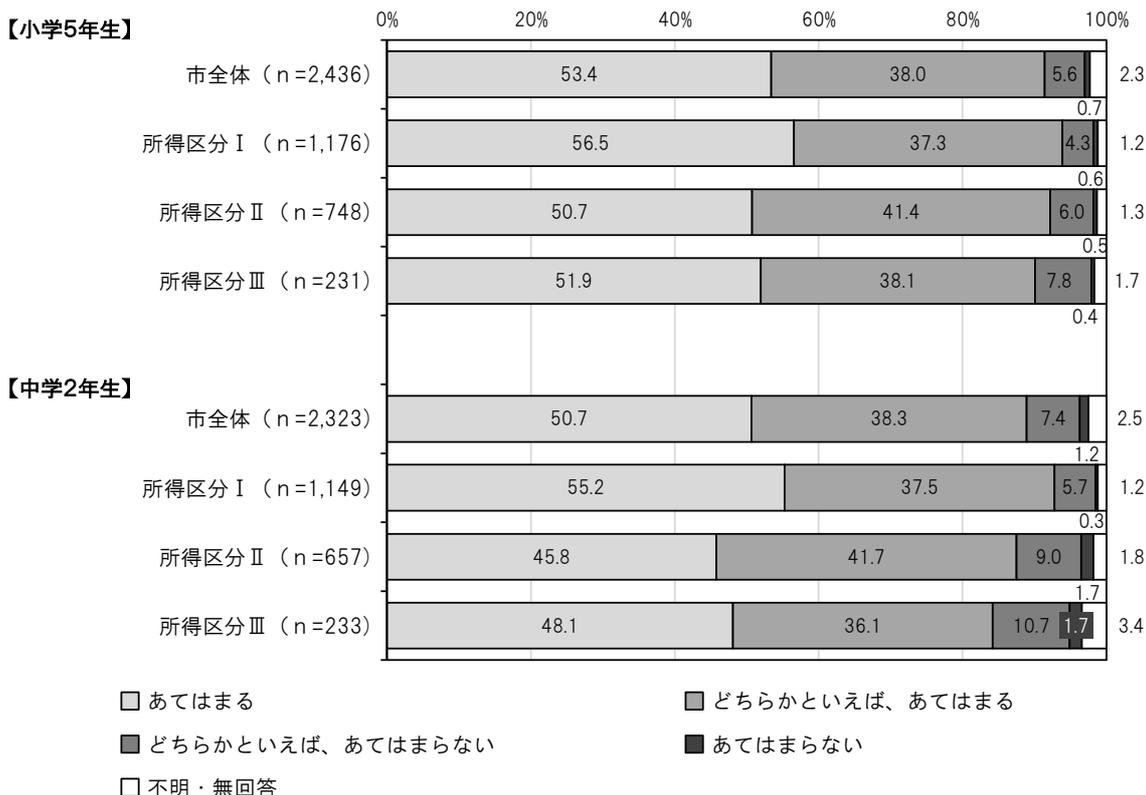
【お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた】

小学生保護者では所得区分が低いほど「どちらかといえば、あてはまらない」「あてはまらない」の合計が高くなっています。



【お子さんと、学校や勉強のことについて話をしている】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「どちらかといえば、あてはまらない」「あてはまらない」の合計が高くなっています。

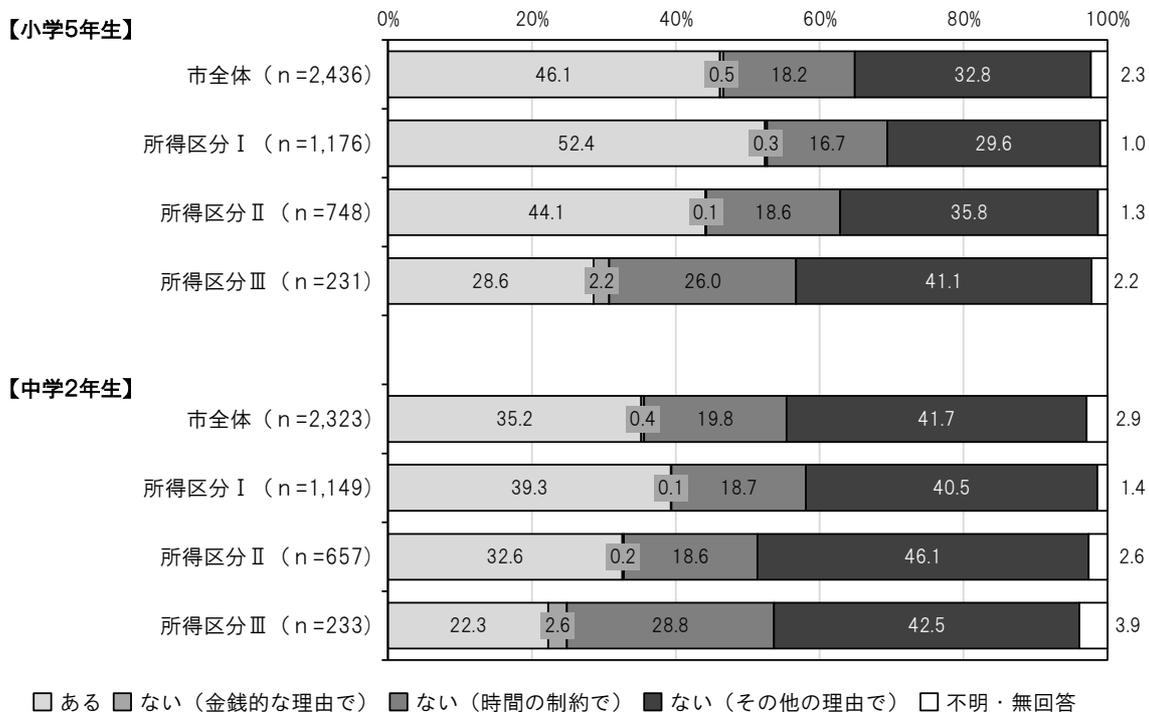


問 10 次のようなことをお子さんと一緒にしたり、参加したりすることがありますか。

(1つに○)

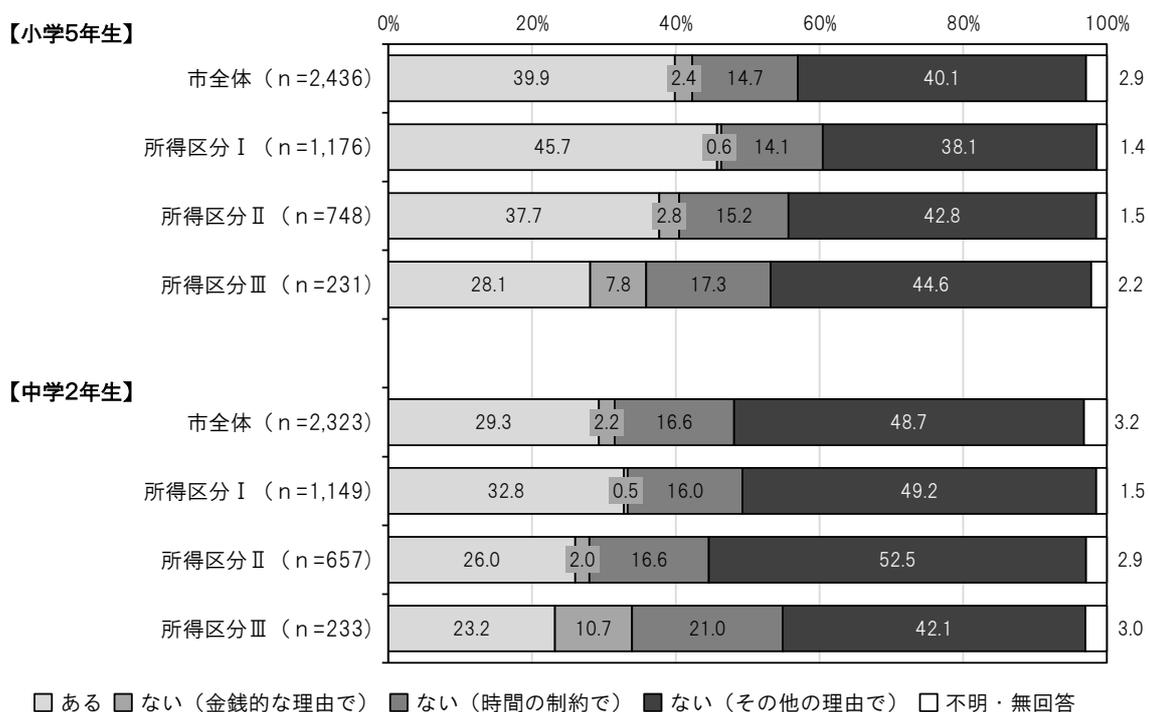
【図書館に行く】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「ある」が低くなっており、特に所得区分Ⅲで2割台と低くなっています。



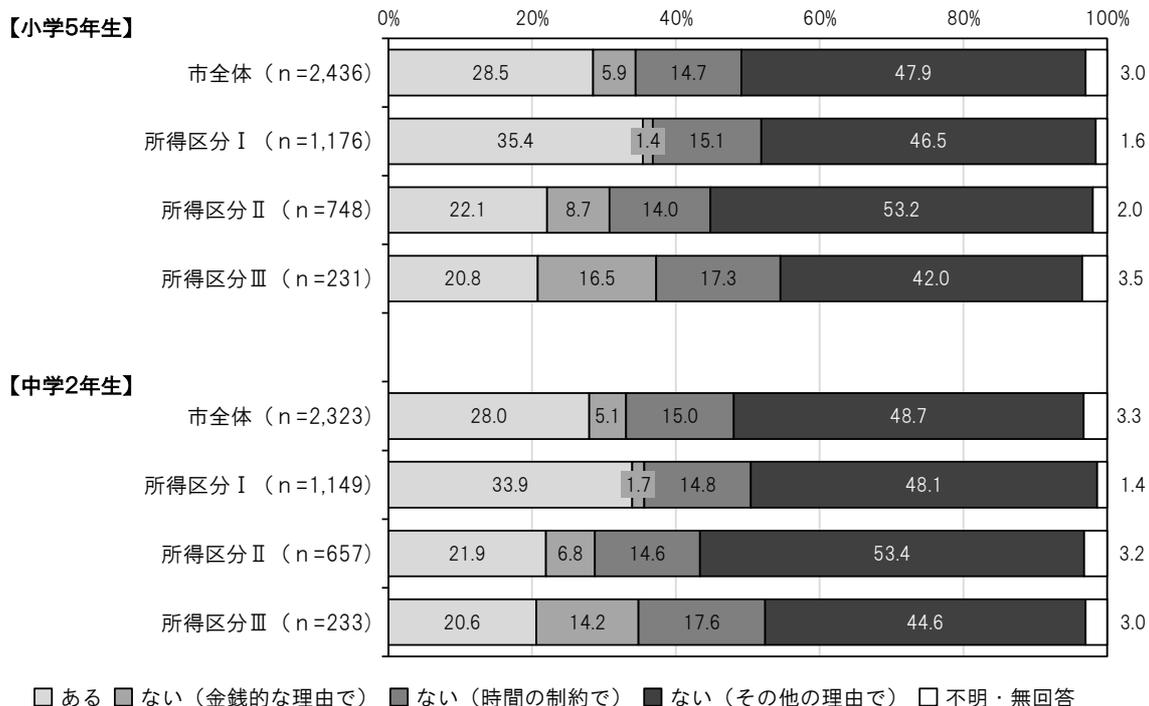
【博物館・美術館に行く】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「ある」が低く、「ない（金銭的な理由で）」が高くなっています。



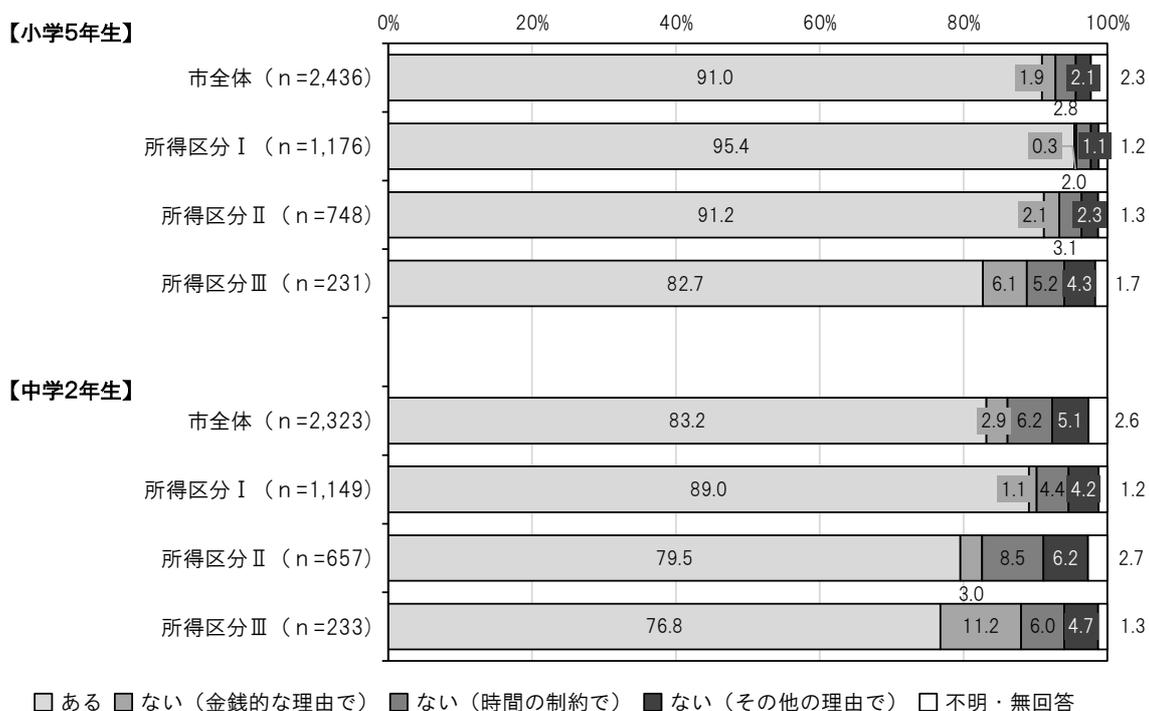
【コンサート・音楽会に行く】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「ある」が低くなっており、特に所得区分Ⅱ・Ⅲで低く、「ない（金銭的な理由で）」が高くなっています。



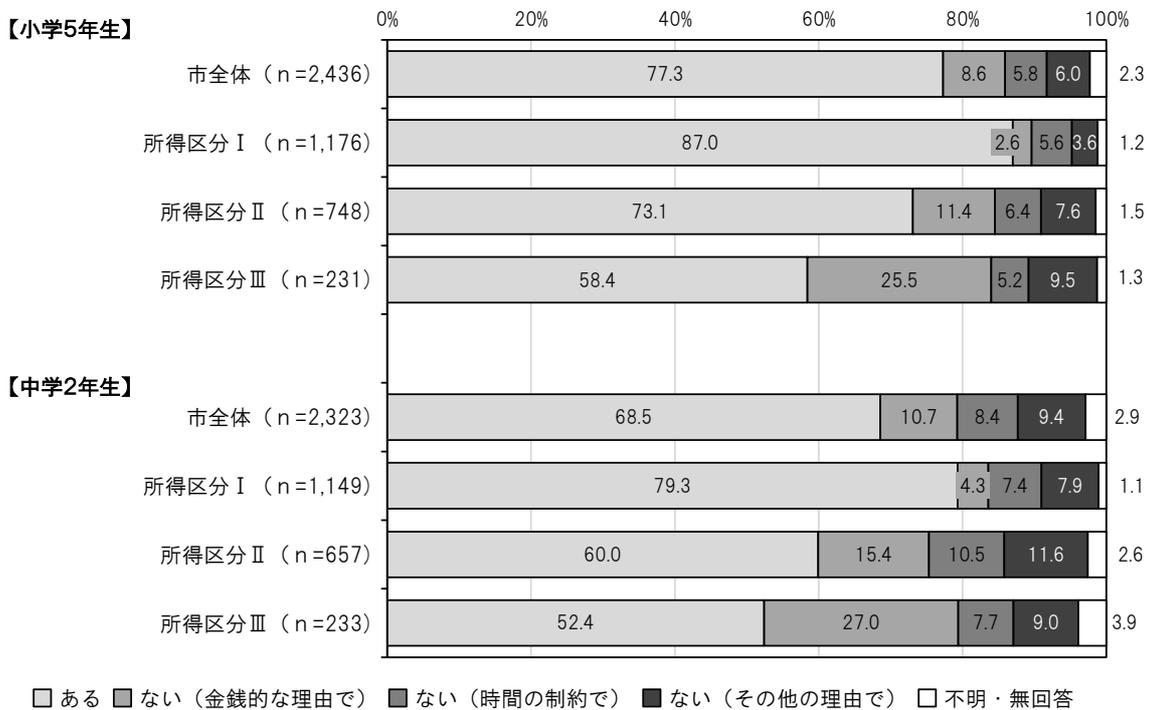
【日帰りで遊びに行く】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「ある」が低くなっています。



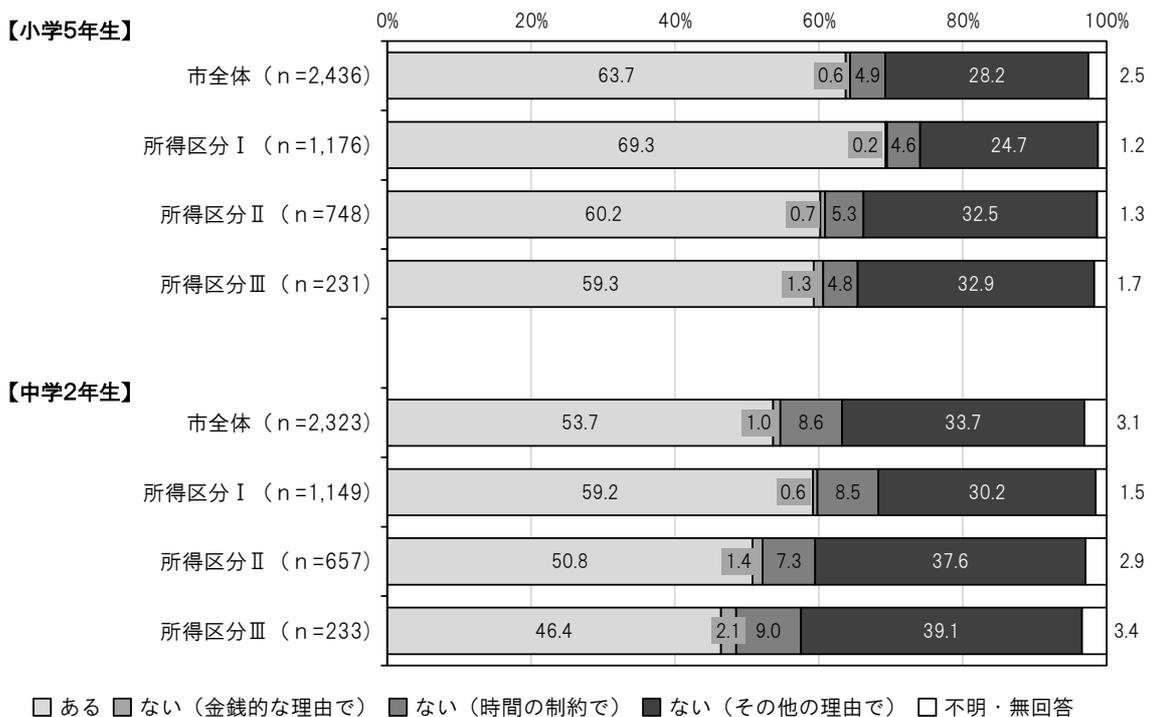
【宿泊を伴う旅行に行く（帰省以外）】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「ある」が低く、「ない（金銭的な理由で）」が高くなっています。



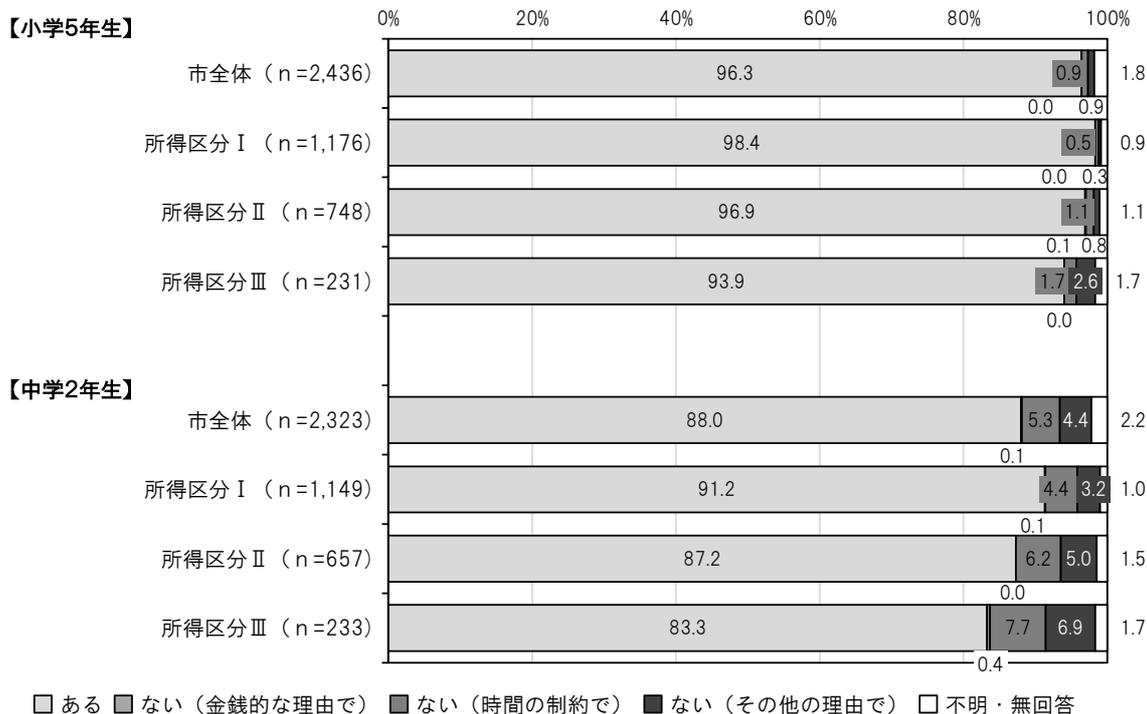
【祖父母や親せきの家に泊まりに行く】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「ある」が低くなっています。



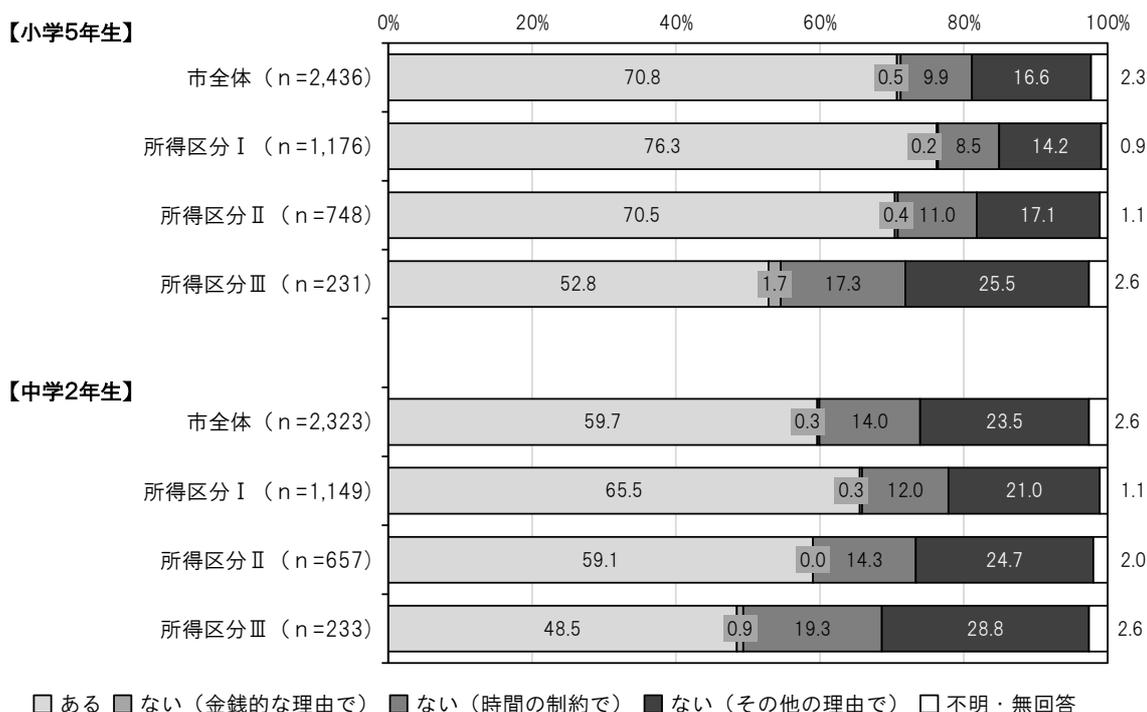
【授業参観や運動会などの学校行事への参加】

中学生保護者では所得区分が低いほど「ある」が低くなっています。



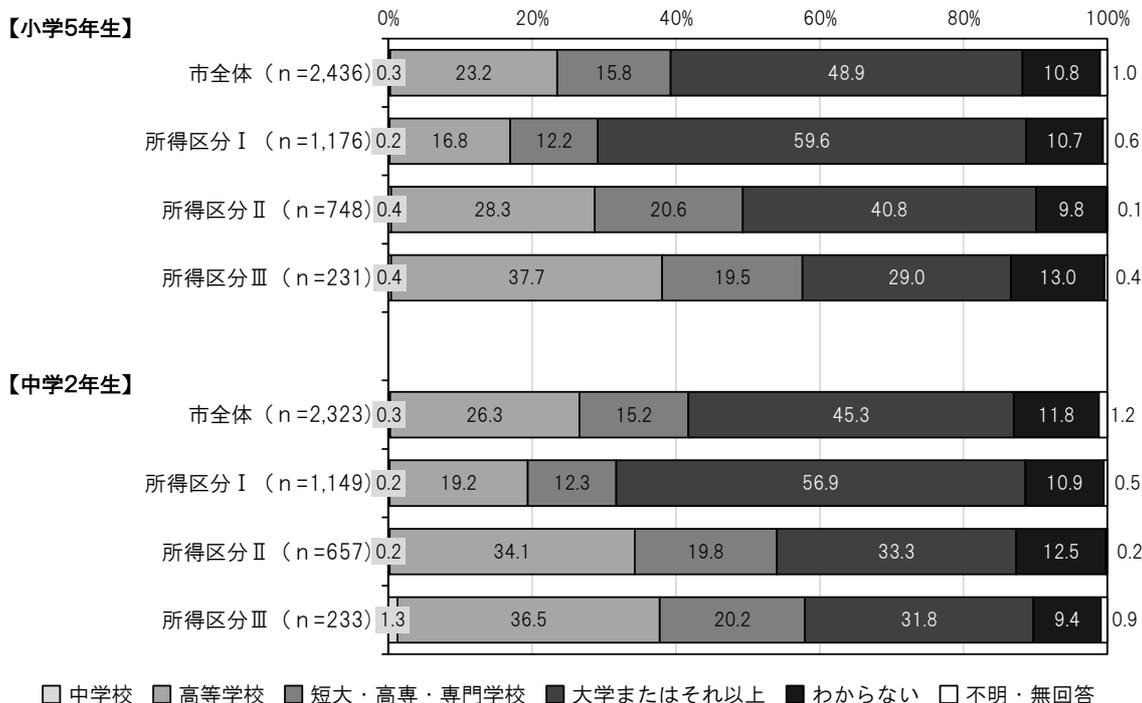
【PTA活動や保護者会、学童保育所等のボランティアなどへの参加】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「ある」が低く、「ない（時間の制約で）」が高く、なっており、特に所得区分IIIで低くなっています。



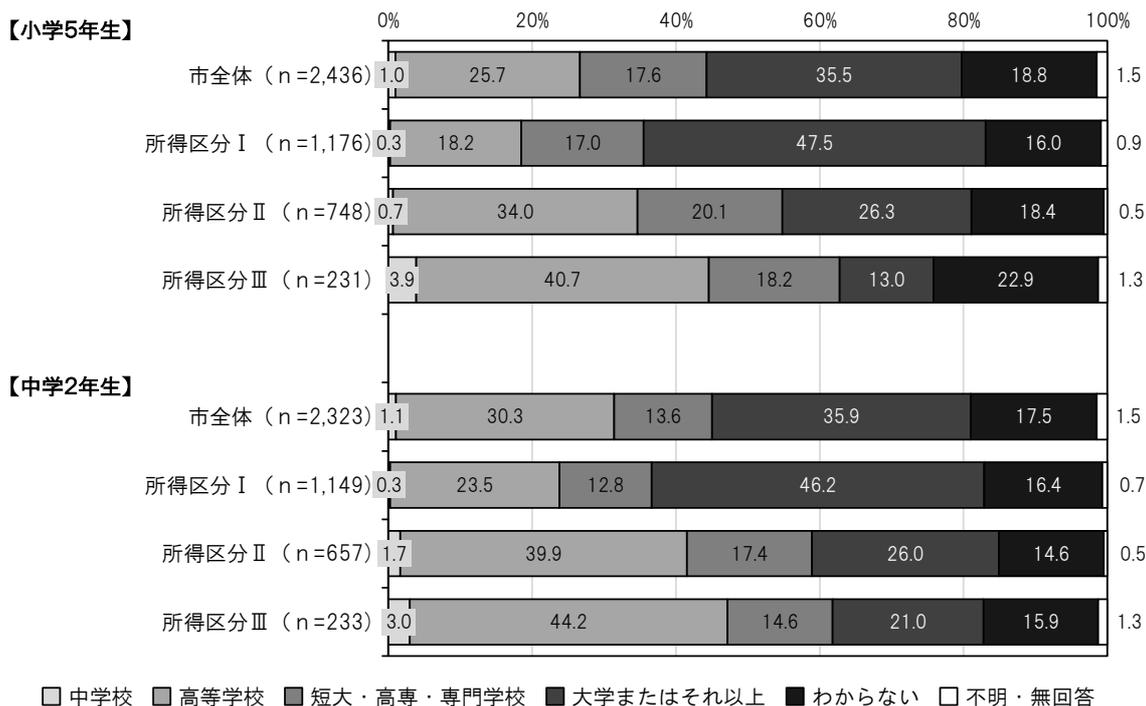
問 11 希望として、お子さんには将来どの段階まで進学してほしいと思いますか。(1つに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「大学またはそれ以上」が低くなっており、「高等学校」が高くなっています。



問 12 現実的に見て、お子さんは将来どの段階まで進学すると思いますか。(1つに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「大学またはそれ以上」が低くなっており、「高等学校」が高くなっています。所得区分 I と III を比較すると「大学またはそれ以上」が所得区分 III は所得区分 I の半分以下となっています。



問 12 で「わからない」以外を選んだ方におうかがいします。

問 12-1 それを選んだ理由は何ですか。(すべてに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「家庭の経済的な状況から考えて」が高くなっています。また、中学生保護者では所得区分が低いほど「本人がそう希望しているから」「本人の学力から考えて」が低くなっています。

		本人がそう希望しているから	一般的な進路だと思うから	本人の学力から考えて	家庭の経済的な状況から考えて	その他	特に理由はない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=1,942)	30.8	35.6	30.3	11.4	5.0	8.4	1.0
	所得区分Ⅰ (n=977)	34.5	37.3	30.7	6.6	4.3	8.4	0.7
	所得区分Ⅱ (n=606)	27.7	33.8	32.2	15.0	5.8	6.4	1.2
	所得区分Ⅲ (n=175)	28.6	31.4	27.4	22.3	5.7	6.9	1.7
中学2年生	市全体 (n=1,880)	46.3	23.5	36.1	10.6	3.4	4.9	0.7
	所得区分Ⅰ (n=952)	50.6	24.3	39.8	5.8	3.7	3.6	0.4
	所得区分Ⅱ (n=558)	43.0	22.0	34.4	13.3	3.0	6.5	1.4
	所得区分Ⅲ (n=193)	34.2	23.3	26.4	26.9	3.6	5.7	0.0

問 13 お子さんは現在、塾に通ったり習い事をしたりしていますか。費用がかからないサークル活動などは含めずにお答えください。(すべてに○)

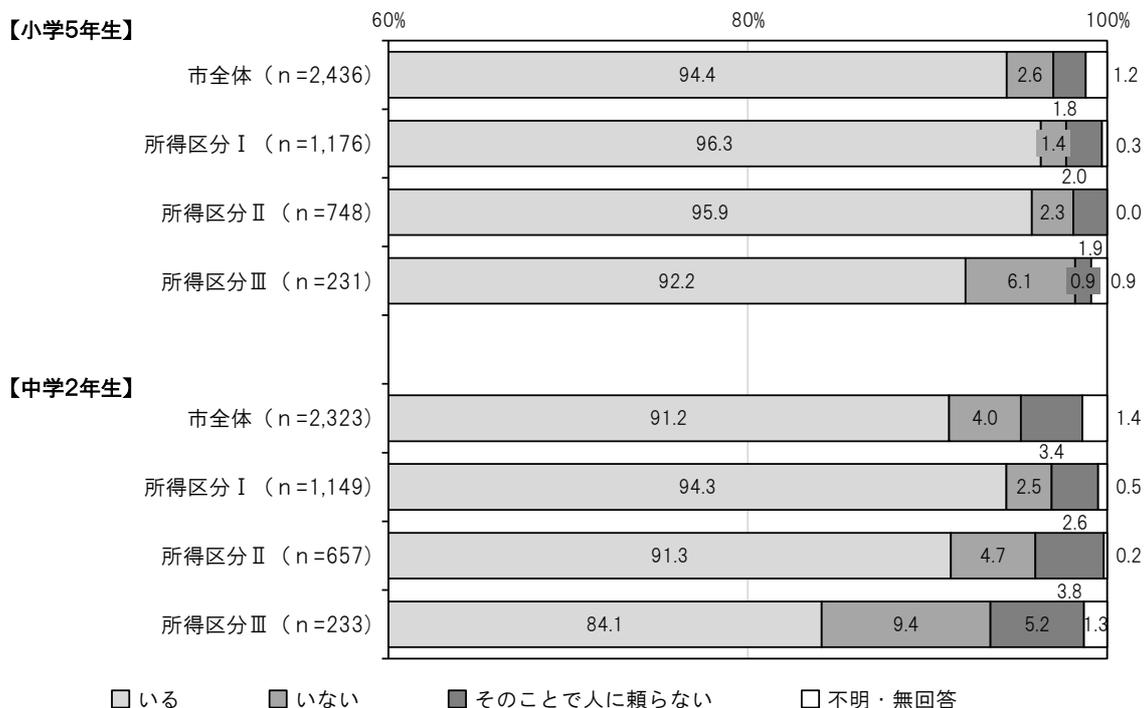
小・中学生保護者ともに所得区分が高いほど塾や習い事に通わせている割合が高くなっています。中学生保護者では所得区分Ⅰで「学習塾・進学塾」が61.4%で最も高く、所得区分Ⅲでは「塾や習い事はしていない」50.6%で最も高くなっています。

		学習塾・進学塾	家庭教師	通信教育	英会話・そろばんなどの勉強の習い事	絵画・音楽・バレエなどの芸術の習い事	水泳、野球、体操、剣道などのスポーツ	その他	塾や習い事はしていない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	21.6	1.0	16.5	27.7	21.6	50.2	6.4	15.8	1.8
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	27.5	0.7	21.4	31.7	26.6	58.8	6.1	7.8	0.7
	所得区分Ⅱ (n=748)	17.6	0.8	12.6	27.4	17.5	45.9	6.8	20.7	0.9
	所得区分Ⅲ (n=231)	10.0	1.3	9.5	17.7	13.0	32.5	6.5	36.4	1.3
中学2年生	市全体 (n=2,323)	49.9	2.1	8.4	9.3	11.2	20.5	3.8	24.6	2.1
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	61.4	2.4	10.0	11.3	14.4	23.0	3.0	15.1	1.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	42.6	2.0	7.5	8.7	8.7	19.9	5.2	30.3	1.1
	所得区分Ⅲ (n=233)	28.3	1.7	5.2	6.4	4.7	15.0	2.6	50.6	1.7

問 14 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、それはだれですか。

【子育てに関する相談・頼れる人の有無】（1つに○）

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「いる」が低くなっています。



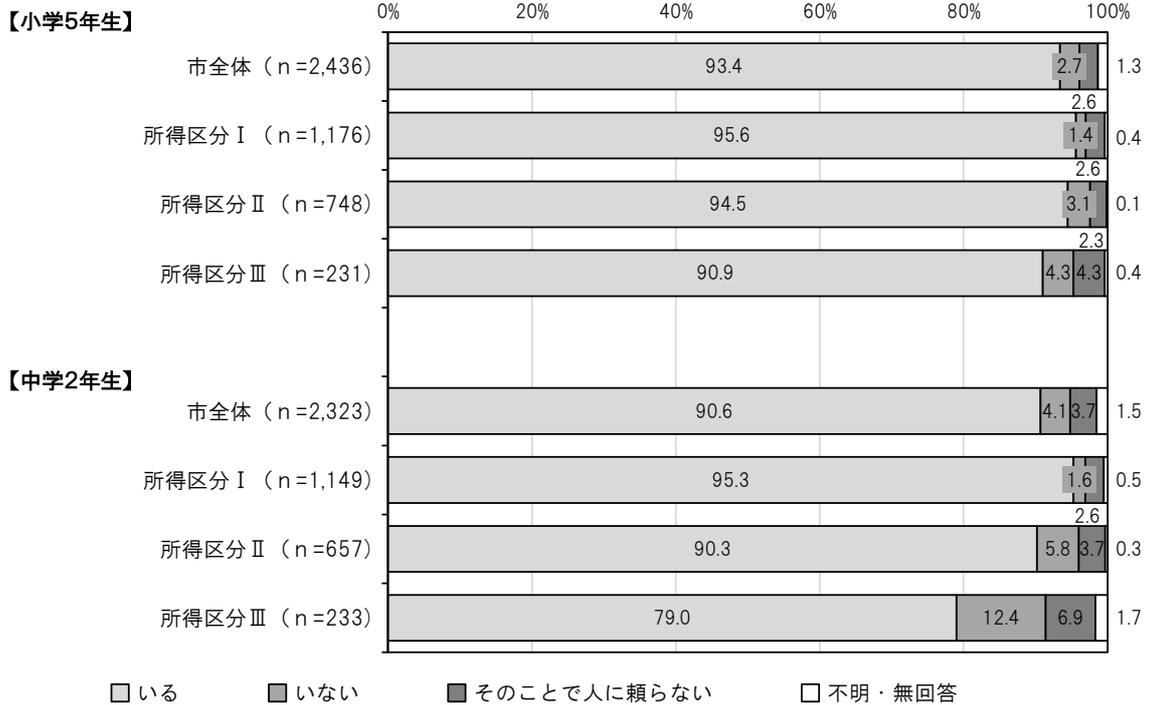
【子育てに関する相談・相談先】（すべてに○）

小・中学生保護者ともに「家族・親族」が最も高く、次いで「友人・知人」となっています。所得区分が低いほど「家族・親族」「友人・知人」「職場の人」が低くなっています。

		家族・親族	友人・知人	学校の先生	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	市役所の窓口、相談・支援機関や福祉の人	その他	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,300)	93.1	71.3	20.8	13.8	35.2	0.7	4.2	1.0	0.1
	所得区分Ⅰ (n=1,133)	95.4	74.2	20.5	17.1	38.5	0.6	3.4	0.7	0.2
	所得区分Ⅱ (n=717)	91.8	71.7	21.5	11.4	34.4	0.6	4.3	1.0	0.0
	所得区分Ⅲ (n=213)	86.4	65.3	22.5	8.0	29.1	0.9	6.6	1.4	0.5
中学2年生	市全体 (n=2,118)	91.1	68.7	17.0	8.7	32.5	0.8	3.4	0.8	0.1
	所得区分Ⅰ (n=1,084)	93.5	72.0	15.7	9.4	37.2	0.4	2.5	0.6	0.0
	所得区分Ⅱ (n=600)	90.5	68.2	18.3	8.8	32.3	1.0	3.7	1.0	0.3
	所得区分Ⅲ (n=196)	80.1	58.7	21.4	4.6	24.5	3.1	7.1	1.5	0.0

【重要な事柄の相談・頼れる人の有無】（1つに○）

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「いる」が低くなっています。



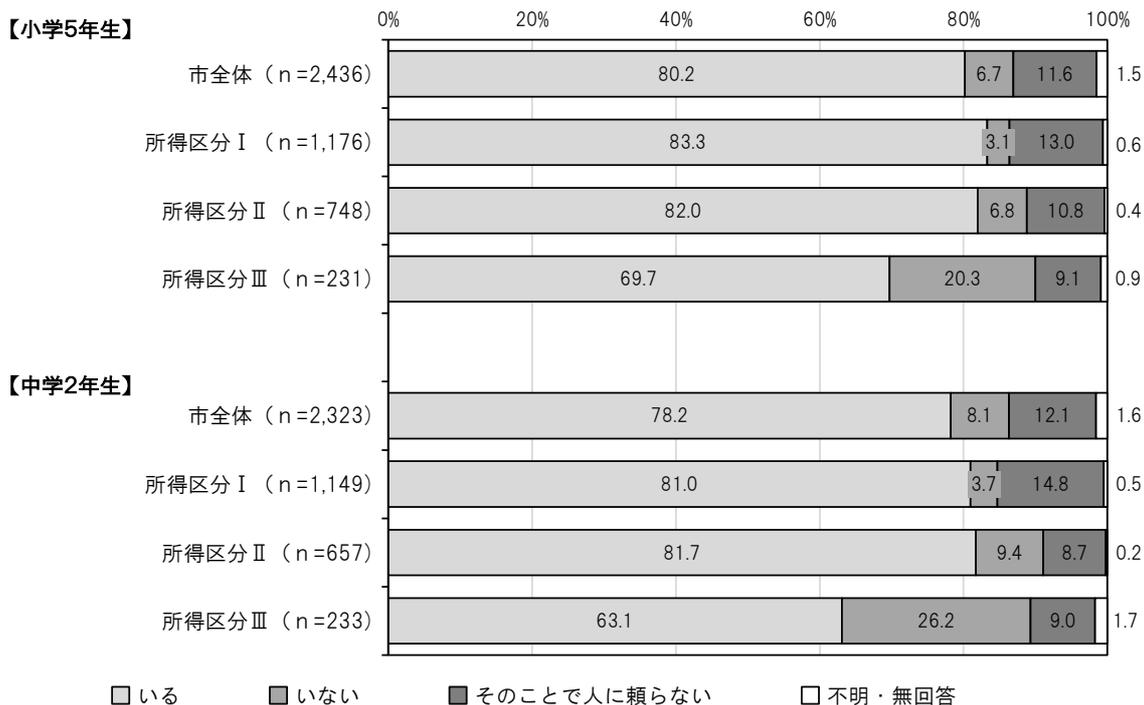
【重要な事柄の相談・相談先】（すべてに○）

小・中学生保護者ともに「家族・親族」が最も高く、次いで「友人・知人」となっています。所得区分Ⅲでは他の区分に比べて「家族・親族」が低くなっています。

学年	所得区分	家族・親族	友人・知人	学校の先生	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	市役所の窓口、相談・支援機関や福祉の人	その他	不明・無回答
		小学5年生	市全体 (n=2,276)	95.0	42.7	4.9	2.2	10.2	0.2	2.0
	所得区分Ⅰ (n=1,124)	96.8	44.4	4.5	2.8	11.5	0.2	1.3	0.5	0.4
	所得区分Ⅱ (n=707)	94.6	40.0	5.2	1.4	10.6	0.0	1.4	0.6	0.3
	所得区分Ⅲ (n=210)	86.2	48.6	7.1	1.0	7.6	0.0	6.2	0.0	0.0
中学2年生	市全体 (n=2,105)	95.5	40.3	5.1	1.6	9.4	0.3	1.7	0.4	0.1
	所得区分Ⅰ (n=1,095)	97.3	40.6	5.3	1.7	10.4	0.1	1.0	0.3	0.0
	所得区分Ⅱ (n=593)	94.6	39.3	4.7	1.3	10.1	0.5	2.0	0.5	0.3
	所得区分Ⅲ (n=184)	88.6	47.8	4.9	1.1	7.6	1.1	3.8	0.5	0.0

【いざという時のお金の相談・頼れる人の有無】（1つに○）

小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲで「いる」が低くなっています。



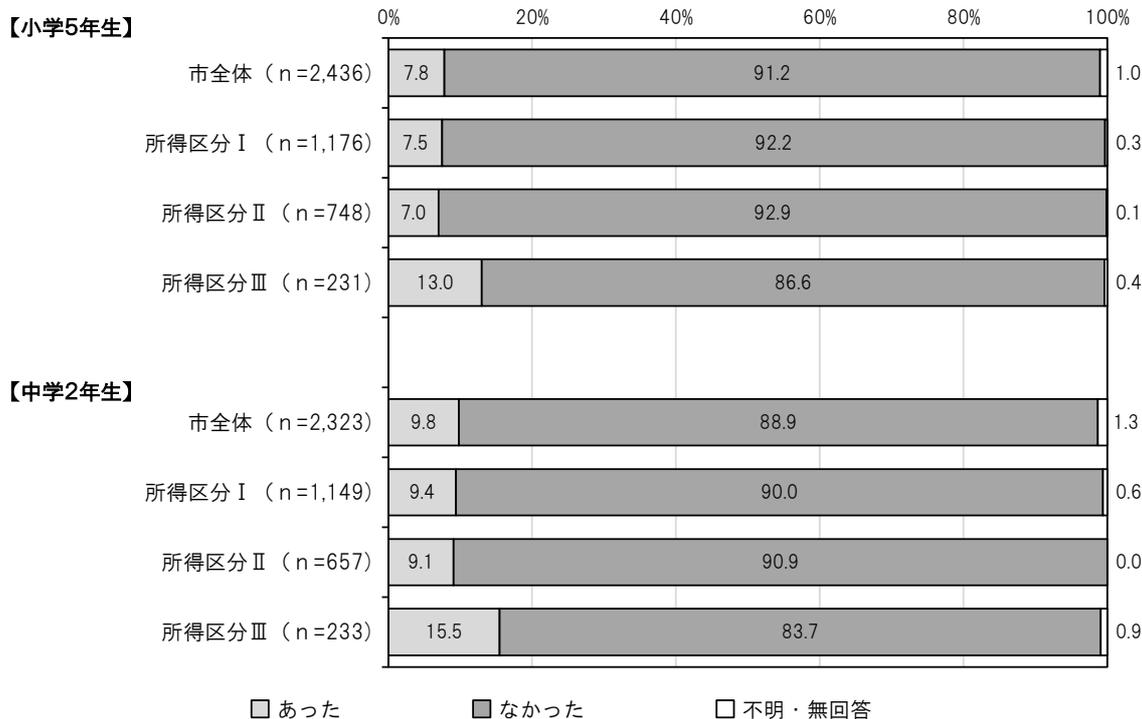
【いざという時のお金の相談・相談先】（すべてに○）

小・中学生保護者ともに「家族・親族」が最も高く、次いで「友人・知人」となっています。所得区分Ⅲでは他の区分に比べて「家族・親族」が低く、「友人・知人」が高くなっています。

学年	所得区分	家族・親族	友人・知人	学校の先生	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	市役所の窓口、相談・支援機関や福祉の人	その他	不明・無回答
		小学5年生	市全体 (n=1,954)	98.2	6.1	0.2	0.1	1.6	0.0	1.9
	所得区分Ⅰ (n=980)	98.8	4.9	0.2	0.2	1.5	0.0	1.3	0.4	0.6
	所得区分Ⅱ (n=613)	98.2	7.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.8	0.5	0.2
	所得区分Ⅲ (n=161)	95.0	12.4	0.0	0.0	2.5	0.0	6.2	1.2	0.6
中学2年生	市全体 (n=1,816)	97.5	5.6	0.1	0.1	1.7	0.1	2.4	0.1	0.6
	所得区分Ⅰ (n=931)	98.8	4.9	0.1	0.2	1.9	0.0	1.8	0.0	0.2
	所得区分Ⅱ (n=537)	96.8	5.0	0.0	0.0	1.1	0.2	2.4	0.2	1.1
	所得区分Ⅲ (n=147)	91.2	12.9	0.7	0.0	3.4	0.7	8.2	0.0	0.0

問 15 過去1年の間に、子どもの病気や怪我の治療のために病院や診療所などの医療機関を受診した方がよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。(1つに○)

小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲで「あった」が高くなっています。



問 15 で「あった」を選んだ方におうかがいします。

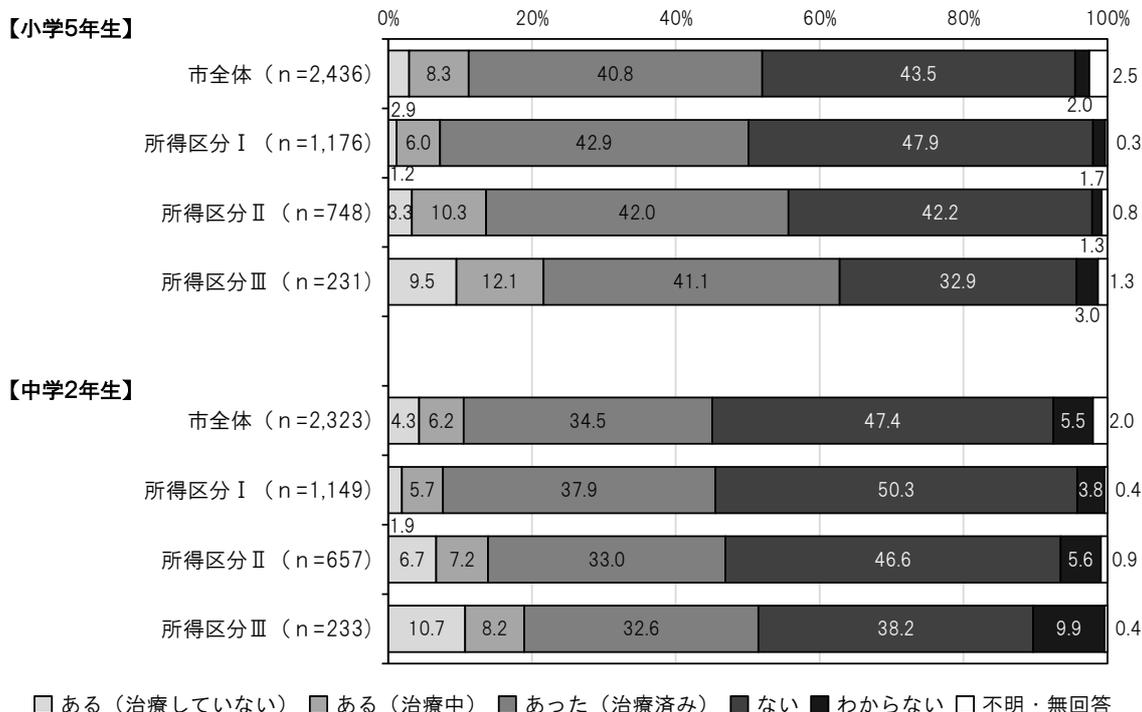
問 15-1 病院や診療所などの医療機関を受診しなかった理由は何ですか。(すべてに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「自分の健康状態が悪かったから」が高く、また小学生保護者の所得区分Ⅲで「医療費の支払いで不安があったから」が他の区分に比べて高くなっています。

学年	所得区分	理由							不明・無回答
		医療機関に連れて行く時間がなかったから	医療機関までの距離が遠く、連れて行けなかったから	子ども本人が受診しなかったから	医療費の支払いが不安であったから	自分の健康状態が悪かったから	新型コロナウイルス感染症の影響で、外出や医療機関への受診を控えたから	その他	
小学5年生	市全体 (n=189)	42.9	5.3	21.2	5.8	8.5	32.8	22.8	1.1
	所得区分Ⅰ (n=88)	40.9	4.5	18.2	1.1	6.8	33.0	31.8	0.0
	所得区分Ⅱ (n=52)	46.2	1.9	25.0	3.8	7.7	25.0	19.2	1.9
	所得区分Ⅲ (n=30)	46.7	13.3	26.7	26.7	13.3	33.3	6.7	0.0
中学2年生	市全体 (n=227)	40.5	5.7	35.2	8.4	6.6	26.0	12.3	1.3
	所得区分Ⅰ (n=108)	46.3	3.7	39.8	1.9	1.9	22.2	12.0	0.9
	所得区分Ⅱ (n=60)	31.7	1.7	25.0	15.0	6.7	30.0	16.7	0.0
	所得区分Ⅲ (n=36)	38.9	16.7	38.9	13.9	19.4	33.3	5.6	2.8

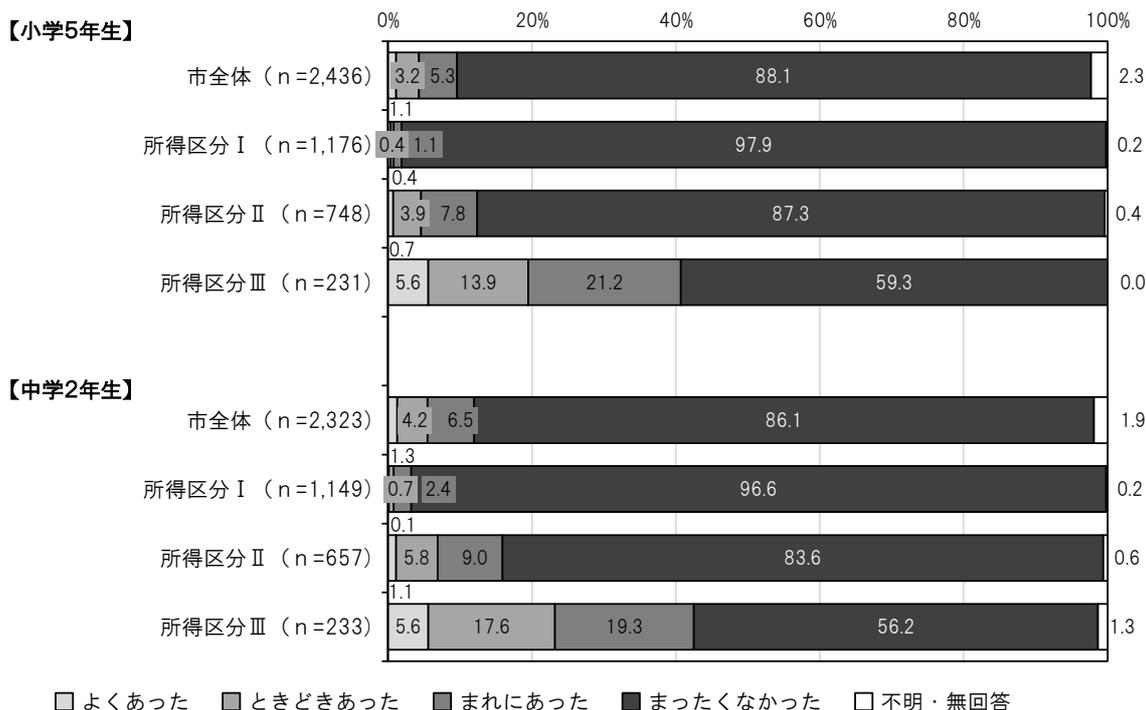
問 16 お子さんには、むし歯がありますか。(1つに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「ある（治療していない）」が高くなっています。また小・中学生保護者の所得区分Ⅲで「わからない」が他の区分に比べて高くなっています。



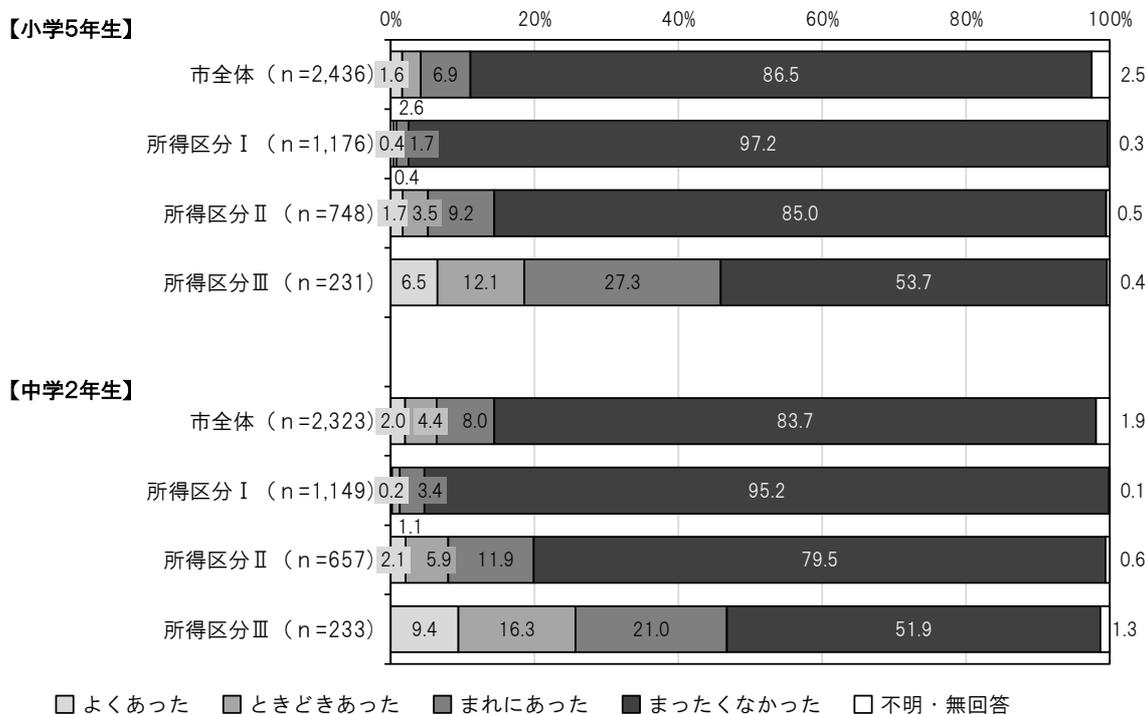
問 17 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(1つに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほどあったという経験が高くなっており、中学生保護者の所得区分Ⅲでは「よくあった」「ときどきあった」の合計が2割を超えています。



問 18 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(1つに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほどあったという経験が高くなっており、中学生保護者の所得区分Ⅲでは「よくあった」「ときどきあった」の合計が2割を超えています。



問 19 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で払えなかったことがありましたか。(すべてに○)

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど「あてはまるものはない」が低くなっており、所得区分Ⅲではほとんどの項目で1割を超える回答があります。

		経済的な理由で払えなかった									
		電気料金	ガス料金	水道料金	電話代	家賃	公的年金・健康保険などの保険料	所得税や住民税	子どもの学校に必要なお金	あてはまるものはない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	2.4	2.1	2.5	2.1	2.0	2.8	2.9	2.3	87.7	4.3
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	0.7	0.6	0.4	0.3	0.3	0.3	0.6	0.5	96.2	2.1
	所得区分Ⅱ (n=748)	2.3	1.6	2.8	2.4	1.9	3.1	4.5	2.9	88.1	2.4
	所得区分Ⅲ (n=231)	11.7	11.3	12.1	9.5	12.1	16.0	9.5	9.5	62.3	2.6
中学2年生	市全体 (n=2,323)	3.1	2.5	3.6	2.8	2.4	3.6	2.9	3.0	86.6	3.7
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	96.7	2.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	4.3	3.2	5.3	3.3	3.0	4.4	4.1	3.7	84.0	2.6
	所得区分Ⅲ (n=233)	14.2	12.4	14.6	14.2	11.2	16.7	10.3	14.6	59.2	1.7

問 20 次のうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものを選んでください。(すべてに○)

小・中学生保護者ともに、いずれの項目も所得区分Ⅲが高くなっており、「急な出費の為に貯金または現金（5万円以上）」は所得区分Ⅲで3割が所持していないと回答しています。

		子どもの年齢に合った本	子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	子どもが自宅で勉強をすることができる場所	洗濯機	炊飯器	掃除機	暖房機器（エアコンを含む）	冷房機器（エアコンを含む）
小学5年生	市全体 (n=2,436)	2.8	2.1	2.7	0.2	0.4	0.4	0.4	0.5
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	0.6	0.4	0.7	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3
	所得区分Ⅱ (n=748)	3.9	2.1	3.2	0.1	0.3	0.5	0.5	0.7
	所得区分Ⅲ (n=231)	10.8	9.5	10.4	0.4	1.3	0.9	0.4	0.4
中学2年生	市全体 (n=2,323)	3.3	1.5	2.8	0.1	0.2	0.3	0.5	0.5
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	0.9	0.1	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	所得区分Ⅱ (n=657)	4.6	2.1	3.8	0.2	0.5	0.2	0.6	0.8
	所得区分Ⅲ (n=233)	12.0	6.0	10.7	0.0	0.0	1.3	2.6	3.0

		電子レンジ	電話（固定電話・携帯電話を含む）	世帯専用のおふろ	世帯人数分のベッドまたは布団	急な出費の為に貯金または現金（5万円以上）	インターネットの接続環境（有線ルーター、Wi-Fiルーターなど）	あてはまるものはない	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	0.2	0.8	0.4	1.4	9.7	0.8	80.2	6.2
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	0.2	0.3	0.2	0.3	2.9	0.2	92.6	3.6
	所得区分Ⅱ (n=748)	0.1	0.7	0.3	1.3	13.0	0.7	78.2	3.9
	所得区分Ⅲ (n=231)	0.4	3.9	1.7	6.5	34.6	3.9	48.1	4.8
中学2年生	市全体 (n=2,323)	0.2	0.4	0.1	2.0	10.3	0.5	80.9	5.0
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	0.0	0.3	0.0	0.2	2.6	0.0	92.2	3.7
	所得区分Ⅱ (n=657)	0.2	0.6	0.2	2.3	14.9	0.3	76.6	3.5
	所得区分Ⅲ (n=233)	0.9	1.3	0.9	10.7	37.8	3.4	49.8	3.4

問 21 世帯全体の昨年1年間（令和4年1月1日～令和4年12月31日の期間）のおおよその税
込みの年間収入はいくらですか。（1つに○）

小・中学生保護者ともに「1,000万円以上」が最も高く、次いで「600～700万円未満」となっています。

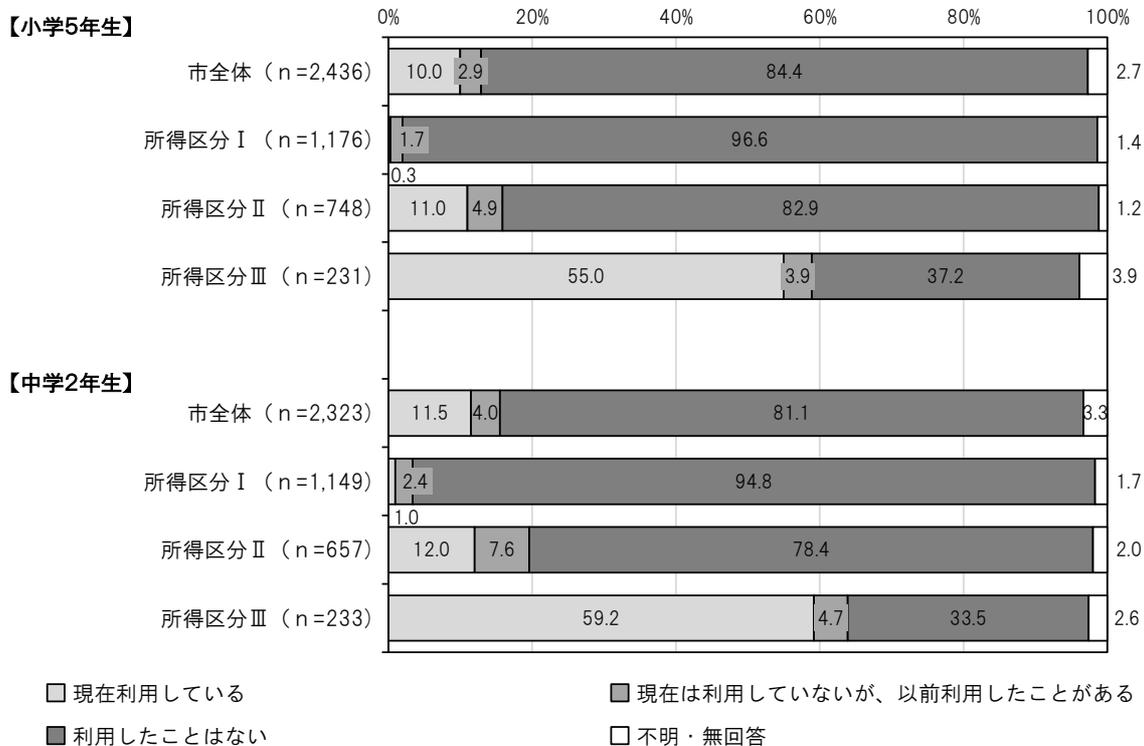
		50万円 未満	50～100 万円未満	100～ 150万円 未満	150～ 200万円 未満	200～ 250万円 未満	250～ 300万円 未満	300～ 350万円 未満	350～ 400万円 未満	400～ 450万円 未満
小学5年生	市全体（n=2,436）	0.3	0.6	2.0	1.4	2.5	2.2	2.7	3.2	4.7
	所得区分Ⅰ（n=1,176）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	所得区分Ⅱ（n=748）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	6.4	8.8	14.8
	所得区分Ⅲ（n=231）	3.0	6.1	20.3	13.4	24.7	18.6	7.8	4.8	1.3
中学2年生	市全体（n=2,323）	0.5	0.5	1.5	1.5	2.9	1.8	3.4	3.6	4.0
	所得区分Ⅰ（n=1,149）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
	所得区分Ⅱ（n=657）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	9.4	11.3	12.8
	所得区分Ⅲ（n=233）	5.2	4.7	14.2	14.2	28.8	17.6	7.3	3.9	4.3

		450～ 500万円 未満	500～ 600万円 未満	600～ 700万円 未満	700～ 800万円 未満	800～ 900万円 未満	900～ 1,000万 円未満	1,000万 円以上	わからな い	不明・ 無回答
小学5年生	市全体（n=2,436）	5.4	9.9	13.3	9.9	9.7	6.6	15.0	5.5	5.2
	所得区分Ⅰ（n=1,176）	0.0	0.2	18.4	18.2	18.8	13.5	31.0	0.0	0.0
	所得区分Ⅱ（n=748）	17.6	32.0	14.2	3.1	1.7	0.1	0.0	0.0	0.0
	所得区分Ⅲ（n=231）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中学2年生	市全体（n=2,323）	4.1	9.9	12.2	9.0	10.9	7.2	15.4	6.8	4.9
	所得区分Ⅰ（n=1,149）	0.3	0.8	16.0	16.3	21.2	14.4	30.8	0.0	0.0
	所得区分Ⅱ（n=657）	13.9	33.6	14.8	2.9	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	所得区分Ⅲ（n=233）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 22 次の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。また、「利用したことはない」を選んだ場合、理由も教えてください。(1つに○)

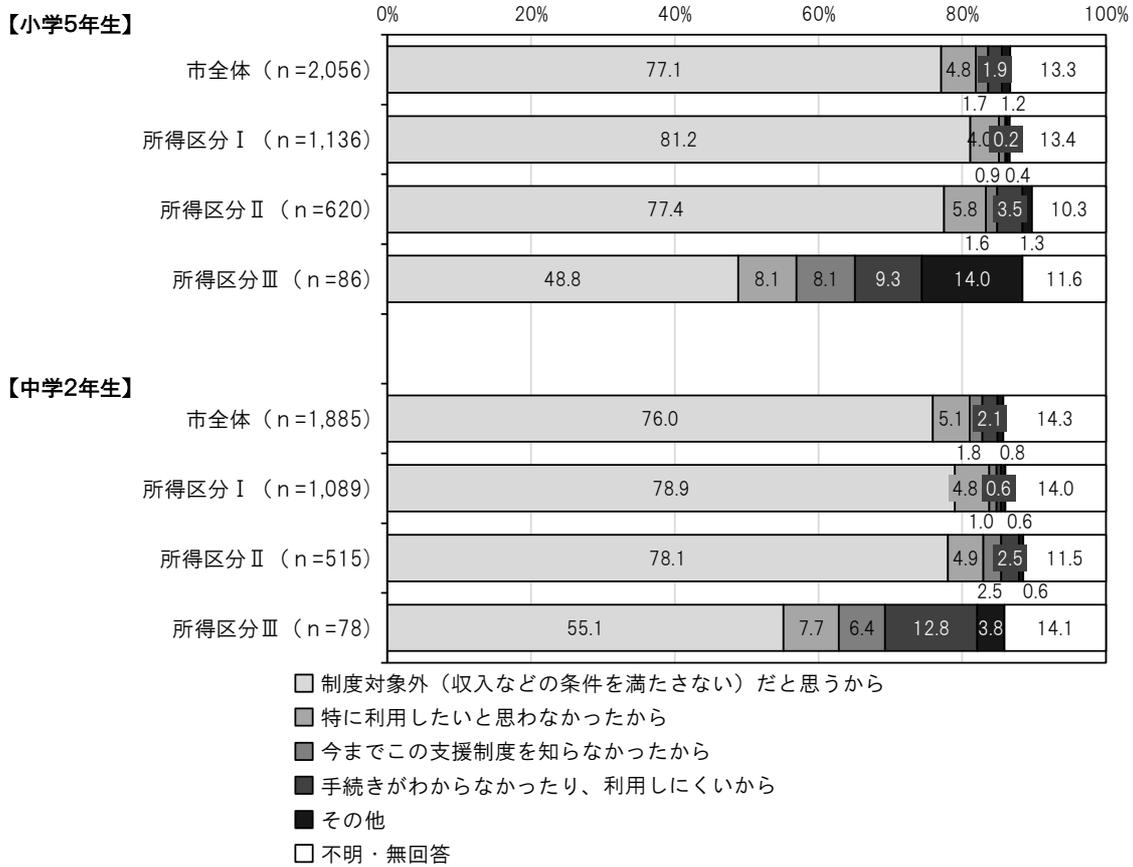
【就学援助・利用状況】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど利用経験が高くなっており、所得区分Ⅲでは回答者の5割が利用経験があります。



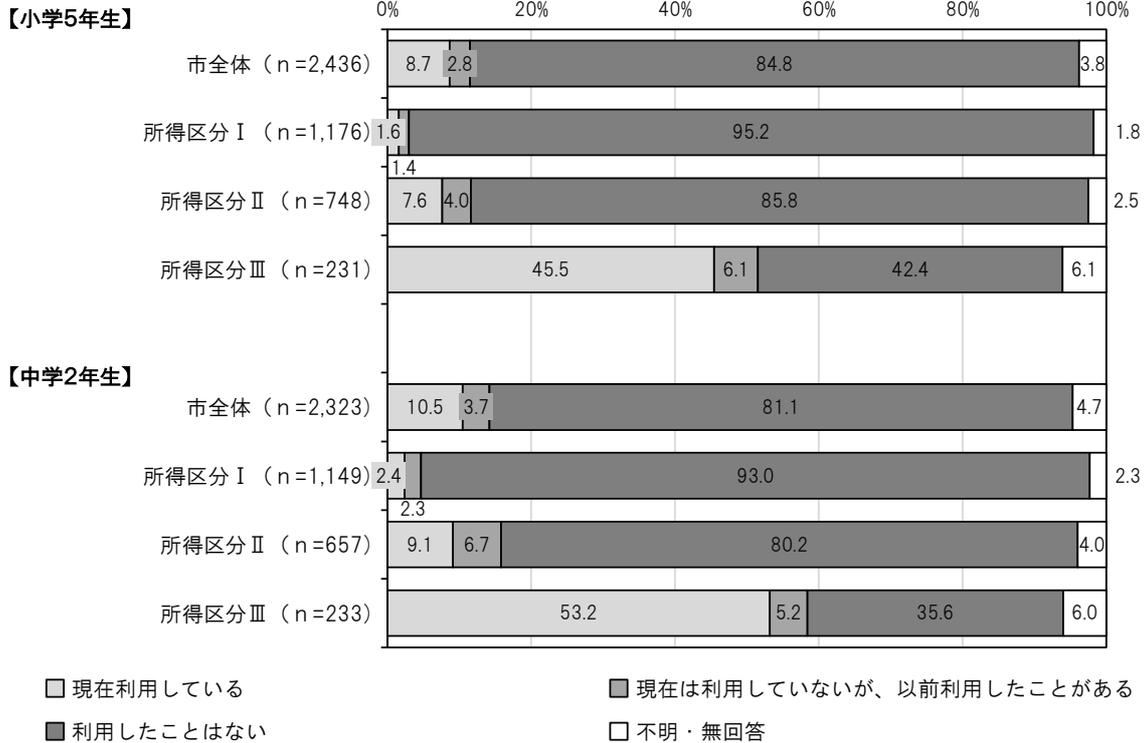
【就学援助・利用したことがない理由】

小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲで「特に利用したいと思わなかったから」「今までこの制度を知らなかったから」「手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が他の区分に比べて高くなっています。



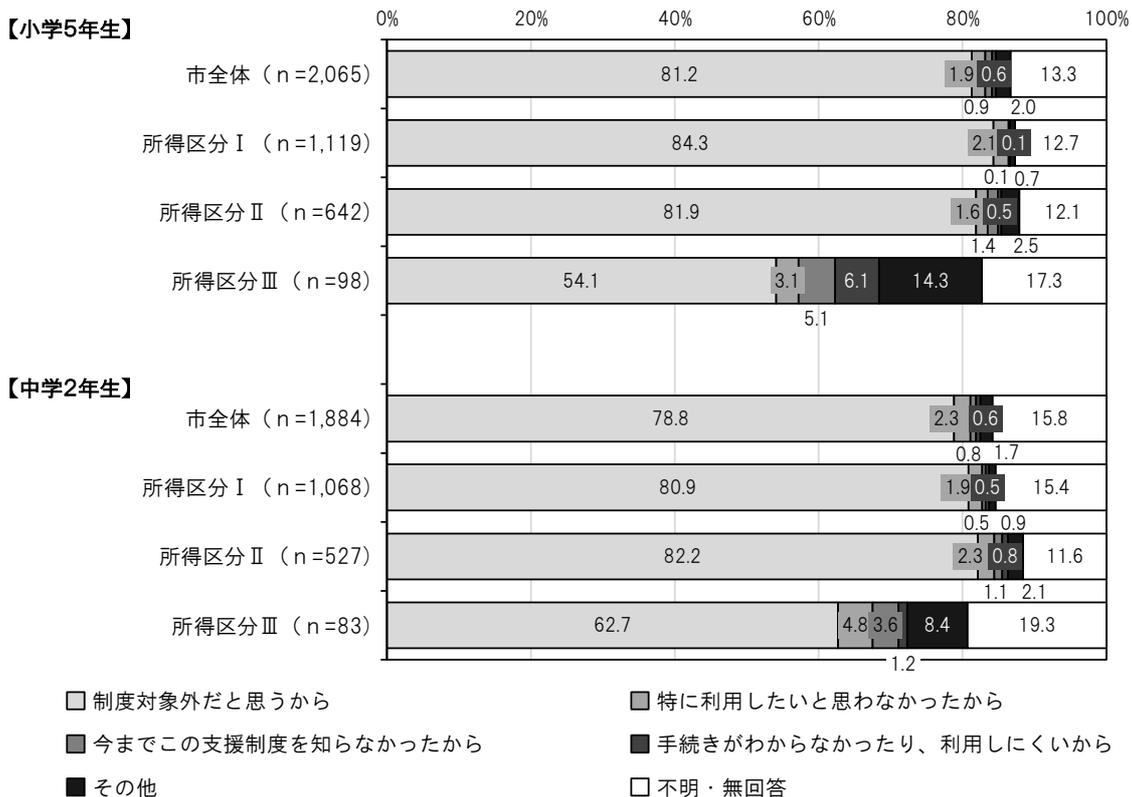
【児童扶養手当・利用状況】

小・中学生保護者ともに所得区分が低いほど利用経験が高くなっており、所得区分Ⅲでは回答者の4～5割が利用経験があります。



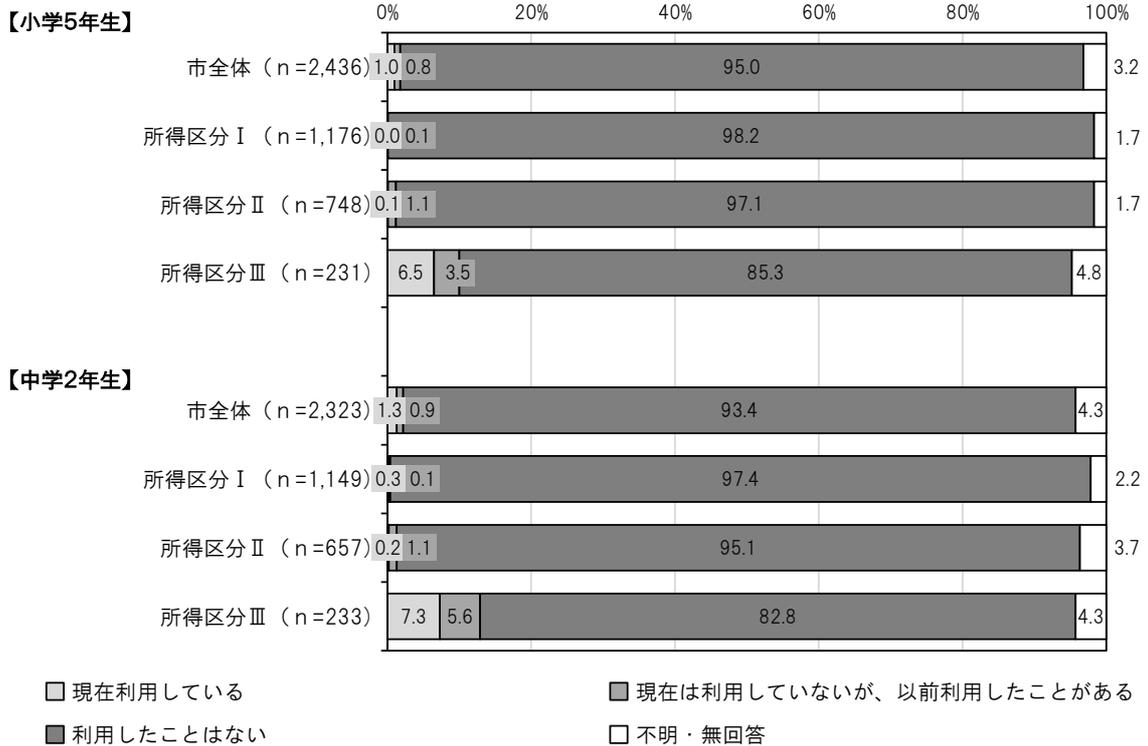
【児童扶養手当・利用したことがない理由】

小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲで「特に利用したと思わなかったから」「今までこの支援制度を知らなかったから」「手続きが分からなかったり、利用しにくいから」が他の区分に比べて高くなっています。



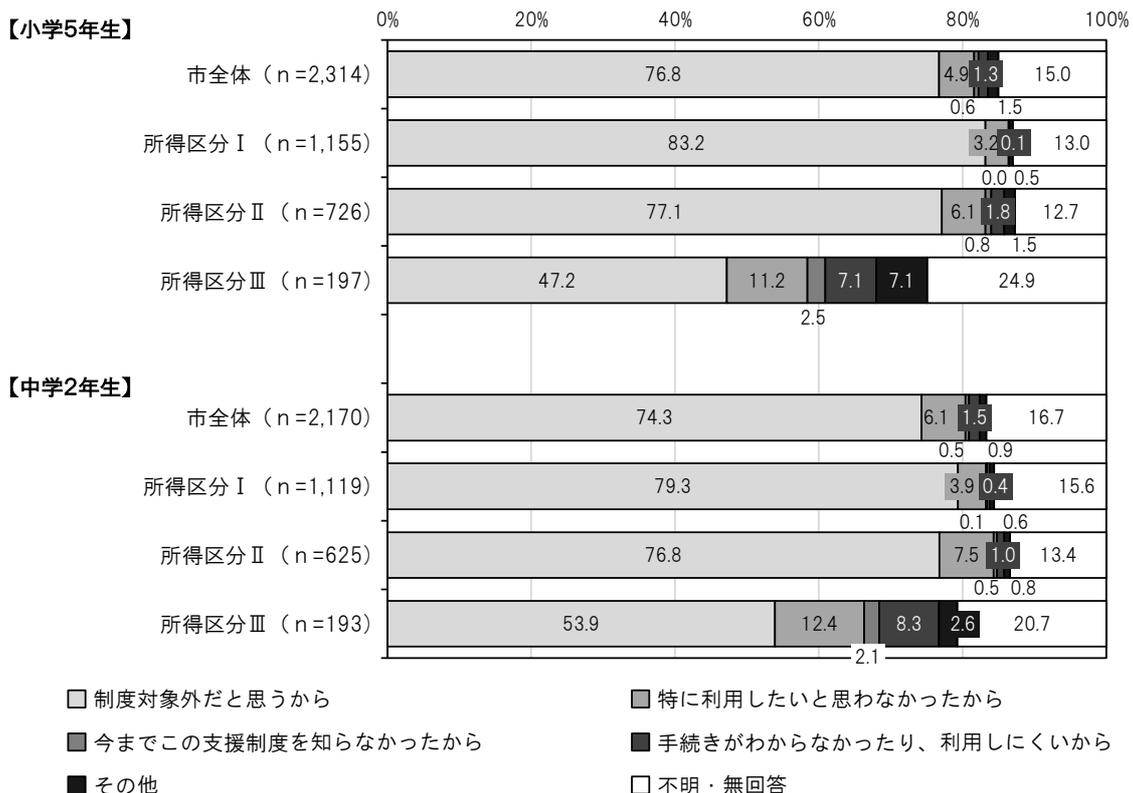
【生活保護や生活困窮者の相談窓口・利用状況】

小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲで「現在利用している」が他の区分より高くなっています。



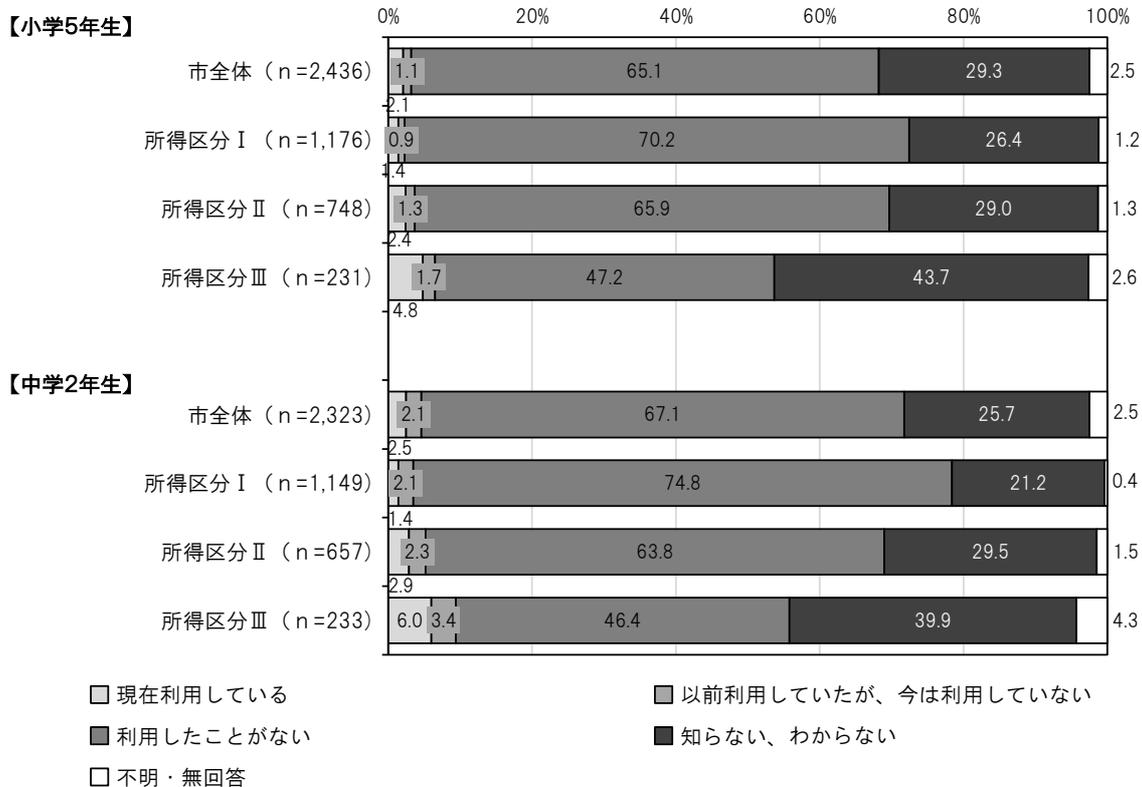
【生活保護や生活困窮者の相談窓口・利用したことがない理由】

小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲで「特に利用したいと思わなかったから」「今までこの支援制度を知らなかったから」「手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が他の区分に比べて高くなっています。



問 23 あなたのお子さんは、費用がかからない地域の学習支援を利用していますか。(1つに○)

小・中学生保護者ともに所得区分Ⅲで「現在利用している」が他の区分より高くなっています。また、所得区分が低いほど「知らない、わからない」が高くなっています。



問 24 あなたのお子さんの普段の生活の中で、お子さんが大切にされていない、お子さんの意見が聞いてもらえない、お子さんの心が傷つけられるなど、お子さんの権利が守られていないと感じることがありますか。あるとすれば、どのような場面でそうだと感じますか。

(すべてに○)

「特にない」を除くと小学生保護者は「学校の同級生や友人と過ごしているとき」が最も高く、中学生保護者は「学校の部活動に参加しているとき」「学校の授業や先生と過ごしているとき」「学校の同級生や友人と過ごしているとき」が高くなっています。

		家族やきょうだ いと過ご している とき	学校の授 業や先生 と過ごし ていると き	学校の同 級生や友 人と過ご している とき	学校の部 活動に参 加してい るとき	塾や習い ごとに関 与してい るとき	お店で買 い物をす るとき	インター ネットや SNSを 使ってい るとき
小学 5 年 生	市全体 (n=2,436)	4.2	5.2	8.8	0.4	1.5	0.6	0.7
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	4.1	4.3	8.7	0.4	1.4	0.3	0.5
	所得区分Ⅱ (n=748)	4.4	6.0	7.9	0.3	1.5	0.7	1.1
	所得区分Ⅲ (n=231)	4.3	5.2	11.7	0.4	2.6	1.7	1.7
中学 2 年 生	市全体 (n=2,323)	4.2	5.7	5.7	5.9	0.7	0.4	1.8
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	3.7	5.2	5.5	6.4	0.7	0.2	1.6
	所得区分Ⅱ (n=657)	4.6	7.2	6.4	5.2	0.6	0.8	1.7
	所得区分Ⅲ (n=233)	4.7	6.0	8.2	7.7	0.9	0.9	3.0

		テレビや ゲームを 使ってい るとき	図書館や 公民館を 使うとき	公園など で遊んで いるとき	その他	特にない	不明・無 回答
小学 5 年 生	市全体 (n=2,436)	1.5	0.2	0.6	1.5	77.8	3.4
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	1.0	0.0	0.7	1.6	80.9	1.7
	所得区分Ⅱ (n=748)	2.0	0.7	0.5	1.6	77.4	2.5
	所得区分Ⅲ (n=231)	2.6	0.0	0.4	0.4	71.9	5.6
中学 2 年 生	市全体 (n=2,323)	0.8	0.1	0.5	1.0	77.9	3.9
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	0.9	0.2	0.5	1.0	80.9	1.4
	所得区分Ⅱ (n=657)	0.5	0.2	0.3	1.1	79.0	2.4
	所得区分Ⅲ (n=233)	1.7	0.0	0.9	0.0	72.1	6.0

問 25 問 24 で、お子さんの権利が守られていないと感じることがあるという方は、よろしければ具体的に、どんなことがあるかを書いてください。書きたくないことを無理に書く必要はありません。

記入された意見を内容別に分類したところ、376 人から 394 件の回答がありました。寄せられた意見の内容別の件数は以下の通りです。

No.	分野	主な内容	件数
1	教師との関わりについて	・暴言・理不尽な指導 ・話を聞いてもらえない、一方的に決めつけられる ・いじめや問題に対応してもらえない 等	73
2	保護者や親族との関わりについて	・親の考え方や意見の押し付け ・感情的に接する、怒る、暴言 ・家族・親族間の不和の影響 等	49
3	子ども間の暴言・暴力・仲間はずれ・いじめ	・暴言やからかい、嫌なことを言われる ・暴力、嫌なことをされる ・いじめられる 等	47
4	教育環境について	・学校等できちんと学習できる環境が守られていない ・希望する部活動ができない、経験者からの指導がない ・通学路が危険 等	34
5	部活動での関わりについて	・顧問による暴言、威圧的な言動 ・不適切な指導、ハラスメント ・子どもが言いたいことを言えない 等	22
6	同級生や他の子どもとの関係について	・友達付き合いでの悩み、トラブル ・自分の意見を言えない ・受け入れてもらえない 等	22
7	スポーツ少年団や習い事等での関わりについて	・監督や指導者に怒鳴られる、暴言、体罰、人格否定 ・仲間外れにされる ・塾や習いごとでの不適切な指導 等	21
8	SNSやゲーム等について	・オンラインゲームやSNSでの暴言、中傷、真実ではないことの拡散される ・オンラインでの仲間外れ 等	21
9	意見が聞いてもらえない、人格を尊重されない等について	・意見を聞いてもらえない、聞いてあげられていない ・決めつけられたり否定的な言葉をかけられる ・嫌なことを言われる 等	28
10	きょうだいとの関わりについて	・他のきょうだいの世話や対応のために我慢させられる ・きょうだいからの暴言・暴力、けんか ・きょうだいとの関係がよくない 等	20
11	育ちの環境について	・迷惑だと言われて公園等で遊べない ・子ども部屋や学習スペースが確保できない 等	22
12	支援が必要な子どもについて（不登校・障害がある等）	・障がいの特性への理解がない、適切に対応してもらえない ・不登校の子どもへのサポートが乏しい 等	17
13	その他		18

問 26 お子さんやあなたにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。(すべてに○)

小・中学生保護者ともに「仲間と出会い、一緒に活動できる場所」「自然体験や集団遊びなどの多様な活動機会の提供」「会社等での職場体験などの機会の提供」は所得区分が高いほど高く、「安い家賃で住める住居」「生活や就学のための経済的援助（給付金や貸付など）」「読み書き計算などの基本的な学習への支援」「子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供」は所得区分が低いほど高くなっています。

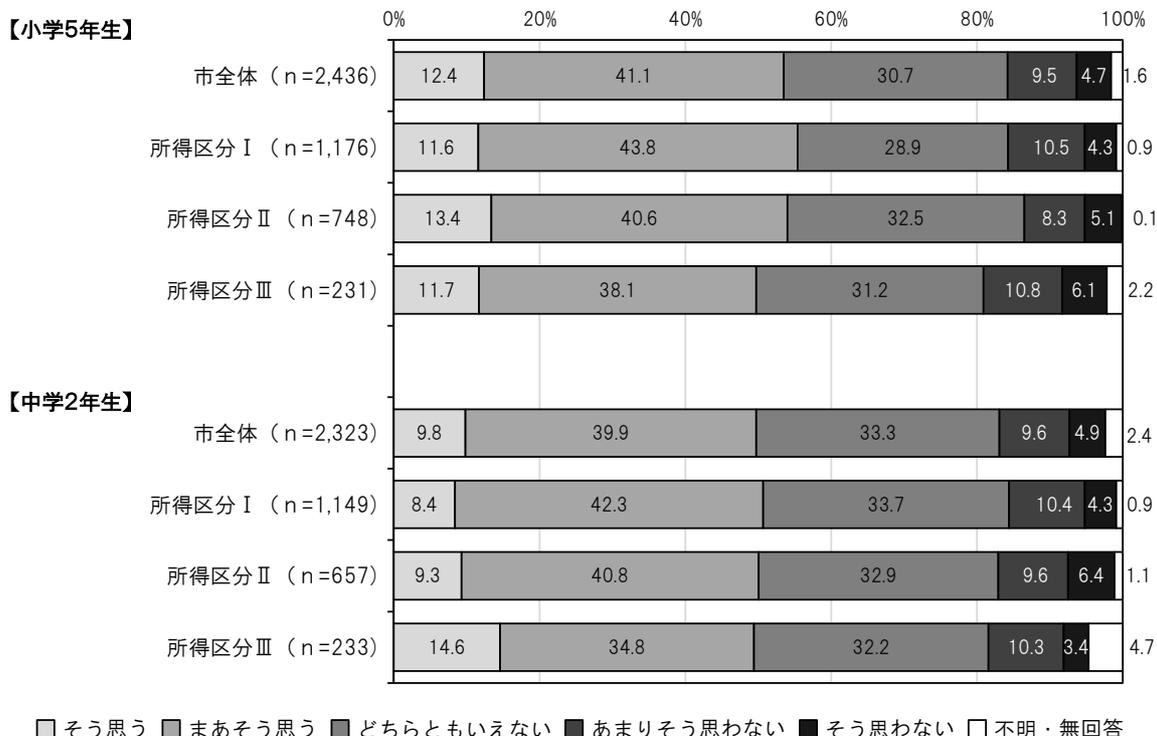
		保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	安い家賃で住める住居	生活や就学のための経済的援助（給付金や貸付など）	進路や生活などについて何でも相談できる場所	仲間と出会い、一緒に活動できる場所	自然体験や集団遊びなどの多様な活動機会の提供	地域における子どもの居場所の提供	読み書き計算などの基本的な学習への支援
小学5年生	市全体 (n=2,436)	29.6	12.9	35.7	24.5	32.8	29.3	23.7	16.9
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	32.7	7.1	25.8	24.9	38.0	34.5	25.4	14.1
	所得区分Ⅱ (n=748)	28.2	15.5	44.5	26.3	30.5	25.4	24.5	19.7
	所得区分Ⅲ (n=231)	28.6	36.8	63.2	18.2	23.4	21.2	20.8	27.7
中学2年生	市全体 (n=2,323)	14.6	14.0	38.2	28.3	28.2	17.6	14.6	12.7
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	14.6	7.2	26.9	29.5	30.4	20.4	15.1	10.8
	所得区分Ⅱ (n=657)	15.1	15.8	49.6	27.5	27.9	16.6	15.2	13.7
	所得区分Ⅲ (n=233)	13.3	39.9	64.4	29.6	27.5	12.9	13.7	18.9

		会社等での職場体験などの機会の提供	仕事に就けるようになるための就労に関する支援	子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供	進学や資格を取るための発展的な学習への支援	その他	特になし	不明・無回答
小学5年生	市全体 (n=2,436)	32.6	21.7	18.1	52.1	3.9	8.2	2.3
	所得区分Ⅰ (n=1,176)	37.1	20.6	14.9	53.4	4.4	8.7	1.4
	所得区分Ⅱ (n=748)	32.2	23.7	21.1	54.8	3.9	6.8	0.7
	所得区分Ⅲ (n=231)	20.8	23.4	29.0	50.2	1.7	6.1	2.2
中学2年生	市全体 (n=2,323)	32.5	23.8	14.2	56.8	3.2	11.2	2.7
	所得区分Ⅰ (n=1,149)	35.5	20.9	10.8	56.8	3.0	12.1	0.9
	所得区分Ⅱ (n=657)	32.1	27.7	16.6	58.4	3.2	9.9	1.4
	所得区分Ⅲ (n=233)	27.0	28.3	26.2	59.2	3.4	6.9	2.1

問 27 四日市市において、次の点についてどのようにお感じになりますか。それぞれについて、どのように感じているかをお答えください。(1つに○)

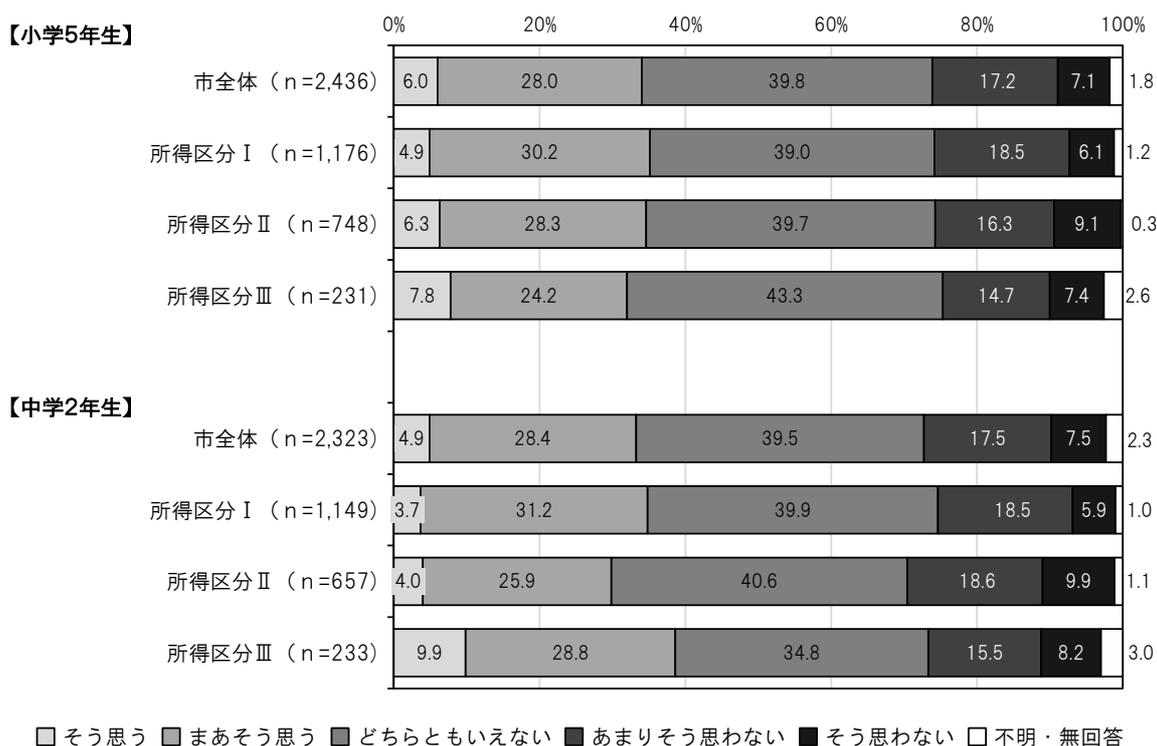
【就学前の教育・保育（幼稚園、保育園、こども園）の内容が充実している】

「そう思う」と「まあそう思う」の合計は、5割程度となっています。。中学生保護者の所得区分Ⅲでは「そう思う」が他の区分より高くなっています。



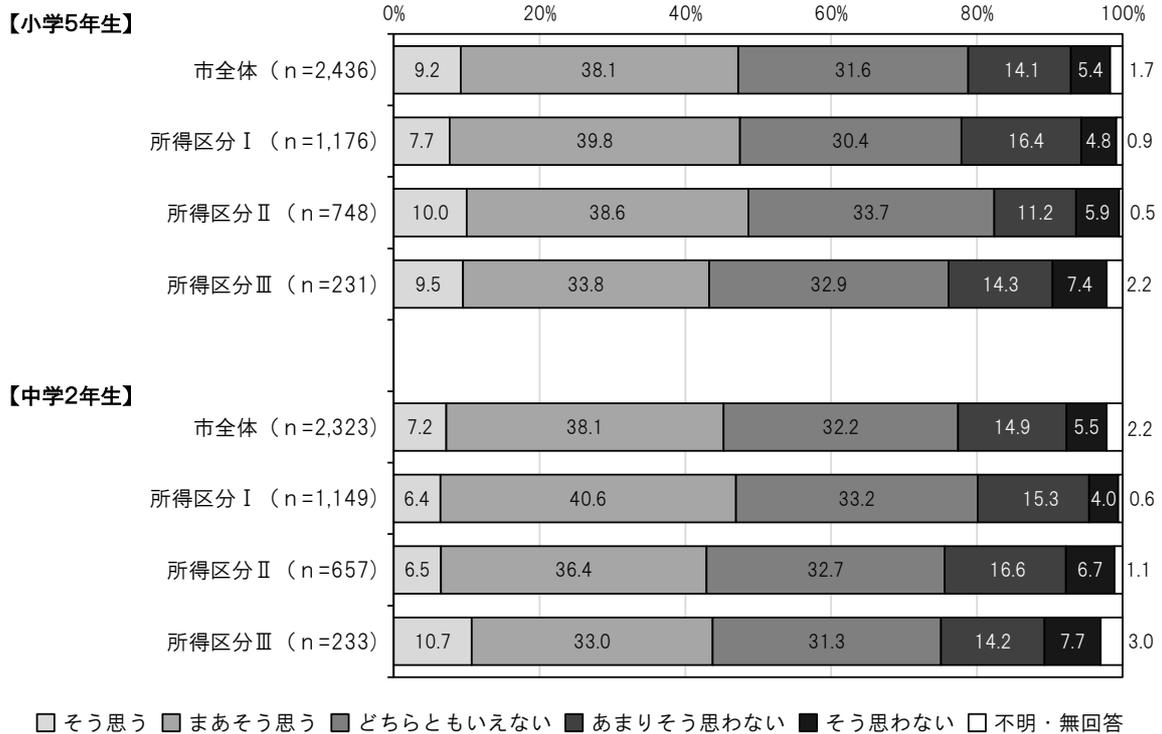
【子育て家庭に対する多様なサービスが充実し、安心して子育てができる】

小・中学生保護者ともに「そう思う」は所得区分Ⅲで他の区分より高くなっています。



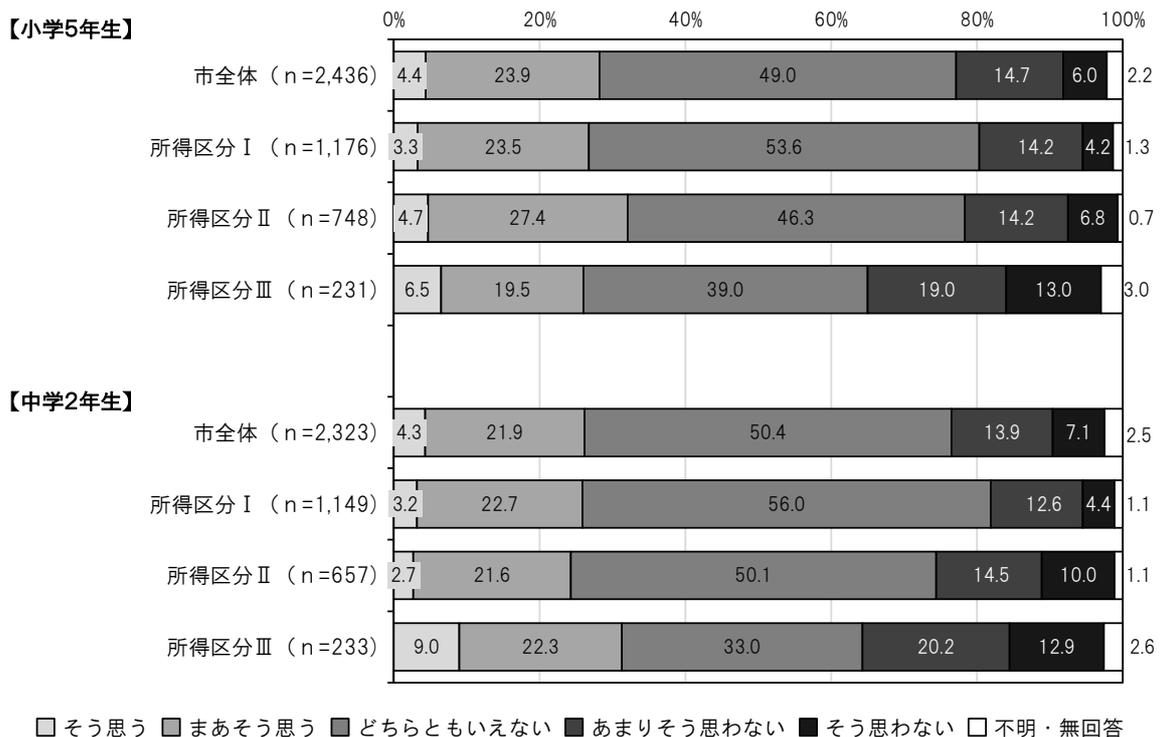
【子どもたちが地域で見守られながら、心豊かにたくましく育っている】

小・中学生保護者では「そう思わない」が、所得区分が低いほど高くなっています。



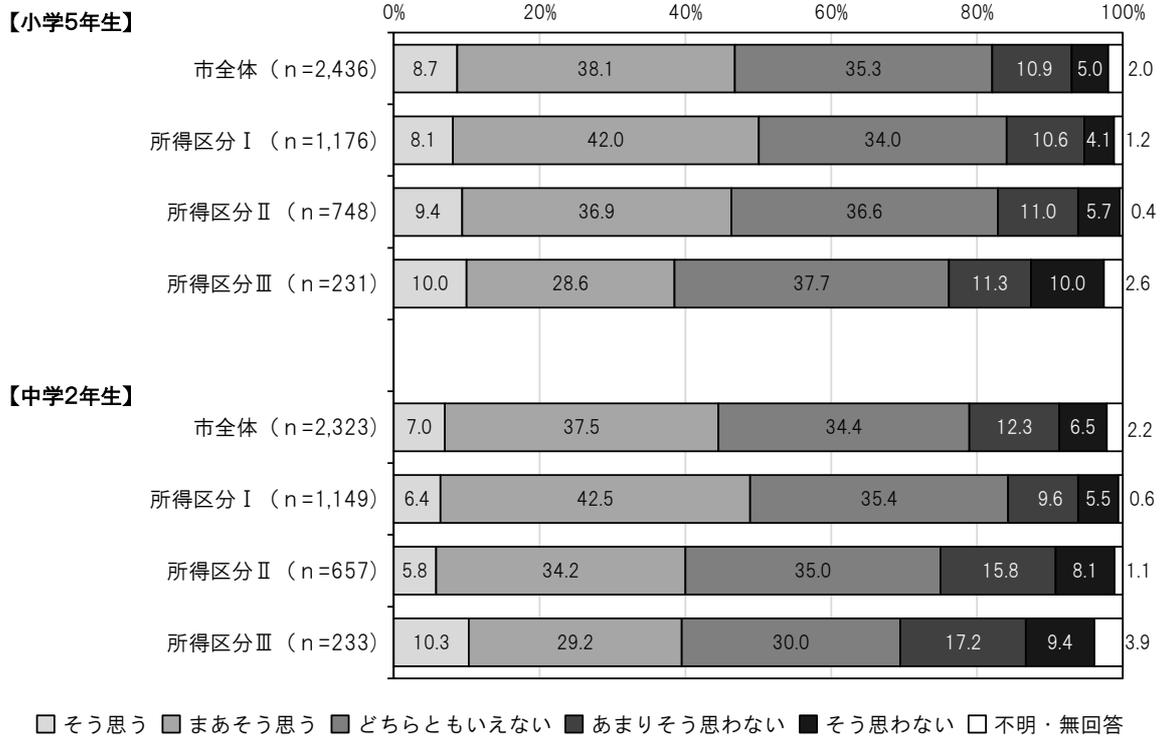
【支えが必要な子どもやその家庭への支援が整っている】

小・中学生保護者ともに「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計は、所得区分が低いほど高くなっています。また、小・中学生保護者の所得区分Ⅲでは「そう思う」が他の区分と比べて高くなっています。



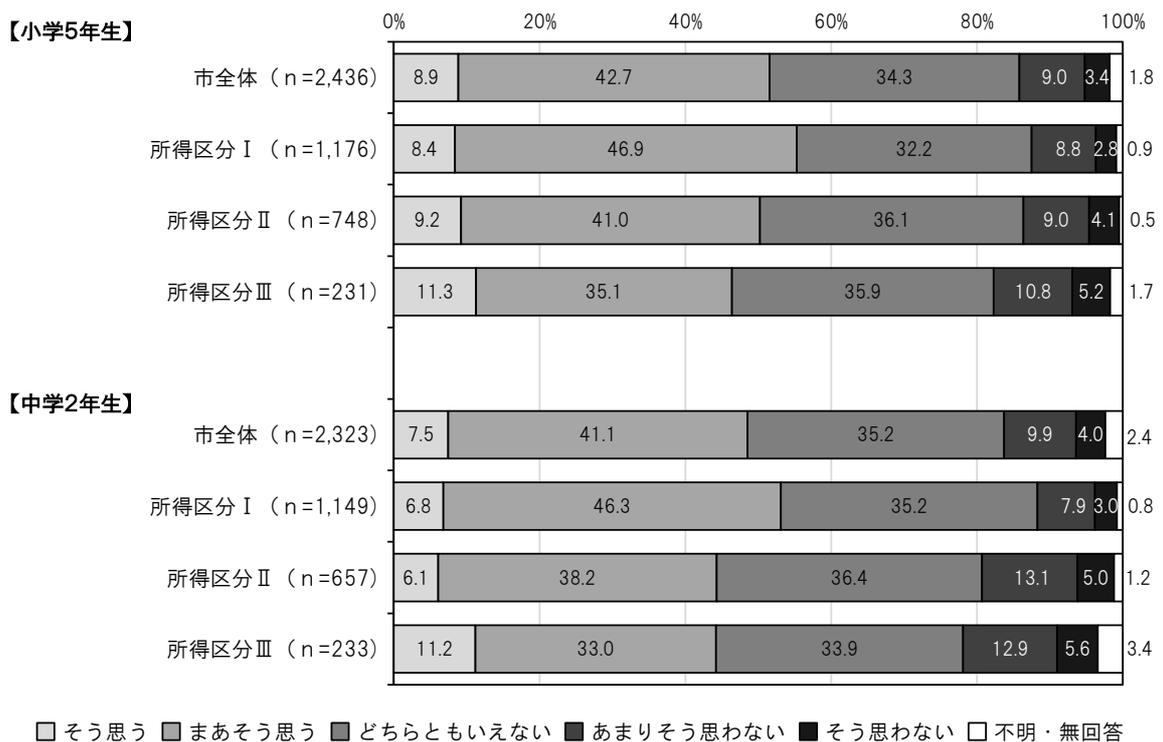
【安心して妊娠・出産できる環境が整っている】

小・中学生保護者ともに「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計は、所得区分が低いほど高くなっています。



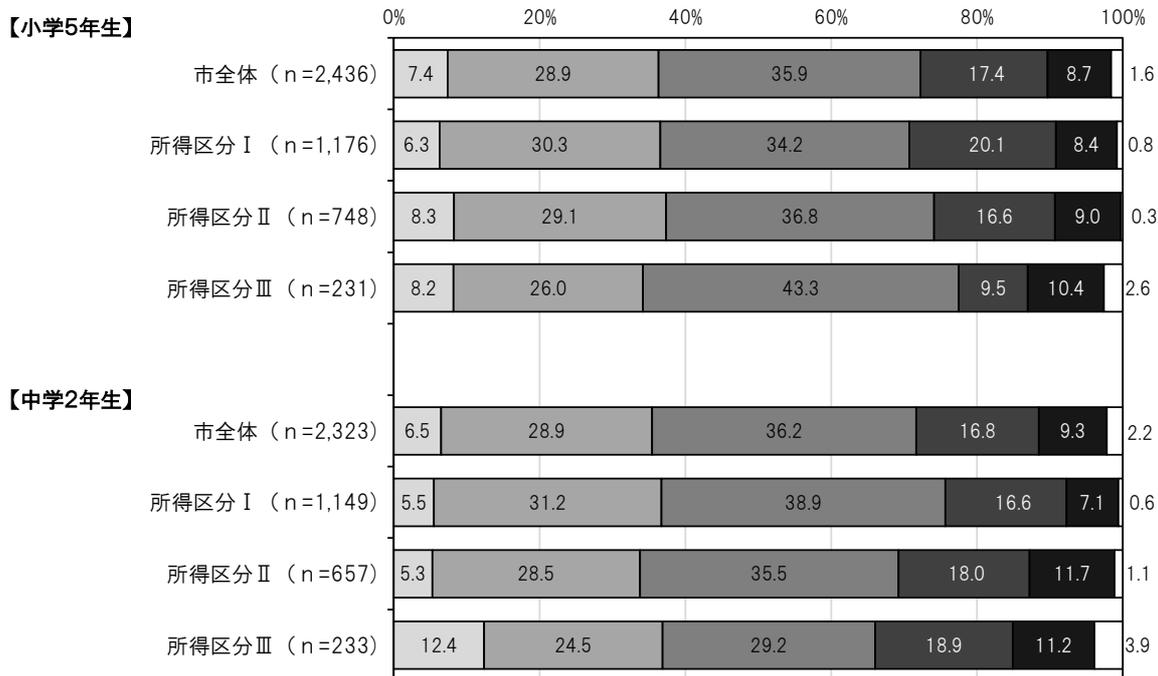
【親と子が健康管理の行き届いた環境の中で子育てを行うことができる】

小・中学生保護者ともに「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計は、所得区分が低いほど高くなっています。



【男女が共に働きながら子育てを行う意識が高まってきている】

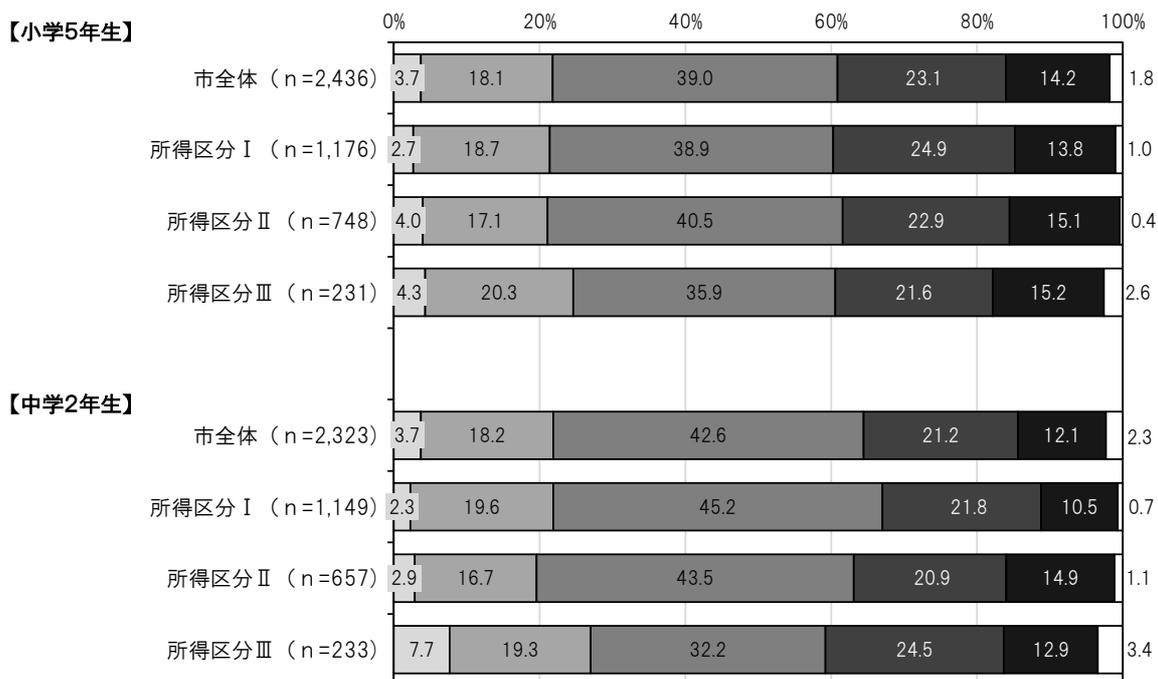
「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計は、小学生保護者では所得区分が低いほど低く、中学生保護者では所得区分が低いほど高くなっています。



□ そう思う ■ まあそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない □ 不明・無回答

【働きながら子育てができる子育て支援サービスが整っている】

中学生保護者では「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計は、所得区分が低いほど高くなっています。



□ そう思う ■ まあそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない □ 不明・無回答

Ⅳ 前回調査・全国調査との比較

(1) 前回調査との比較

本調査は、令和3年10月から11月にかけて実施した前回調査と同じ対象・方法により実施しており、共通する設問を設けています。ここでは、前回調査との比較を通じて、本市の現状を分析します。

①子ども対象調査について

子ども対象調査については、次の点で前回調査からの変化がみられました。

◇夏休みや冬休みなどの期間の昼食について、中学2年生では「毎日食べる」が市全体で82.1%から85.6%に増加し、いずれの所得区分においても「毎日食べる」の割合が増加しています。

◇ふだん（月曜日～金曜日）ほぼ決まった時刻に寝ているかどうかについて、「そうではない」と「どちらかといえばそうではない」の合計は、小学5年生では27.0%から20.7%に、中学2年生では28.4%から22.5%に減少しています。就寝時刻については、あまり変化はみられません。

◇歯みがきをどのくらいするかについて、「1日2回以上歯みがきをする」が小学5年生では72.0%から66.7%に減少しています。

◇いわゆるヤングケアラーの状態にあること（家族や親せきに関わったり、仕事を手伝ったりすることで、学校に行けなかったり、十分に眠れなかったり、まわりの子より遊ぶ時間や勉強の時間などを減らさなければならないこと）があるかどうかについては、「はい」（ある）という回答が、小学5年生では11.2%から3.7%に、中学2年生では6.3%から2.6%に減少しています。設問構成の影響（本調査では一つ前にどのような手伝いをしているかについての質問があった）の可能性もありますが、課題のあるヤングケアラーの状況は前回調査より縮小しています。所得区分が低いほど「はい」と回答した子どもの割合が多くなっていることは、本調査でも変わりはありません。

◇学校の授業以外での勉強について、「自分で勉強する」が小学5年生では77.9%から73.7%に、中学2年生では83.1%から74.5%に減少しています。中学2年生については、「塾で勉強する」（53.9%⇒50.9%）、「家の人に教えてもらう」（36.9%⇒33.4%）も減少しています。学校の授業以外での勉強時間については、「まったくしない」と「30分より少ない」の合計が、学校がある日（月～金曜日）については中学2年生で24.7%から34.3%に、学校がない日（土・日曜日・祝日）については小学5年生で42.1%から49.4%に、中学2年生では34.4%から46.8%にそれぞれ増加しており、全体的に勉強時間が短くなっています。

◇学校の授業がわからないことについて、全体では大きな変化はみられませんが、小学5年生の

所得区分3では「いつもわかる」と「だいたいわかる」の合計が58.2%から48.1%に減少しており、経済的に厳しい世帯の子どもの授業の理解度が下がっていることがうかがえます。

◇最近の生活にどのくらい満足しているかについて、「十分満足している」が小学5年生では43.2%から48.2%に、中学2年生では31.6%から41.8%にそれぞれ増加しており、「ある程度満足している」「どちらかといえば満足している」を加えてみても、小・中学生ともに増加していることから、全体的に生活への満足度は増加していることがうかがえます。

◇子ども自身の思いや気持ちについて、「自分にはよいところがある」「自分のことが好きだ」「自分は友だちから好かれている」という自己肯定感に関わる項目について、小・中学生ともに肯定的な回答（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）が増加しています。

◇（自分や友だちの家以外で）夕食を無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）について、「あれば利用したいと思う」が小学5年生では30.7%から37.4%に、中学2年生では27.5%から35.0%に増加しています。

②保護者対象調査について

保護者対象調査については、次の点で前回調査からの変化がみられました。

◇子どもと一緒にしたり参加することについて、「日帰りで遊びに行く」については、「ある」が小学5年生では86.3%から91.0%に、中学2年生では79.4%から83.2%に、「宿泊を伴う旅行に行く（帰省以外）」については、小学5年生では70.5%から77.3%に、中学2年生では65.0%から68.5%にそれぞれ増加しています。新型コロナウイルス感染症の法的な位置づけの変更による制限緩和が影響していると考えられます。所得区分による差があることについては、変化はみられません。「PTA活動や保護者会、学童保育所等のボランティアなどへの参加」については、中学2年生で「ある」が66.4%から59.7%に減少し、「ない（時間の制約で）」が9.7%から14.0%に増加しています。

◇過去1年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする食料が買えないこと、衣服が買えないことのいずれについても、全体の結果にはあまり変化はみられませんが、所得区分Ⅲについてみると、食料が買えないことが「ない」は小学5年生では、67.0%から59.3%に、中学2年生では60.7%から56.2%に、衣服が買えないことが「ない」は小学5年生では、63.1%から53.7%に、中学2年生では59.8%から51.9%にそれぞれ減少しており、経済的に厳しい世帯における生活困難の状況が広がっている可能性があります。

(2) 全国調査との比較

①比較する全国調査の概要

ここでは、全国的な状況と比較して本市の特徴を分析するため、国が令和3年12月に公表した「令和3年子供の生活状況調査の分析報告書」（以下「全国調査」という。）との比較を行います。本調査における、全国調査と共通する質問について、回答状況の比較を行いますが、全国調査は下表のように実施方法が本調査とは異なっており、特に回収率が大きく異なるため、比較にあたってはその点に留意する必要があります。

■全国調査の実施方法の概要

調査地域	全国
調査対象者	中学2年生及びその保護者
標本数	5,000組
調査方法	郵送配布・郵送回収またはオンライン回答
調査期間	令和3年2月12日（金曜日）から3月8日（月曜日）まで
サンプリング方法	層化二段無作為抽出法 全国を地域と都市規模により40層（10地域×4人口区分）に層化。地区・都市規模別各層における推定母集団（平成27年10月1日現在の国勢調査の14歳人口に基づく）の大きさにより200地点を比例配分し、各調査地点の調査対象数を25と設定
有効回収数、回収率	2,715件（組）、54.3%

②比較の方法

全国調査は中学2年生とその保護者のみを対象としているため、本調査の中学2年生とその保護者の回答を比較します。

比較に当たっては、全体的な状況の比較だけではなく、所得水準をそろえたうえで家庭の経済状況による違いを比較する必要があります。本調査においても全国調査と同様に、等価世帯所得に基づく回答者の所得区分を行っていますが、全国調査とは中央値が異なり、区分する所得水準が異なっているため、ここでは、全国調査が所得段階区分を行うにあたって適用した数値（中央値は317.54万円、中央値の2分の1は158.77万円）に基づいて本調査の所得段階を区分しなおし、所得区分別の調査結果の比較を行います。ここで、全国調査の金額に基づいて区分した所得区分については、それぞれ「所得区分1」「所得区分2」「所得区分3」と表記し、本調査結果に基づいて区分した所得区分Ⅰ～Ⅲとは区別するものとします。

全国調査の所得段階区分を適用した場合の、本調査の中学2年生における各区分の割合は、下の

表のようになります。全国調査の中央値は、本調査の中央値（325 万円）よりやや低いため、全国調査の区分を適用した場合、所得区分1がやや多く、所得区分2・3がやや少なくなっています。

■全国調査の基準を適用した場合の所得区分別の件数と割合

		所得区分1	所得区分2	所得区分3
全国調査	件数	1,318	967	338
	%	50.2	36.9	12.9
本調査 (四日市市)	件数	1,192	641	206
	%	58.5	31.4	10.1

※所得区分1は等価世帯所得が全国調査における中央値である317.54万円以上。所得区分2は全国調査における中央値の2分の1である158.77万円以上、317.54万円未満。所得区分3は158.77万円未満。

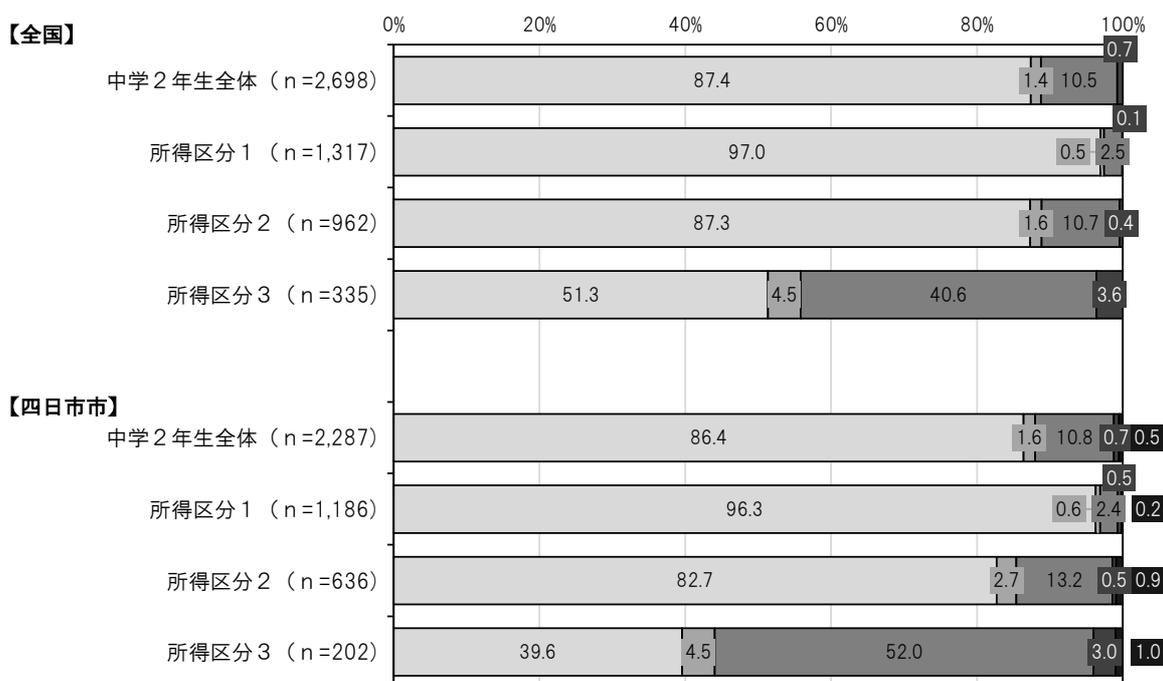
※所得区分の判定に必要な設問に回答があったものを集計しています。必要な設問に無回答があるなどで判定不能となっているのは、全国調査では2,715件中92件、本調査では2,323件中284件となっています。

③ひとり親世帯における養育費の受け取り状況

◇ひとり親世帯の割合は、全体では全国調査との差はあまりみられませんが、所得区分3についてはひとり親世帯の割合が高くなっています。

◇養育費の受け取り状況については、全体では全国調査との差はあまりみられません。

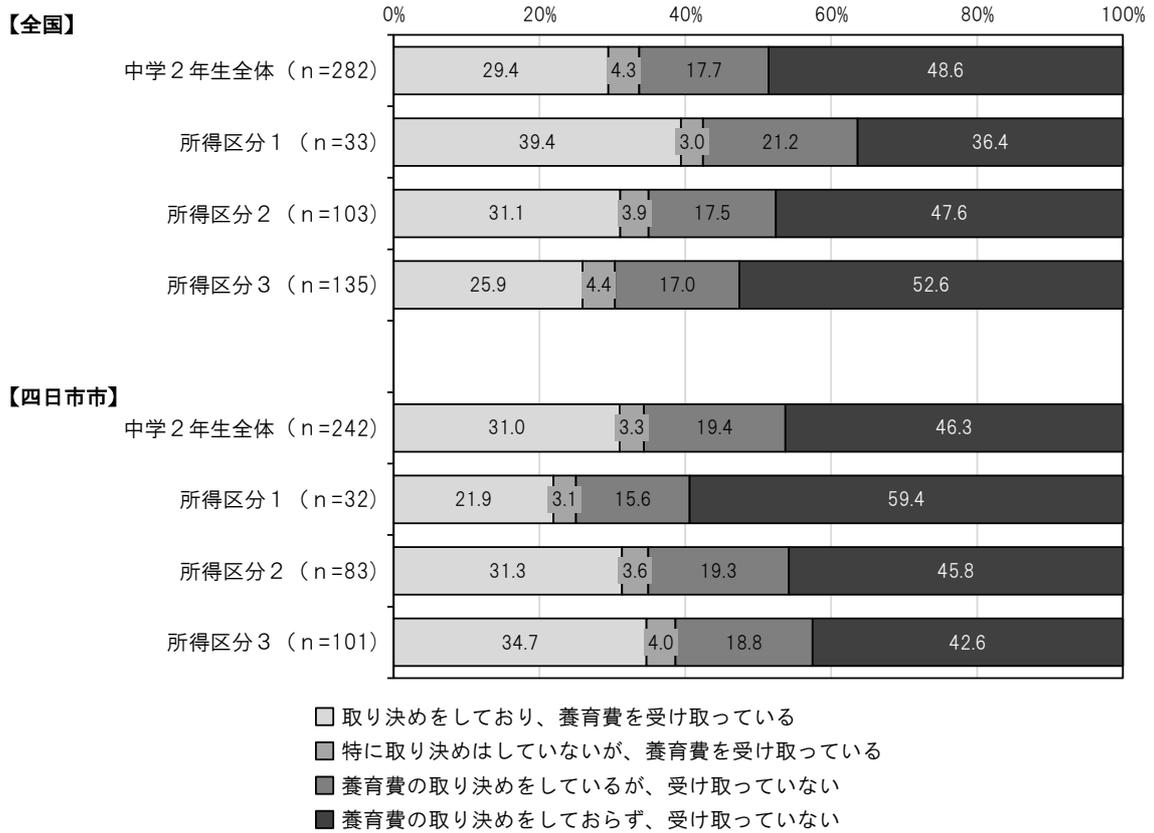
■ひとり親世帯に該当するかどうか【保護者調査】



□ 該当しない ■ 該当する (死別) ■ 該当する (離婚) ■ 該当する (未婚) ■ 該当する (別居)

※全国調査との比較については、「不明・無回答」を除いた数値で比較しています (以下同様)。

■ひとり親世帯の養育費の受け取り状況【保護者調査】

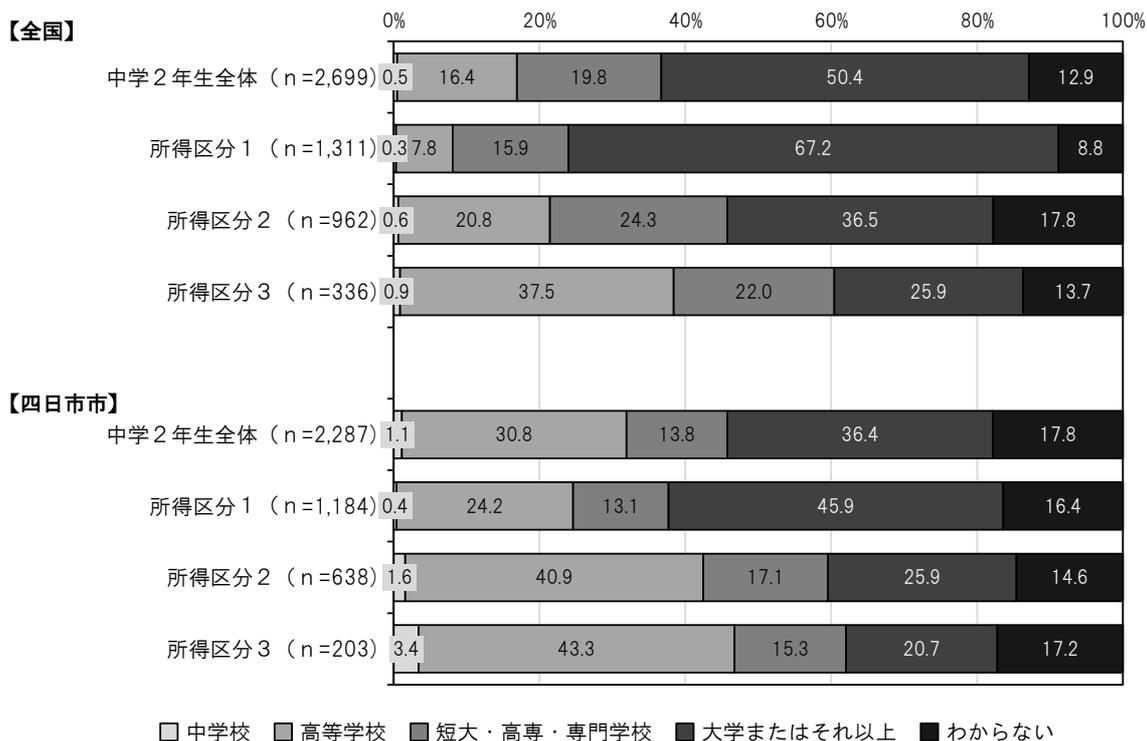


⑤子どもの進学について

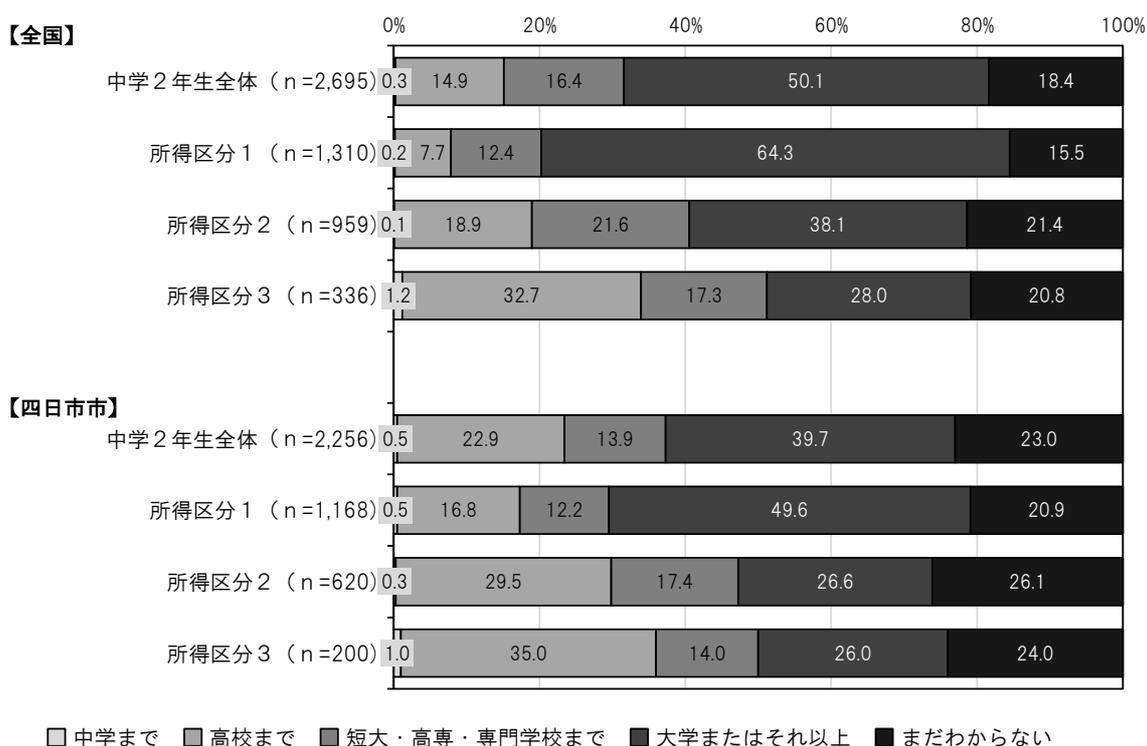
◇保護者が現実的にみた子どもの進学については、全国調査と比べて「高等学校」が多く、「短大・高専・専門学校」「大学またはそれ以上」が少なくなっています。

◇子ども自身の進学希望についても同様に、「高等学校」が多く、「大学またはそれ以上」が少なくなっています。

■現実的に見て、子どもが将来どの段階まで進学すると思うか【保護者調査】



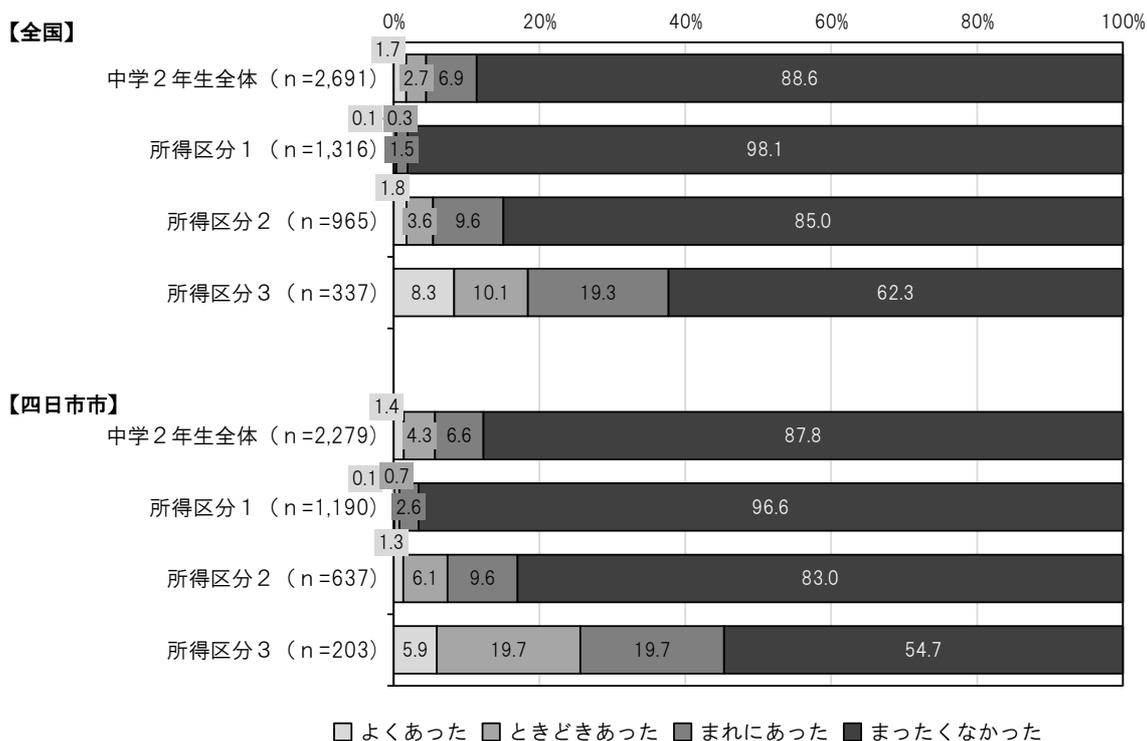
■将来どの段階まで進学したいか【子ども調査】



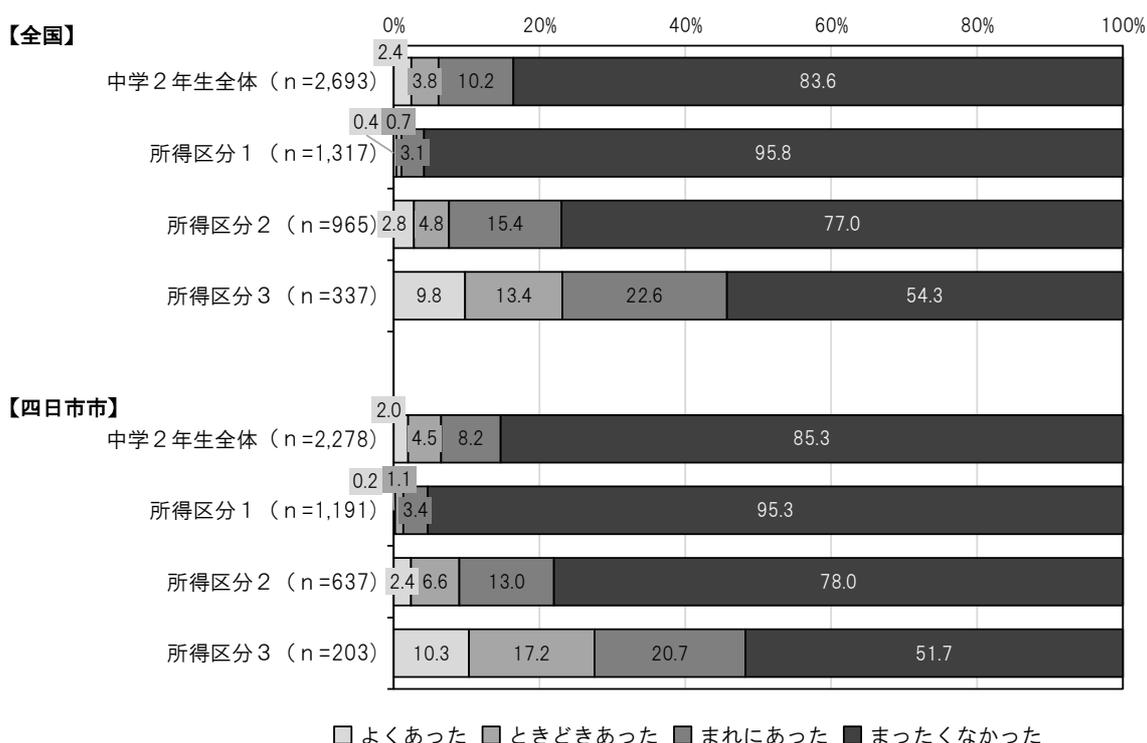
⑥食料・衣服の購入困難経験について

◇お金が足りなくて食料・衣服が買えなかった経験については、全体では全国調査との差はあまりみられません。所得区分3については、「よくあった」「ときどきあった」の合計が全国調査より多くなっており、経済的に厳しい状況にある世帯の生活困難の状況がより広がっていることがうかがえます。

■過去1年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする食料が買えないこと【保護者調査】



■過去1年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする衣服が買えないこと【保護者調査】

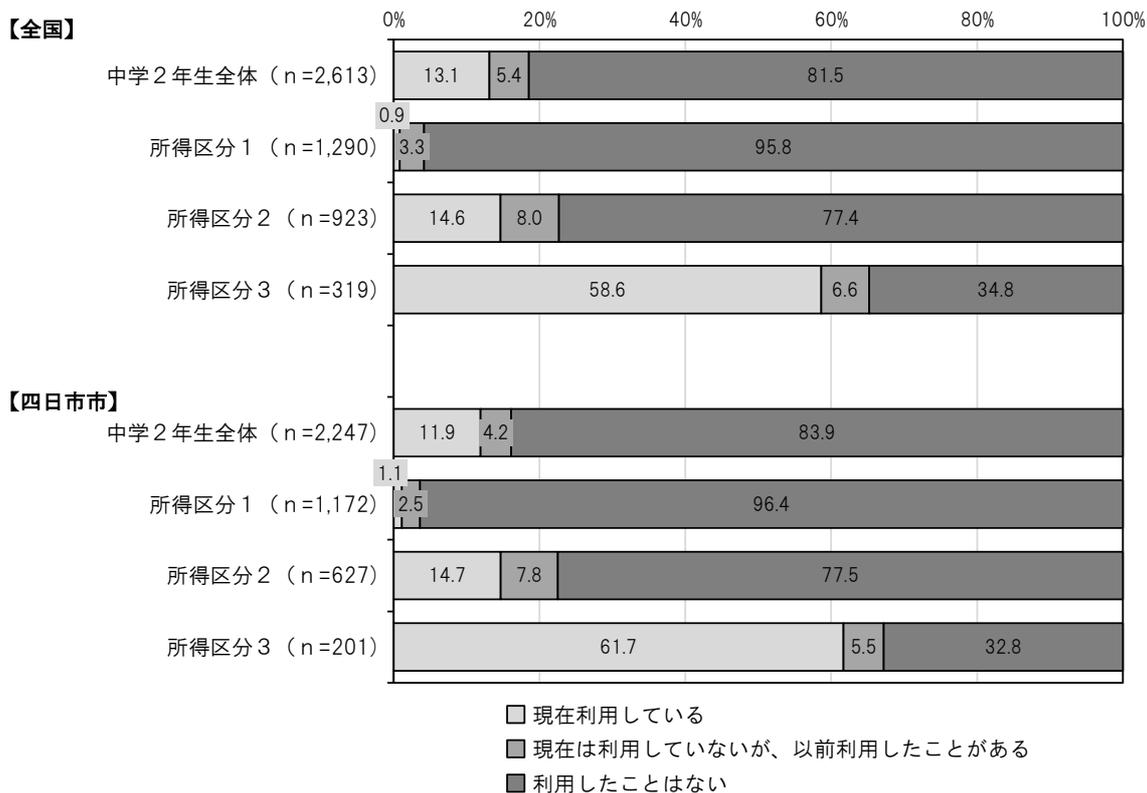


⑦支援制度の利用について【保護者調査】

◇就学援助の利用状況は全国調査とあまり差はみられません、利用したことがない理由として、所得区分3で「手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が多くなっています。

◇児童扶養手当については、所得区分3で「現在利用している」が多くなっており、所得区分3におけるひとり親世帯の割合の高さが影響していると考えられます。

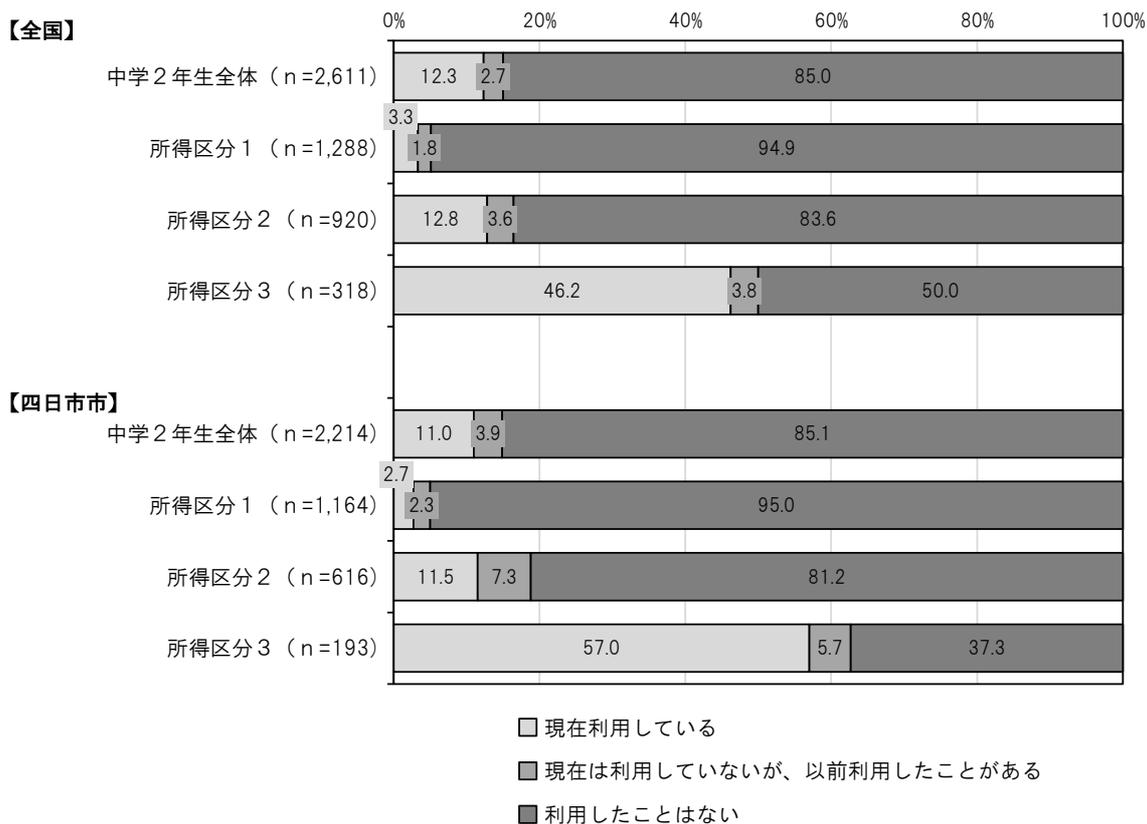
■就学援助の利用状況【保護者調査】



■就学援助を利用したことがない理由【保護者調査】

		制度対象外 (収入などの条件を満たさない) だと思うから	特に利用した と思わなかったから	今までこの支 援制度を知ら なかったから	手続きがわか らなかったり、 利用しにく いから	その他
全国	中学2年生全体 (n=1,950)	93.5	2.2	1.3	0.6	2.4
	所得区分1 (n=1,150)	96.4	1.2	0.3	0.3	1.7
	所得区分2 (n=649)	91.5	2.9	2.2	0.9	2.5
	所得区分3 (n=97)	77.3	5.2	7.2	3.1	7.2
四日市市	中学2年生全体 (n=1,616)	88.6	5.9	2.0	2.4	1.0
	所得区分1 (n=970)	91.8	5.6	1.2	0.7	0.7
	所得区分2 (n=433)	87.5	5.8	2.8	3.2	0.7
	所得区分3 (n=56)	62.5	7.1	8.9	16.1	5.4

■児童扶養手当の利用状況【保護者調査】



■児童扶養手当を利用したことがない理由【保護者調査】

		制度対象外 (収入などの 条件を満たさ ない) だと思 うから	特に利用した と思わな かったから	今までこの支 援制度を知ら なかったから	手続きがわか らなかつた り、利用しに くいから	その他
全国	中学2年生全体 (n=2,017)	95.6	0.7	0.3	0.5	2.9
	所得区分1 (n=1,128)	98.0	0.3	0.0	0.3	1.5
	所得区分2 (n=696)	94.1	1.1	0.6	0.4	3.7
	所得区分3 (n=139)	85.6	0.0	1.4	2.9	10.1
四日市市	中学2年生全体 (n=1,587)	93.6	2.7	1.0	0.7	2.0
	所得区分1 (n=936)	95.5	2.1	0.5	0.6	1.2
	所得区分2 (n=445)	92.6	2.9	1.6	0.7	2.2
	所得区分3 (n=56)	76.8	5.4	3.6	1.8	12.5

⑧学校の授業以外の勉強

◇学校の授業以外での勉強方法については、「家の人に教えてもらう」が全国調査より多くなっています。

◇1日あたりの勉強時間については、学校がある日、学校がない日のいずれについても、全国調査より30分以下の回答が多く、1時間以上の回答が少なくなっており、勉強時間が短い傾向となっています。

■ふだん学校の授業以外でどのように勉強をしているか【子ども調査】

		自分で勉強する	塾で勉強する	学校の補習を受ける	家庭教師に教えてもらう	学童保育で勉強する	地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	家の人に教えてもらう	友だちと勉強する	その他	学校の授業以外で勉強はしない
全国	中学2年生全体 (n=2,696)	77.2	47.5	5.0	2.7	-	0.9	24.6	26.7	4.9	4.9
	所得区分1 (n=1,310)	77.7	56.4	4.8	3.1	-	0.3	28.2	27.3	5.0	2.6
	所得区分2 (n=962)	77.7	42.8	4.6	2.5	-	1.1	21.2	26.5	4.8	5.8
	所得区分3 (n=334)	72.8	28.7	6.0	1.5	-	2.7	20.1	24.3	4.8	12.3
四日市市	中学2年生全体 (n=2,291)	75.6	51.6	3.3	2.3	0.3	1.4	33.9	28.6	2.1	6.1
	所得区分1 (n=1,184)	77.5	63.0	2.4	2.6	0.2	1.2	36.9	27.7	1.9	3.5
	所得区分2 (n=627)	71.1	42.1	4.8	1.9	0.3	1.6	30.9	29.3	2.4	8.6
	所得区分3 (n=200)	71.5	30.5	2.5	1.5	0.5	2.5	26.5	29.5	2.5	11.0

■学校の授業以外の1日あたりの勉強時間：学校がある日（月～金曜日）【子ども調査】

		まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上
全国	中学2年生全体 (n=2,694)	5.3	15.6	28.7	32.9	12.7	4.8
	所得区分1 (n=1,309)	3.4	13.4	27.7	32.9	16.0	6.6
	所得区分2 (n=961)	5.6	18.8	28.7	34.0	9.7	3.1
	所得区分3 (n=334)	12.3	13.8	33.8	27.8	8.7	3.6
四日市市	中学2年生全体 (n=2,286)	13.2	21.6	26.6	25.3	10.3	3.0
	所得区分1 (n=1,181)	9.9	19.7	27.0	28.2	12.6	2.5
	所得区分2 (n=629)	15.6	24.5	26.2	22.6	8.3	2.9
	所得区分3 (n=200)	21.5	21.0	29.0	17.5	7.0	4.0

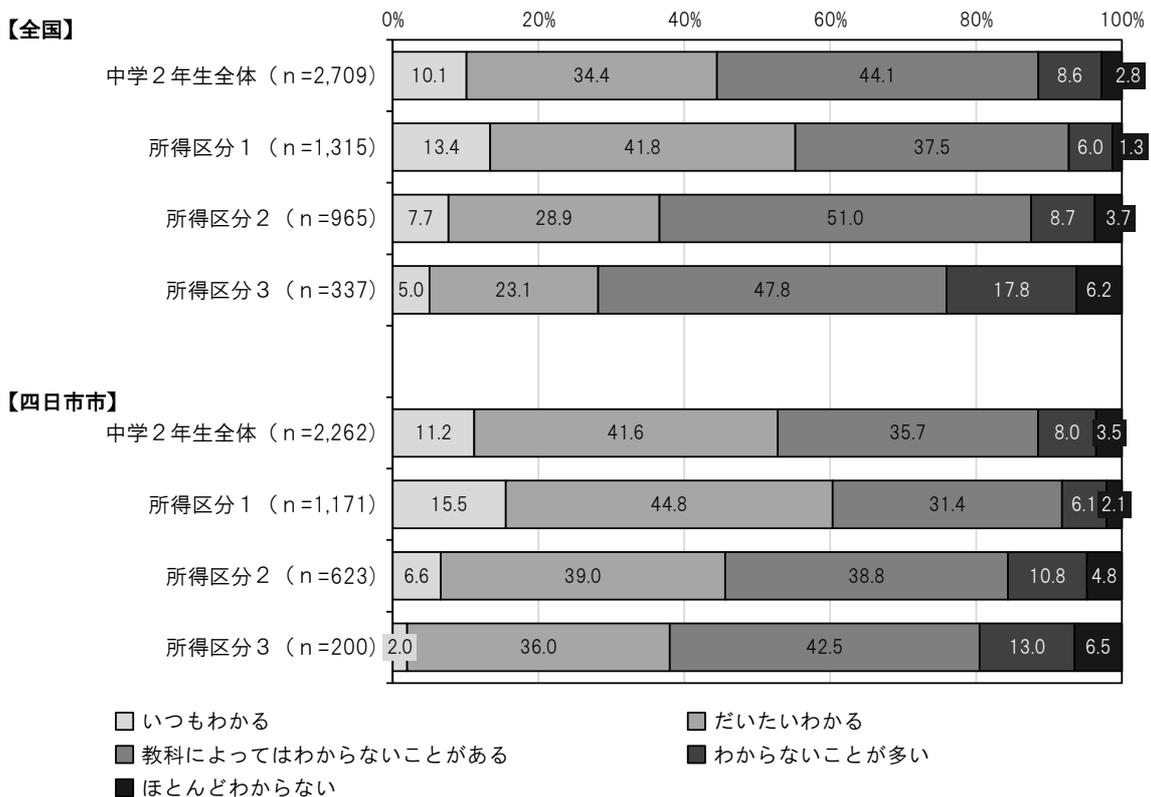
■学校の授業以外の1日あたりの勉強時間：学校がない日（土・日曜日・祝日）【子ども調査】

		まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上
全国	中学2年生全体 (n=2,667)	12.8	15.6	23.0	24.2	14.8	9.7
	所得区分1 (n=1,298)	10.1	13.9	21.6	24.3	16.7	13.3
	所得区分2 (n=954)	13.1	17.7	25.3	24.4	13.0	6.5
	所得区分3 (n=327)	22.0	15.3	23.2	24.5	10.4	4.6
四日市市	中学2年生全体 (n=2,273)	25.2	22.7	21.1	17.8	7.7	5.6
	所得区分1 (n=1,177)	22.9	20.2	21.8	19.5	8.9	6.6
	所得区分2 (n=622)	28.1	25.1	20.4	16.4	5.8	4.2
	所得区分3 (n=198)	30.3	27.8	19.7	13.1	4.5	4.5

⑨学校の授業の理解度

◇学校の授業については、「いつもわかる」または「だいたいわかる」という回答が全国調査より多く、所得区分による差はあるものの、全体的に理解度が高くなっています。

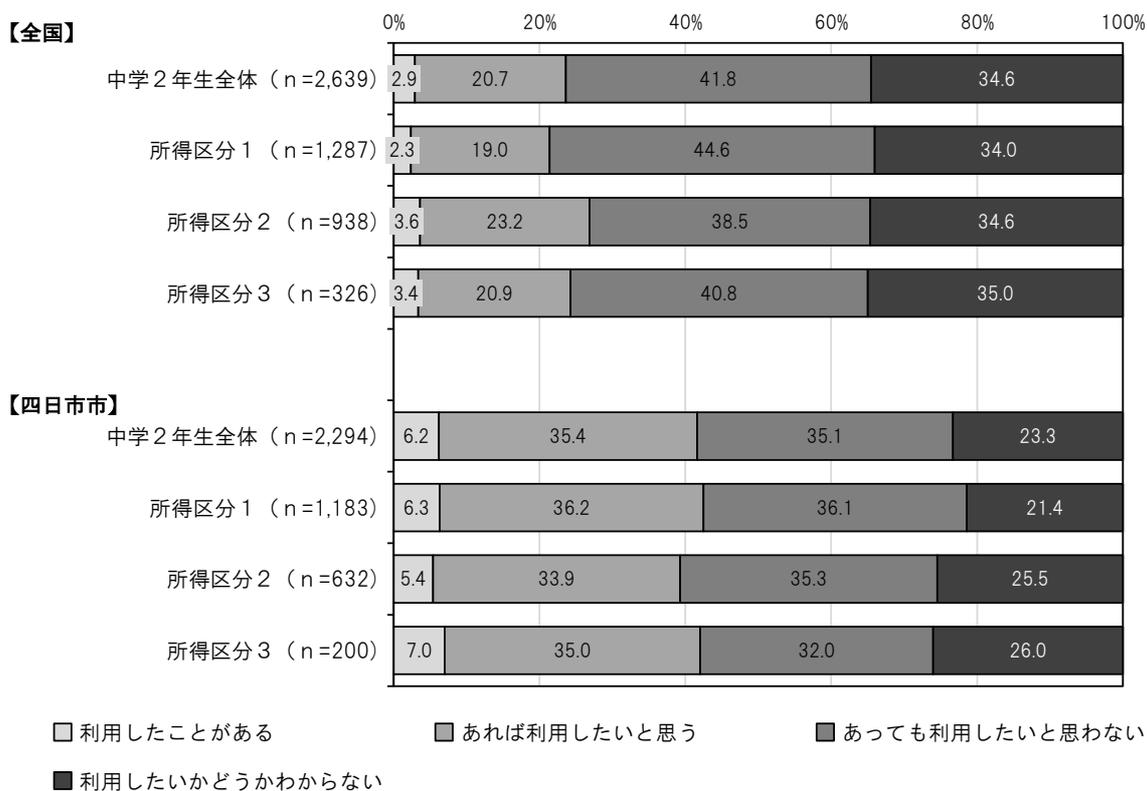
■学校の授業がわからないこと【子ども調査】



⑩子ども食堂の利用ニーズ【子ども調査】

◇「(自分や友だちの家以外で) 食事を無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など)」については、「利用したことがある」「あれば利用したいと思う」のいずれについても全国調査より多くなっており、中学生における子ども食堂のような支援のニーズが高いことが示されています。

■ (自分や友だちの家以外で) 食事を無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など) について【子ども調査】



V 子育て家庭の経済状況と生活実態に関する現状と課題

最後に、本調査の結果や前回調査・全国調査との比較を通じて、本市における子育て家庭の経済状況と生活実態に関する現状と課題として、得られた知見をまとめます。

(1) 子育て世帯の経済状況について

- ◇子育て家庭の経済状況の指標としての、世帯の年間収入と世帯人員から算出された等価世帯収入の中央値は前回調査から変化はなく、大きな変化はみられませんでした。
- ◇等価世帯収入が中央値の半分未満である所得区分Ⅲは、全体の1割程度を占めていますが、この中には、過去1年の間に生活に必要な費用（水道光熱費等）や家賃、社会保険料等のいずれかを経済的な理由で払えなかった経験を有する世帯が3～4割、急な出費に備えた5万円以上の貯金または現金を持たない世帯が3割以上を占めており、経済的に厳しい状況の中で子育てをしている世帯があることが、前回調査と同様に示されています。
- ◇同様に、所得区分3においては、過去1年の間にお金が足りなくて必要な食料や衣服の購入ができなかったことが、「よくあった」または「ときどきあった」という回答が、2割前後と全国調査を上回っており、絶対的な貧困とも評価すべき状況が一部に存在していることが示されています。必要な食料や衣服が買えなかったことが「ない」という回答は、所得区分Ⅲでは減少しており、経済的に厳しい世帯における生活困難の状況が広がっていることもうかがえる結果となっています。
- ◇所得区分Ⅲにおいてはひとり親世帯の割合や、日本語以外の言語を用いる割合が高くなっていることも、前回調査と同様です。

(2) 子どもの生活習慣や家庭の状況について

- ◇所得区分が低いほど、子どもが朝食や長期休暇期間の昼食を食べる頻度、平日に決まった時刻に就寝する割合、歯磨きの頻度が低くなっており、基本的な日常の生活習慣に課題を有する子どもが多くなっていること、治療していない虫歯については、所得区分が低いほど「ある」の割合が高く、生活習慣の問題が表れていることなど、前回調査において示されたものと同様の結果が本調査においても示されており、家庭の経済状況が子どもの日常生活に影響していることが改めて確かめられた結果となっています。
- ◇本調査では、朝食・夕食等の頻度だけではなく、食事の内容についても尋ねる質問を設けたことで、「肉や魚のおかず」「野菜が多く入った汁物、煮物、サラダ」については、小・中学生ともに所得区分が低いほど「毎日食べる」が低くなっており、特に中学生では所得区分による差

が大きくなっていることが分かりました。一方で、「菓子パンやスナック菓子」については所得区分による差はあまりみられず、「カップめん、カップやきそばなどインスタント食品」については、小・中学生ともに所得区分が低いほど食べる頻度が高い傾向となっています。家庭の経済状況が、子どもの食事の内容にも影響していることがうかがえます。

◇携帯電話やスマートフォンは小学生の所得区分Ⅲで所持率が高く、ゲーム機は所得区分による所持率の差があまりないのに対し、自分だけの本、自分だけの漫画や雑誌、スポーツ用品、自分専用の部屋、自分専用の勉強机については、所得区分が低いほど所持率が低くなっていることも、前回調査と同様に示されています。

◇「自分にはよいところがある」「自分のことが好きだ」といった自己肯定感に関する質問や、「自分には将来の夢や目標がある」「自分の将来が楽しみだ」といった将来展望に関する質問、「自分は家族に大切にされている」「自分は友だちから好かれている」といった周囲の人との関係に関する質問は、いずれも所得区分が低いほど肯定的な回答が少なくなることについても前回調査と同様です。一方で、「自分にはよいところがある」「自分のことが好きだ」「自分は友だちから好かれている」という自己肯定感に関わる項目について、全体では小・中学生ともに肯定的な回答が増加しています。

◇いわゆるヤングケアラーの状態にある子どもについては、全体では前回調査より減少していますが、所得区分が低いほどその割合が高くなっている状況は前回調査と同様に示されており、家庭の経済的困難の状況とヤングケアラーの問題が関連していることがうかがえる結果となっています。

(3) 子どもの学習や進学について

◇前回調査と同様に、小・中学生ともに所得区分が低いほど学校の授業以外の勉強時間が少なくなっており、学校の授業がわからないことがあると回答する割合が高くなっているほか、塾や習い事についても、所得区分による差が大きくなっています。

◇勉強時間については、前回調査と比べて「まったくしない」または「30分より少ない」が増加しており、全体的に勉強時間が短くなっています。本調査の結果を全国調査と比較すると、学習時間が30分以下の割合が本市では高くなっており、子どもの学習時間の減少傾向が課題となっています。

◇進学の希望については、所得区分が低いほど「高校まで」が多く、「大学またはそれ以上」が少なくなっています。また、本市においては全国調査と比べて「高校まで」が多く「大学またはそれ以上」が少ない傾向が、子どもの進学希望、保護者の考える現実的な子どもの進学先のいずれについても示されており、高等教育への進学意欲が全体的に低くなっています。

◇家族旅行や博物館、音楽会に行くといった文化的な経験については、必ずしも費用の負担を伴わないと考えられる図書館に行くことや地域の行事に参加することを含めて、所得区分が低いほどこれらの経験が少なくなっています。

◇子どものテレビやゲームの視聴時間等のルールを決めている、本や新聞を読むように勧めているといった家庭における教育的な働きかけは、所得区分が高いほど「あてはまる」という回答が多く、また全国調査との比較では本市は「あてはまる」の割合がやや低くなっています。

(4) 保護者の状況について

◇所得区分が低いほど父親の「正社員・正規職員・会社役員」の割合が低く、非正規就労の割合が高くなっていること、所得区分Ⅰでは母親の「正社員・正規職員・会社役員」の割合が高くなっていることは前回調査と同様で、所得が高い世帯は両親が正規雇用である割合が高いことが示されています。

◇特に母親については、「平日の日中以外の勤務はない」という回答が、所得区分が低いほど少なくなっており、前回調査と同様に経済的に厳しい世帯ほど、子どもとかかわる時間を取りにくい状況にあることがうかがえる結果となっています。また、母親が就労していない理由については、「子育てを優先したいため」は所得区分が高いほど多く、「自分の病気や障害のため」は所得区分の低い世帯で多くなっており、世帯収入が高いほど、子育てに時間を充てやすい状況があることも前回同様に示されています。

◇保護者にとって頼れる人の有無については、子育てに関する相談、重要な事柄の相談、いざという時のお金の相談のいずれについても、所得区分が低いほど「いない」が多くなっており、経済的に困難な世帯ほど、周囲に頼りにできる人間関係を持っていないことが、前回調査と同様に示されており、社会的に孤立した状況に陥っている可能性が懸念されます。

(5) 支援のニーズについて

◇子どもの病気や怪我の治療のために病院や診療所などの医療機関を受診した方がよいと思ったのに、実際には受診しなかったことについて、所得区分Ⅲで「あった」が多くなっており、その理由として、所得区分Ⅲでは所得区分が低いほど「自分の健康状態が悪かったから」「医療費の支払いが不安であったから」といった回答が多くなっています。中学生までの子どもについては子ども医療費助成がすでに実施されていますが、こうした支援制度について十分知られていない可能性についても考慮する必要があります。

◇子どものいる世帯や生活困窮世帯等を対象とする支援制度のうち、利用が最も多いのは就学援

助で、所得区分Ⅲでは半数以上が「現在利用している」と回答しています。一方で、全国調査と比べると、所得の低い区分における利用率にはあまり差がない一方で、利用したことがない回答者のその理由については、「手続きがわからなかったり、利用しにくいから」という回答が多くなっており、必要な家庭が必要な支援を確実に受けられる環境づくりについては、引き続き課題であると考えられます。

◇子どもが自分にとって居場所だと感じられる場所については、所得区分が低いほど「自宅の自分の部屋以外」「祖父母や親戚の家」「塾や習い事」「学校の部活動」といった回答が少なくなっており、経済的に厳しい家庭の子どもほど、居場所だと感じられる場所が少ない傾向にあることが示されています。

◇子どもを対象とした、居場所や夕食の提供、学習・相談の場の提供等の支援については、特に子ども食堂のような「夕食を無料か安く食べることができる場所」について、「あれば利用したいと思う」という回答が前回調査より増加しており、全国調査より多くなっていることから、本市の子どものニーズとして特徴的であることが示されています。

◇子どもや保護者にとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思うかについては、所得区分が低い世帯ほど、「安い家賃で住める住居」「生活や就学のための経済的援助」「読み書き計算などの基本的な学習への支援」「子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供」といった、より基礎的なニーズに関する回答が多い一方で、「仲間と出会え、一緒に活動できる場所」「自然体験や集団遊びなどの多様な活動機会の提供」「会社等での職場体験などの機会の提供」といった、より子どもの経験の幅を広げる、発展的なニーズについては、所得区分が高いほど回答が多くなっているのは前回調査と同様で、衣食住をはじめとするより基礎的なニーズの充足に課題を抱える世帯においては、子どもに多様な経験や体験の機会を用意することの必要性にまで保護者が思いを巡らせることが難しい状況があることがうかがえます。

◇全体として、家庭の経済的貧困や生活困難な状況が、子どもの生活・教育・経験・内面に様々な影響し、貧困の連鎖が避けられない状況があることが、前回調査と同様に調査結果からうかがえます。こうした現状があることを前提として、貧困が世代を超えて連鎖することがないよう、所得区分や子どもと保護者などそれぞれのニーズにあった支援について検討していくことが、本市における今後の子どもの貧困対策や子育て家庭への支援の課題であると言えます。

**四日市市子どもの生活実態調査
結果報告書**

発行年月：令和6年5月
発行：四日市市 こども未来部 こども未来課
TEL：059-354-8038 FAX：059-354-8061
